平成28年度

事 業 実 績 並 び に 主要施策成果説明書

中野市

目 次

<		<u>X</u>	分	>	(頁)
平成 2	28年度	会計	別決算場	犬況	 (1)
平成 2	28年度	一般	会計別沒		 (2)
<u> </u>	般	会	計		
	1款	議	会	費	 (4)
	2款	総	務	費	 (5)
	3款	民	生	費	 (27)
	4款	衛	生	費	 (49)
	5款	労	働	費	 (60)
	6款	農林	水産業	費	 (64)
	7款	商	エ	費	 (78)
	8款	土	木	費	 (84)
	9款	消	防	費	 (90)
	10款	教	育	費	 (92)
	11款	公	債	費	 (110)
国民傾	建康保険	事業特	別会計		 (111)
後期高	高齢者 医	療事業	\$特別会書	+	 (116)
介護保	R 険事業	特別会	計		 (117)
倭財産区事業特別会計					 (132)
永田則	才産区事	業特別	会計		 (133)
中野則	才産区事	業特別]会計		 (134)
下水道	直事業 会	計			 (135)
水道事	事業会計	-			 (141)

平成28年度 会計別決算状況

(単位 円)

	É	会 計 名	歳入決算額 ①	歳出決算額 ②	差引額 ①-②	備考
	1	一 般 会 計	22,169,098,853	21,810,642,242	358,456,611	翌年度繰越財源 26,175,000 実質収支額 332,281,611
	2	国民健康保険事業特別会計	5,975,007,352	5,947,212,347	27,795,005	
	3	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	461,929,224	456,192,024	5,737,200	
焅	4	介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	4,193,124,994	4,112,800,989	80,324,005	
特別会計	5	倭 財 産 区 事 業 特 別 会 計	1,778,462	1,545,126	233,336	
	6	永田財産区事業 特別会計	484,195	331,029	153,166	
	7	中野財産区事業特別会計	2,165,801	1,936,512	229,289	
		(特別会計合計)	10,634,490,028	10,520,018,027	114,472,001	
	8	下水道事業会計				
		収 益 的 収 支	2,825,030,699	2,440,782,551	384,248,148	
企業会計		資 本 的 収 支	773,180,446	1,602,557,677	△ 829,377,231	内部留保資金等で補填
会計	9	水道事業会計				
		収 益 的 収 支	1,099,924,498	912,509,309	187,415,189	
		資 本 的 収 支	208,833,060	573,812,479	△ 364,979,419	内部留保資金等で補填

平成28年度 一般会計別決算状況

(歳 入) (単位 円) 比 較 予 算 現 額 決 額 執行率 算 歳 入 科 目 備 考 (2)-(1)2/11(%) 市 税 6,165,800,000 6,223,254,097 57,454,097 100.9 1 2 地方譲与税 213,590,000 219,929,000 6,339,000 103.0 3 利子割交付金 11,000,000 5,023,000 △ 5,977,000 45.7 4 配当割交付金 20,000,000 15,448,000 $\triangle 4,552,000$ 77.2 株式等譲 20,000,000 8,997,000 △ 11,003,000 5 45.0 所得割交付金 46,687,000 地方消費税交付金 748,000,000 794,687,000 6 106.2 ゴルフ場利用税 7 8,000,000 7,761,075 △ 238,925 97.0 付 自動車取得税 38,000,000 39,241,000 1,241,000 103.3 8 付 金 地方特例交付金 18,000,000 19,359,000 1,359,000 107.6 10 地方交付税 5,585,119,000 5,691,396,000 106,277,000 101.9 交通安全対策 11 6,500,000 5,759,000 △ 741,000 88.6 特別交付 12分担金及び負担金 274,217,000 259,827,228 $\triangle 14,389,772$ 94.8 使用料及び手数料 13 241,630,000 232,325,347 \triangle 9,304,653 96.1 14 国庫支出金 2,387,670,000 2,016,062,754 \triangle 371,607,246 84.4 県 1,214,950,000 1,080,651,661 △ 134,298,339 15 支 出 金 88.9 16 財 産 収 入 272,242,000 281,554,328 9,312,328 103.4 17 寄 附 金 281,629,000 295,943,378 14,314,378 105.1 繰 1,612,852,000 947,556,612 \triangle 665,295,388 58.8 18 入 金 繰 19 越 金 883,062,000 883,062,943 943 100.0 20 諸 収 入 883,214,000 784,251,430 \triangle 98,962,570 88.8 21 市 債 2,538,309,000 2,357,009,000 △ 181,300,000 92.9

 \triangle 1,254,685,147

94.6

22,169,098,853

入

合

歳

計

23,423,784,000

(歳 出) (単位 円)

(//1)	νщ								(十四 11)
J	裁	出和	4 目	予 算 現 額	決 第 ②	比 較 ①-②	執行率 ②/①(%)	備	考
1	議	会	費	188,065,000	181,265,393	6,799,607	96.4		
2	総	務	費	4,811,497,000	4,648,716,074	162,780,926	96.6	翌年度繰越額	3,512,000
3	民	生	費	7,119,977,000	6,566,551,575	553,425,425	92.2	翌年度繰越額	128,268,000
4	衛	生	費	2,098,562,000	1,914,201,794	184,360,206	91.2	翌年度繰越額	85,000,000
5	労	働	費	73,635,000	62,246,275	11,388,725	84.5		
6	農	林水產	崔 業 費	1,133,951,000	978,026,903	155,924,097	86.2	翌年度繰越額	22,700,000
7	商	エ	費	794,037,000	673,494,992	120,542,008	84.8		
8	土	木	費	2,637,856,000	2,386,206,124	251,649,876	90.5	翌年度繰越額	187,000,000
9	消	防	費	708,629,000	698,178,590	10,450,410	98.5		
10	教	育	費	1,637,278,000	1,536,695,580	100,582,420	93.9		
11	公	債	費	2,181,593,000	2,165,058,942	16,534,058	99.2		
12	予	備	費	38,704,000	0	38,704,000	0.0		
J	裁	出合	計	23,423,784,000	21,810,642,242	1,613,141,758	93.1	翌年度繰越額	426,480,000

一般会計 1款議会費

	項	目			事	業	名		事 業 費 (単位 円)	=	È	要		¥ 業										果	į
(1)	議	会	費																						
	議	会	費	議	会	運	営 (2)	費	10,445,036 ・議 条子決事人意決請の 月2議願の 10,445,036	平 平 平 平 下 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万	養養 数 数 数 数 数 数 数 数	の 年年年年	催/II 2 3 4 5 1 否 決 一 0 研交	(記) (記) (記) (記	特別列列列 同意 6 会会会会 6 他。	· · · </th <th>6月3月31月2 適任 19</th> <th>会 3月 30月 30月 30月 30月 30月 30月 30月 3</th> <th>~~~~</th> <th>第 5月 6月 9月 12月 3月 許 可</th> <th>明 1 2 1 21 1 11 1 1 1 1</th> <th>日日日日日 不採択 0</th> <th>承認</th> <th>続 0</th> <th></th>	6月3月31月2 適任 19	会 3月 30月 30月 30月 30月 30月 30月 30月 3	~~~~	第 5月 6月 9月 12月 3月 許 可	明 1 2 1 21 1 11 1 1 1 1	日日日日日 不採択 0	承認	続 0	

		1	
項目	事 業 名 事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及 (事業内容及び成	
(1) 総務管理費			
1 一般管理費	一般管理事務費 50,504,602	◎ 市政の進展に功績のあった功労者等に表彰状呈した。・功労・善行表彰関係 功労者 2人 善・特別職感謝状 教育委員 1人・感謝状関係 4人、1団体	
	職員研修事業費 3,104,192	 ◎ 職員の資質向上を図るため、各種研修を実施	iした。
	研修内容	実施日 参加人数(人)	実施場所
	新規採用職員研修(前期課程)	4月12日~13日 19長野県自治	
	新規採用職員研修会	4月20日 1931号会議	
	新規採用職員おもてなし向上研修	5月28日~6月12日 19バラまつ	
	職員自主研修	6月1日~3月31日 9第2委員会	
	中堅行政職員研修	6月2日~3日 4長野県自治	
	新規採用職員自主的活動研修	6月10日~3月31日 19本庁舎他	
	税務職員初任者研修	6月21日~22日 4 長野県自治	冶会館
	中堅職員通信研修	7月1日~10月31日 8 第2委員会	会室他
	公務員倫理と使命	7月7日 57 市民会館4	
	財産管理と契約実務研修	7月19日 1 長野県自治	
	係長研修	7月26日~29日 10 長野県自治	
	北信三市主査研修	8月3日他2回 8 飯山市役所	
	人権教育研修	8月16日、2月2日 293 市民会館4	
	接遇能力向上研修	8月23日 33 飯山市役所	
	公営企業(経理事務)研修	8月30日 3 長野県自治	
	人事評価研修	8月30日他3回 345 31号、32-	
	新規採用職員研修(後期課程)	9月8日 19長野県自治 19日	
	人事・給与管理事務研修	9月21日 1長野県自治 1 長野県自治 1 長野県自治 1 日本 1 日	
	一般行政職員研修	9月27日~28日 8長野県自治 8 長野県自治 8 長野県自治 8 長野県自治 8 長野県自治 8 長野県自治 8 株 5 世紀 8 株 5 世紀 8 株 5 世紀 8 世紀	
	情報発信研修	10月8日~9日他2回 3 神奈川県村 10月10日~14日 # ***********************************	関係巾
	中堅職員体験研修	10月10日~14日 11月8日~14日 農産物直差	売所他
	女性職員活躍推進研修	11月6日 4 11月4日 24 市民会館4	10旦△詳宏
	住民税事務研修	11月10日 3長野県自治	
	部課長研修	11月15日 1 長野県自治	
	不当要求等対応研修	1月24日 66 31号、325	
	部課長研修	1月31日 34 31号、32号	
	新規採用職員事前研修	2月10日 27 市民会館4	
	北信三市管理者研修	2月13日 5 31号、32号	
	職員福利厚生 15,413,032 事 業 費	 ◎ 職員の厚生及び健康保持増進を図るため、次	の事業を行った。
	事業内容	実施日 人員(人) 実	施場所
	生活習慣病予防健診	7月~1月 25 長野健康*	
	<u>生面有價格了例降影</u> 乳房検診	12月14日、15日、1月12日 117 中野保健 [*]	
	子宮がん検診		ニック、保倉産婦人科医院他
	定期健康診断		豊田文化センター
	人間ドック		院、市内医療機関他
	インフルエンザ予防接種	11月~1月 157 市内医療	
	協会けんぽ管掌健康保険 生活習慣病予防		

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
	事業内 作業環境測定 職員健康講座 長野県市役所職員体育		実施日 人員(人) 実施場所 8月9日、10日 - 本庁舎、豊田支所他 8月16日、2月20日 243 市民会館41号会議室 8月20日他 124 大町市他
			◎ 仕事や家庭の「悩み」について、専門カウンセラーとの面談等を通じ、解決・解消を図り、心の健康状態を良好に維持し、総じて職員個人及び家族、また職場全体の心の健康度を向上させることを目的として職員メンタルヘルス相談事業を実施した。
2 文 書 費	文書配達事業費	36, 455, 840	 ○ 市外あての文書を郵送により処理した。 ・年間郵送通数 469,279 通 ・文書郵送料 26,593,544 円 ○ 市内あての文書を委嘱した15人の配達員により宅配した。
			 ・年間配達通数 123,099 通 ・文書配達員賃金 9,608,411 円 ◎ 小荷物等を単価契約に基づき宅配した。 ・年間個数 586 個 ・送料 253,885 円
3 秘書広報費	広報広聴事業費	13, 366, 796	◎ 「広報なかの」の発行市政の動きを市民にお知らせし、理解と協力を得るため毎月1回「広報なかの」を発行した。・発行部数 4月~3月号 15,600部/月
			◎ 「週刊庁内報」の発行 会議、行事等の日程を把握し市政の動きを事前にお知らせす るため、議員、区長、報道機関等に配布した。・毎週1回発行
			 ◎ 広報写真掲示目で見る広報として、市内16か所に広報写真を掲示した。 ・掲示場所 庁舎、豊田支所、中央公民館、西部公民館、北部公民館、市立図書館、市立博物館、信州中野駅、陣屋・県庁記念館、信州中野郵便局前、ぽんぽこの湯、観光センター、豊田文化センター、永田窓口サービスステーション、もみじ荘、まだらおの湯
			◎ 記者懇談会 記者懇談会を開催し、重要施策や事業を発表するとともに、 意見等を聴いた。
			◎ 施設見学市政への理解と協力を得るため、市の施設見学を実施した。あわせて、アンケートを実施して市民の声を聴いた。・一般募集 2回 38人・団 体 4回 83人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			◎ ケーブルテレビ文字放送 市の事業、行事を市民にお知らせするため、テレビ北信ケー ブルビジョンの自主放送チャンネルを利用し情報提供を行っ た。・放送依頼件数 149 件
			◎ 音声告知放送 市の事業、行事を市民にお知らせするため、音声告知放送を 通じて情報提供を行った。・音声告知放送依頼件数 377 件
			◎ 私の提言 市民各層からの声を適確に把握し、市政運営に反映させるため、手紙により提言等をいただいた。・手紙 71 通 91 件
			◎ Facebook月1回発行の広報紙では伝えられない情報をお知らせするため、Facebookを活用し幅広く市内外に対し、情報発信した。・配信回数 292回・登録者数 545人 (3月末)
			○ わくわく市民懇談会の実施 協働による魅力ある地域づくりを推進するため、市内の団体 等を対象に懇談会を行った。・実施回数 3回
			◎「中野市くらしと防災ガイドブック2017」の発行 市民が安心して快適な生活を送ることができ、生活を楽しん でいただくため、行政に関する様々な基本情報をまとめた「 中野市くらしと防災ガイドブック2017」を発行した。 ・印刷部数 17,000 部
4 危機管理費	危機管理事業費	11, 142, 370	◎ 有事に際して即応できる体制の確立と防災意識の高揚のため 防災訓練を実施した。
			中野市総合防災訓練 ・開催日 8月27日 ・実施対象地区 永田地区(永田小学校グラウンド) ・参加者 350人
			中野市土砂災害防災訓練 ・開催日 5月21日 ・実施対象地区 中野地区(中野小学校体育館) ・参加者 100人
			◎ 防災無線をはじめとした防災情報の収集・伝達のための機器 等について適正な管理運用に努めた。
			◎ 中野市地域防災計画により、被災直後の住民の生活を確保するため、備蓄食料等を購入した。・アルファ米・缶入りパン・レトルト食品・乳児用粉ミルク
			◎ 自主防災組織の育成と確保のため、自主防災組織が購入した 資機材の購入費用に対し補助を行った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	防災施設維持整備事業費	455, 390, 858	 ◎ 防災及び減災を図るための施設を整備した。 多目的防災広場整備 ・整備工事監理業務委託 ・旧中野高校解体撤去工事 ・多目的防災広場整備工事 ・多目的防災広場整備工事 ・変備工事監理業務委託 ・整備工事監理業務委託 ・デジタル化整備工事 ・中継局用地取得費 ・246,848 円
5 交対 策 全費	交	4, 673, 127	 ○ 安全で快適な交通社会を築くため関係機関・団体等と連携し、市民総ぐるみで交通安全運動を展開した。 ○ 交通安全推進事業 ・年4回の交通安全運動期間中に啓発チラシの全戸配布や交通指導車による市内巡回を実施した。 ・シートベルト着用調査及びチャイルドシート着用啓発を実施した。 ・中高交通安全協会と連携し、啓発を推進した。 ○ 高齢者の地域交通安全整65歳以上の高齢者を対象に交通安全講習を実施した。 ・開催回数 30回 ・参加者 600 人 ○ 高齢者交通安全実践促進事業(いきなかの交通安全整)歩行者が自ら体験することにより従来の行動や意識を改め、安全な行動を身につけるため、参加・体験・実践型の交通安全整を中野自動車学校で開催した。 ・開催回数 3回 ・受講者 84 名 ⑤ 自転車運転技能講習事業小学生の自転車運転技能講習事業小学生の自転車運転技能講習(初級、上級)を、各小学校において実施した。 (単位:人) ② 愛講者数 初級 上級 2 399 421 ○ 交通安全施設整備事業警報機の改修工事を実施した。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	県民交通災害 共済事業費		 ⑤ 万一の交通事故に備えて交通災害共済の加入促進に努めるとともに、児童・生徒等の掛金を全額負担した。 加入状況 区分加入者数(人)会費(円)加入率(%)-般20,0428,016,80056.0中学生以下6,327(市負担)632,700100.0身障者等1,818(市負担)727,200100.0計28,1879,376,70064.2平成28年1月1日現在の人口(43,906人)を基準見舞金支払状況
			件数(件) 見舞金額(円) 備考 98 7,442,500 (内死亡)3人 ・交通災害共済加入募集手数料・児童・生徒等加入負担金 404,660円 632,700円
6 諸 費	防犯事業費	17, 260, 614	 ◎ 防犯灯の整備に要する経費の軽減を図るため、事業費の一部を補助した。 ・防犯灯整備事業 740 灯 15,790,614 円 ◎ 自主防犯の精神を高揚し、犯罪のない明るく住みよい地域を築くため、市防犯協会へ補助した。 1,420,000 円
	消費生活対策事業費	3, 774, 526	 ◎ 省資源化及び消費者被害の防止を図るための啓発を実施するとともに、消費生活窓口相談を実施し、消費者の保護を図った。 ・消費者の救済・苦情相談 95 件 ・高齢者消費者被害防止塾 25 回 474 人 ・消費生活講演会の開催 1 回 170 人 ・被害防止チラシの全戸配布 ◎ 食材の安全性を確認し、安心して食するため、市民が自ら食するために栽培した食材及び学校・保育所の給食食材に係る放射性物質の検査を実施した。 180 件
	自治会振興事業費	38, 221, 046	 ◎ 多様化する行政事務を円滑に推進するため、市と市民を結ぶ連絡事務等について区長に委託し、市民へのきめ細かな行政サービスに努めた。 ・区長事務委託料 23,238,450 円・市区長会理事会補助金 251,000 円・市区長会給付事業補助金 139,000 円 ◎ 公会堂建設事業補助会 139,000 円 ◎ 公会堂建設事業補助会議、集会等に必要な施設を建設する事業等に要する経費に対し、補助金を交付した。 ・実施地区 4 地区(片塩、竹原、金井、南間長瀬)
7 財政管理費	財政管理事業費	21, 858, 475	適切な予算編成及び執行を図り、財政の健全化及び円滑な管理運営に努めた。

		<u> </u>				1		
項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 (事		績 及 び 及 び 成 身	成 果果)		
	普 通 交 付 税 一部事務組合等 構成市町村配分金	56, 484, 000	• 北信広域連合		理施設等) 48 设) 7	正分等を関係 3, 268, 000 円 7, 398, 000 円 818, 000 円		
8 財産管理費	財産管理事業費	79, 798, 066)保守点検及び適正な維持管理に努めるとと 医の保持に努めた。				
			全国市有物件	損害共済基金分打				
		区	分	加入面積(m²) #	共済責任額(万円) 共	済基金分担金(円)		
			等(8件)	10, 147	244, 622	314, 752		
			/消防センター(13件)	1, 216	18, 680	57, 390		
		市民会館(1		3, 292	19, 631	11, 991		
		学 小学校(53, 486	1, 148, 107	548, 498		
		校 甲字仪(35, 574	950, 060	544, 044		
		学校給1	食センター(3件)	3, 882	134, 452	149, 239		
	行	7 1.	等(11件)	9, 424	182, 117	218, 710		
		位 図書館		2, 699	95, 039	29, 458		
		会 公民館(7, 198	193, 167	97, 183		
	政	育 八份頁4	斗倉庫(1件)	439	6, 400	19, 776		
		ле I	平記念館(1件)	603	24, 546	13, 712		
		HA.	之記念館(1件)	789	33, 205	14, 676		
			駅 (1件)	993 1, 237	12, 403	38, 321		
	財	公営住宅(2位			17, 236	36, 454		
		農林施設(6f 公園(35件)	(+)	2, 084	25, 353	51, 728		
	-	<u> </u>	園等(14件)	9, 524 14, 182	306, 416	473, 309		
	産		國等(14件) 他(21件)	9, 360	334, 737 194, 831	419, 331 258, 406		
) <u>'</u> ±.	保健施設(36		1, 353	23, 724	21, 138		
				2, 377	28, 562	23, 138		
		環境衛生施調		47	1, 475	4, 556		
		社会就労セン		1, 486	33, 871	21, 771		
		情報センター		553	32, 268	49, 472		
		その他(29件		7, 944	209, 070	216, 541		
	普通	公務員住宅		1, 514	48, 037	68, 343		
	財産	その他(2件)	· ·	457	10, 442	12, 608		
		合	計	181,860	4, 328, 451	3, 714, 545		
			の市民が身体に 市長会市長会市 ・全国 約内保保 (1) 第一十分保保体 ・財保保体 ・財保保 ・関係 (2) 補 ・で ・で 後 に ・で は は に は に は に り に り に り に り に り に り に り	総合賠償補償保 会体育、社会教育 会体育、社会教育 に会体育、社会教育 に会体育を被ったが ・賠償補償保 に1名につき2億 に1 年 はこつき2,(に1 年 はこの方円を5 に2 万円から30万円 に2 万円から12万 に5,000円から12万	等、社会福祉活動 場合の補償対策。 加入した。 験料 円、1事故につ 000万円 ロ(500万円) の3%から100% 円	として、全国923,657円		

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要	事 業 (事 業 /			^ド 成 果 果)	
		 ● 土地借上料 使用料(円) 北信森林管理署官舎他 2,844,905 排水管及び溜桝敷地 93,783 駐車場 3,797,020 合計(5,735,708) ⑥ 本庁舎等施設営繕工事 三好町駐車場舗装工事 ⑥ 登記・入札事務 登記の状況 件数 210件 筆数 130件 平数 入札の状況(工事のみ) 入札件数(一般、指名、随契) 130件 平均落札率 96.02% 契約額 40.185,706 ②公里車両等の適正な管理・運営及び市有財産の保持に努 						
	車両管理事業費	40,185,706 © 公用車両等の適正な管理・運営及び市有財産の保持に努めた。 ・公用車保有台数(一般会計分) (平成29年3月31日現在) バス 11 台 特殊車 107 台 乗用・貨物車 98 台 バイク 2 台						
		区	・ 全国市有 分	物件損害共済	損害賠	音賞額	計	
		<u> </u>	責任額(万円)	24, 894	対物 無制限	対人 無制限		
		自動車	分担金(円)	1, 499, 268	947, 088	601, 906	3, 048, 262	
		バイク	責任額(万円) 分担金(円)	580	400 904	無制限 1,240	2,724	
		除雪機	責任額(万円)	2, 238	無制限	無制限		
			分担金(円)	188, 709	154, 820	149, 350	492, 879	
		分担金合	計(円)	1, 688, 557	1, 102, 812	752, 496	3, 543, 865	
	新庁舎整備事業費	433, 813, 640	・新庁舎建 ◎ 庁舎用地と ・用地取得	設整備実施設 設整備工事盟 して隣接地を 面積	計業務及び	建設工事 39 ぎ託料 3	07, 742, 000 円 30, 888, 000 円 100. 10 ㎡	
			• 用地取得	費			4,684,680 円	
9 会計管理費	会計管理事務費	3, 874, 002	◎ 歳計現金、かつ円滑な	基金等財産 <i>0</i> 出納事務を行		川な運用、保	管をし、正確	
10 政 策 費	政策推進事業費	271, 669, 590	◎ 市行政の基	本的施策の企	È画、諸計 画	面の総合調整	を行った。	

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			 ○より効率的な行政の推進を図るため、第3次中野市行政改革集中改革プランの改訂・目標設定等及び中野市公共施設等総合管理計画の策定を行った。・中野市行政改革推進本部会議の開催 2回・中野市行政改革推進委員会の開催 2回・中野市行政改革推進委員会の開催 2回 ○公の施設の管理運営に民間の能力を活用しつつ、住民サービス向上や管理の効率化等を図ることを目的に、指定管理者制度の運用を図った。・中野市指定管理者選定委員会の開催 2回・指定管理者制度導入済みの施設 45施設 ○各種施策や行政事務についての市民ニーズの把握と行政課題の抽出を目的とした市民満足度調査を実施した。・行政サービス全般に対する市民満足度 68.9%・市民満足度調査業務委託料 447,120円 ○ ふるさと振興基金積立金基金の運用を図るとともに、ふるさと寄附金及び運用により生じた益金等を積立てた。 (単位:円) 平成27年度末 現在高 91,361,000 271,091,000 197,635,000 164,817,000
	公共交通対策事業費	68, 714, 347	 ◎ 路線バス運行費を補助し、生活路線の運行維持を図るとともに利用促進に努めた。 ・菅・角間線(廃止路線代替バス) 5,730,000 円・合庁線(廃止路線代替バス) 7,198,000 円・上林線 197,000 円・須賀川線 1,005,000 円・永田線 5,583,000 円・水田線 5,583,000 円・水田線 8,409,000 円・野木島線 2,912,700 円 ◎ JR駅業務委託料(替佐駅) 2,912,700 円 ◎ 公共交通を維持確保するため、お出かけタクシー、ふれあいバス等を運行し、利用促進を図った。・中野市地域公共交通対策協議会負担金 14,598,116 円 ◎ 長野電鉄長野線の安全で持続的な運行を確保し、利用促進を図った。・地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会の開催 1 回・地域鉄道安全性向上事業補助金 22,194,000 円
	地 域 活 性 化推 進 事 業 費	8, 470, 700	 ○ まちづくりに興味関心のある若者(高校生~40代)が、自身で考え、行動することを目標に活動した。・魅力あるまちづくり若者会議の開催 11 回 ○ 地域のコミュニティ事業に対し経費の一部を助成した。

項目	事業名	事業費	主要事業の実績及び成果
		(単位 円)	(事業内容及び成果) ◎協働による地域づくりに取り組む団体を支援するため、地域力を向上させる活動に対し経費の一部を助成した。 <中野のチカラ応援交付金> 9団体 1,164,000円
	北信広域連合負担金	23, 067, 000	◎ 北信広域連合との連絡調整を図るとともに、広域行政推進の ため、運営経費の一部を負担した。
	地方創生推進事業費	540, 150	◎ 中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を計画的に推進した。・中野市総合戦略会議の開催 1回・先進地視察 11月8日 十日町市ほか
11 地域活性化 推 進 費	豊田地域活性化推 進 事 業 費	3, 419, 685	◎豊田地域における地域おこしや移住希望者への支援活動を行 うため、都市住民を地域おこし協力隊員として受け入れ、支 援等を行った。
12 情報政策費	情報政策推進費	82, 424, 634	 ◎ グループウェアシステム・施設予約システム・機器等の運用管理を行うとともに、市民に対する情報提供の推進を図った。・施設予約システム利用実績 13,697件・オープンデータとして住民基本台帳人口、公共施設の位置情報、広報なかのを掲載した。・内部情報システム機器等の運用管理を行った。(シンクライアント化、パソコン200台更新)・平成27年3月に導入した複合機18台(本庁、支所、保健センター)の運用管理を行った。・平成28年6月に複合機3台(中央・北部・西部公民館)を導入した。 ◎ LGWAN、ながの電子申請サービスの運用を図った。・ながの電子申請サービス利用実績 429件
	基 幹 系 電 算 費	127, 216, 663	 ● 基幹系電算システムの維持・管理を行うことで、安定した市民サービスの提供を図った。 ● 社会保障・税番号制度(マイナンバー)対応システム整備(総合運用テスト)を行った。 8,184,005円 ● 市民サービス向上の一環として、共同利用型コンビニ交付システムを構築し、平成29年1月10日から運用を開始した。 15,876,000円 ● 統合型地理情報システムに搭載する共用空間データ修正業務を行った。 43,761,600円
	地域情報基盤管理事業費	48, 398, 304	 ◎情報基盤・Jアラート等の維持管理を行うとともに、市民へ音声告知放送サービスの提供を行った。 ◎防災行政無線の放送内容、防災・災害に関する情報、市からのお知らせをメールで受け取れる「中野市すぐメール」の運用管理を行った。 ・登録件数 1,752件(平成29年3月31日現在)

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			◎情報ネットワーク設備等を構築し、業務継続性の確保に向けて、情報通信基盤設備の更新のための詳細設計を行った。8,424,000円
	情報政策推進事業費(繰越明許)	30, 827, 223	◎ 総務省が示す「自治体情報システム強靭性向上モデル」に基づき、セキュリティ強靭化対策を行った。・二要素認証システム(ICカード認証)の導入・LGWANとインターネットの分離
13 情報通信 施 設 費	情報 通信 施 設事 務 費	7, 297, 058	 ○ CATV事業の適切な運営を図るため、管理業務を行った。 ・放送番組審議会の開催 1 回 ・STB設置業務委託料 1 台 3,240 円 ◎ 情報通信施設整備基金 運用により生じた益金を情報通信施設の整備及び健全な施設 運営を図るため積立てた。
	情報通信施設管理事業費	10, 951, 779	 ◎ 豊田情報センターの運営に必要な施設の維持管理を行った。 ・情報ネットワークシステム保守管理業務委託料 4,795,200 円 ◎ 住宅新築等により支障となった有線柱及びケーブルの移設等を行った。 ・有線柱及びケーブル移設等工事費 2,918,127 円
	番組制作事業費	14, 271, 038	 ◎加入件数(平成29年3月31日現在) ・有線テレビ 1,189件(加入総世帯) ・有料放送(グリーンチャンネル) 4件 ・デジタル多チャンネル(STB設置) 437件 ※有料放送及びデジタル多チャンネル数は、有線テレビ加入件数の内数。 ⑥行政情報や地域行事等を伝える自主放送番組の制作を行い、市民に提供した。 ・番組制作等業務委託料 8,516,448円 ⑥テレビ放送の同時再放送・デジタル放送(9チャンネル)、CSデジタル放送(19チャンネル)について同時再放送を行った。デジタルへッドエンド使用料 2,008,800円 ・デジアナ変換放送 BSデジタル放送(7チャンネル)、CSデジタル放送(11チャンネル)についてアナログ放送に変換し、同時再放送を行った。デジアナ放送へッドエンド使用料 3,464,910円

項目	事 業 名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	文事	(単位 円) 13, 349, 438	(事 業 内 容 及 び 成 果) ● 市民が多様な文化芸術に接し、心豊かな人間性を育み、潤いのある地域社会を創造するため、市民の文化芸術活動の振興を図るとともに、郷土出身の芸術家等の業績の継承表会の開催 第集期間 6月1日~9月15日 発表会 平成29年1月28日(土) 会場 市民会館ホール 来場者 800人 <応募状況等> 平成28年度 中市内 平成27年度 平成26年度 佐亨山敷 第年別 6 (6) 5 - ※平成27年度から特別賞を新設。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

項目	事業	名	事業費		主要事業の実績及び成果
			(単位 円)	(事業内容及び成果)
・企画展示開展	<u>催状況</u> 示名	4	会場		開催期間 開館日数 入館者数 1日当たり (日) (人) 入館者数(人)
市収蔵美術作		一本木仏	公園展示館	4.	月22日(金)~5月22日(日) 31 2,116 68.26
第35回 礰珉屈			公園展示館		月20日(木)~11月6日(日) 18 719 39.94
市収蔵銅石版「ふるさとの	記憶」		ミュージアム め館展示室	区成27	月25日(土)~9月25日(日) 93 472 5.08 7年11月23日(月)~平成28年6月22日(水) 178 1,085 6.10
西沢今朝夷水	彩画展	114 = 22 (1)		6	月25日(土)~11月23日(水)1308256.35合計4505,21711.59
					・文化芸術振興基金 文化芸術の振興を目的とする事業の財源に充てるため、 基金を積立てた。 (単位:円) 平成27年度末 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度末 現在高 20,122,000 80,000 0 20,202,000
15 中山晋平 記念館費	中山晋平部管 理 事		7, 040, 7	92	◎ 中山晋平記念館の施設及び設備の管理を行った。
	中山晋平部運営事	2. 念 館 費	観覧	者数	 ○中山晋平に関する資料を展示し、中山晋平の人と業績を広く紹介・顕彰するとともに、芸術文化の振興に努めた。 ○中山晋平作曲作品を次世代に継承するとともに、音楽文化振興のため、次のコンサートを行った。 ・なにわコンサート 5月7日(土) 112人 ・父の日コンサート 6月19日(日) 170人 ・オータムコンサート 9月4日(日) 98人 ・第30回中山晋平記念館まつり 10月2日(日) 747人 ・信州なかの音楽祭2016記念館コンサート 10月29日(土) 78人 ・スプリングコンサート 3月11日(土) 154人 数及び観覧料>
		<年度好	別観覧者数の	_	

項目	事業名	事業費 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
	中山晋平記念館維持整備事業費	1,432,080 ◎ 中山晋平記念館の施設維持整備を行った。
16 高野辰之 記念館費	高野辰之記念館管 理 事 業 費	3,411,068 ◎ 高野辰之記念館の施設及び設備の管理を行った。
	高野辰之記念館運営事業費	6,807,202 © 天皇皇后両陛下地方事情御視察 6月4日(土) © 高野辰之に関する資料を展示し、高野辰之の人と業績を広く紹介・顕彰するとともに、芸術文化の振興に努めた。
		 ○ 音楽文化の振興と、高野辰之作詞の歌や童話を次世代に引き継いでいくため、次のイベントを行った。 ・高野辰之生誕140周年記念 「故郷」のふるさと音楽会 4月23日(土) 77人サマーコンサート 8月21日(日) 125人高野辰之記念祭 12月11日(日) 62人・信州なかの音楽祭2016記念館コンサート
	観覧者	10月29日(土) 93 人 5数及び観覧料 > 一般個人 一般団体 高校生個人高校生団体 無料 合計 5数(人) 5,360 3,865 28 20 1,988 11,261 料(円) 1,608,000 888,950 4,200 2,000 — 2,503,150 (単位:人)
	<年度5 20,000 15,000 10,000 5,000	川観覧者数の推移> 年度 観覧者 H3~ 177 456
	高野辰之記念館維持整備事業費	3,415,176 © 高野辰之記念館の施設維持整備を行った。 ・高野辰之記念館施設改修工事 2,970,000 円 ・高野辰之記念館敷地内看板修繕 445,176 円
17 スポーツ振興費	社会体育振興事業費	4,257,943 © 各種スポーツ教室を開催し、スポーツ人口の拡大を図るとともに、スポーツ大会を開催し競技力向上に努めた。 ・スポーツ教室の状況 回数 (回) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事		実 実 な る る で		
		・スポーツ大会開催の状況 大会名 第12回市ビーチボールバレー大会 グラウンド・ゴルフ大会 第12回市長杯争奪市内高校野球大会 少年野球ナイター交流大会・ニュースポーツ体験 第12回市民ソフトバレーボール大会 第12回市新春走り初め大会 第12回B&G財団会長杯中野市綱引き大会 計			ポーツ体験	チーム数 (チーム) 33 3 4 17 15	
			・スポーツ推進 ・スポーツ教室 ・中高スポーツ教 ・中高駅伝協会 ・カチューシャ ・長野県市町村	選講師及び大 推進委員連絡 会負担金 いふるさとマ	協議会負担金 ラソン大会	礼 : 5 負担金 :	314, 050 円 304, 100 円 33, 000 円 191, 920 円 500, 000 円 45, 000 円
	社会体育団体等育 成 事 業 費	7, 111, 000	② 社会体育団体の た。 ・市民経済を ・市民経済を ・市民を ・市の ・・市の ・・市の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	前助金 注補助金 注補助金 注付 注 注 注 注 計 注 計 計 計 計 計 計 計 計 記 計 計 計 計 記 計 計 計 計	金 金 :	3, 8 1, 3 1, 2	振興を図っ 381,000 円 300,000 円 26,000 円 26,000 円 340,000 円 200,000 円 100,000 円 38,000 円
	スポーツ施設管理事業費	74, 420, 030 スポーツ施設利 施設名 市民体育館 武道館 弓道場 市営野球場 市営運動場 市営デニス場(オーカビアニス場(全)	使用回数 (回) 568 326 192 278 243 ムニ) 692	使用人員 (人) 28,061 6,748 2,583 17,047 12,599 8,067	開放し、地 使用料 (円) 836,500 216,150 114,360 684,900 232,200 1,079,710	照明料 (円) 550, 800 60, 280 63, 840 543, 750 511, 200 325, 300	
		学校開放 コミュニティスポーツセンタ 豊田野球場 豊田テニス場 豊田マレットゴル 屋内運動場 篠井川河川敷 運動広場 計	3, 579 1, 887 146 204	46, 734 22, 262 8, 649 1, 257 1, 137 5, 497 2, 345	1,090,020 192,000 167,270 21,300 193,275	1, 264, 600 404, 950 45, 000 11, 900 — 188, 700	

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・スポーツ施設修繕料 北公園あずま屋柱修繕工事 市民プールろ過ポンプ修繕 市民プール流水ポンプモーター修繕 北公園遊具修繕工事 は館床修繕工事 その他小破修繕 ・体育施設管理委託料 (サッカー場、市民プールを除く) 493,992 円 695,520 円 594,000 円 129,600 円 461,160 円 52,400,000 円
			多目的サッカー場利用状況使用回数(回)使用人員(人)使用料(円)照明料(円)73034,663625,700304,000・サッカー場施設管理委託料5,050,000 円
			市民プール利用状況 ・開場期間 6月26日~8月28日 (64日間) ・入場人員及び使用料 (入場人員は無料入場者含む) 中学生以下(人) 一般(人) 合計(人) 使用料(円) 10,580 6,915 17,495 1,911,900 ・市民プール施設管理委託料 8,000,000 円 海洋センター利用状況 施設名 使用回数 使用人員 使用料 照明料 冷暖房料 (回) (人) (円) (円) (円) アリーナ 611 10,709 555,650 182,400 一 第 2 体育館 453 7,960 116,000 28,400 一 会議室 132 2,005 11,100 - 7,100
			計 1,196 20,674 682,750 210,800 7,100 海洋センタープール利用状況 ・開場期間 7月24日~8月21日 (26日間) ・入場人員及び使用料 (入場人員は無料入場者含む) 中学生以下(人) 一般(人) 合計(人) 使用料(円) 496 355 851 72,400
			学校開放利用状況登録団体数 利用回数 (人)利用人員(延) (人)中野小学校122694,928日野小学校91722,257
			延徳小学校93464,150平野小学校112021,829高丘小学校71291,756長丘小学校72932,968平岡小学校112383,465
			科野小学校 3 29 264 倭 小学校 4 24 183 豊井小学校 7 121 1,369 永田小学校 6 113 1,298 南宮中学校(第1) 16 441 6,218 南宮中学校(第2) 14 418 5,311
			中野平中学校 12 326 5,082 高社中学校 6 357 4,515 豊田中学校 3 101 1,141 計 137 3,579 46,734

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	スポーツ施設維持整備事業費	65, 953, 440	 ◎ 各スポーツ施設を安全で快適に利用いただくため、各種改修工事等を実施した。 ・市民プール循環ポンプ更新工事 840,240 円 ・コミュニティスポーツセンター外壁修繕工事 982,800 円 ・市営テニスコートクラック補修工事 2,916,000 円 ・武道館耐震改修等工事 57,240,000 円 ・武道館耐震改修等工事監理業務委託 1,436,400 円 ・市営野球場ほかグラウンド整備業務委託 2,538,000 円
18 市民会館費	市民会館管理事業	17, 958, 706	 ○ 市民の福祉増進と文化の向上に寄与するため、市民会館の整備と管理運営に努めた。 <利用状況>
19 基金積立金	基金積立金	949, 241, 000	 ● 財政調整基金 基金の運用を図るとともに、運用により生じた益金等を財源不足に対処するため積立した。 (単位 円) 平成27年度未現在高 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度未現在高 2,085,360,000 662,980,000 200,000,000 2,548,340,000 ※出納整理期間中の増減を含む ② 減債基金 基金の運用を図るとともに、運用により生じた益金等を地方債の償還等に充当するため積立した。 (単位 円) 平成27年度未現在高 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度未現在高 1,114,175,000 1,340,000 0 1,115,515,000 ③ 職員退職手当基金 基金の運用を図るとともに、運用により生じた益金等を積立し、退職手当に充当するため取崩した。 (単位 円) 平成27年度未現在高 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度未現在高 1,139,631,000 70,000,000 238,827,000 970,804,000 ④ 公共施設等整備基金 基金の運用を図るとともに、運用により生じた益金等を積立し、施設整備等事業に充当するため取崩した。 (単位 円) 平成27年度未現在高 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度未現在高 3,918,773,673 191,150,000 265,043,000 3,844,880,673 ⑤ 車両購入基金 基金の運用を図るとともに、運用により生じた益金等を公用車の更新に要する財政負担に対処するため積立した。 (単位 円) 平成27年度未現在高 本年度積立額 本年度取崩額 平成28年度未現在高 21,610,000 50,000 0 21,660,000

2款 総務費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主	要事業	の実績	及び成	Ħ
		(十一年 1 1)		事業			果
			し、合作 の事業に _{平成27年原}	軍用を図るとと 并に伴う市民の こ充当するため _{医末現在高} 本年度	一体感の醸成及 取崩した。 積立額 本年度	り生じた益金等 び地域振興を図 (単 取崩額 平成28年度 721,000 1,337,0	るため <u>位 円)</u> _{度末現在高}
(2) 徴 税 費							
	固定資産評価審査事務費	20, 100	◎ 固定資産	ェアロン 金子 	会開催 1回		
3 賦課徴収費	賦課徴収事務費	日本	 特別 特別 特別 特別 時別 時別 時別 日本 時別 時別 日本 	養務者等状況 人人定動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変動に 一大変数の 一大変数 一大変数の 一大変数 一大変数 一大変数 一大変数 一大変数 一大変数 一大変数 一大変数	87, 870, 177 2, 021, 244, 577 380, 214, 700 5, 788, 800 386, 003, 500 2, 407, 248, 077 2, 991, 724, 700 263, 589, 167 3, 255, 313, 867 10, 113, 700 3, 265, 427, 567 168, 359, 900 10, 537, 735 178, 897, 635 309, 114, 176 11, 036, 650 423, 318, 600 54, 373, 362 477, 691, 962 6, 227, 256, 826 422, 159, 241	1, 930, 706, 459 379, 224, 000 776, 300 380, 000, 300 2, 310, 706, 759 2, 956, 944, 168 35, 180, 472 2, 992, 124, 640 10, 113, 700 3, 002, 238, 340 164, 729, 200 1, 628, 626 166, 357, 826 309, 114, 176 11, 036, 650 416, 897, 158	95. 5 99. 7 13. 4 98. 4 96. 0 98. 8 13. 3 91. 9 100. 0 91. 9 97. 8 15. 5 93. 0 100. 0 100. 0 98. 5 12. 7 88. 7 98. 9

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			・固定資産評価状況 (非課税分を除く) 区分 数量 面積(㎡) 評価額(千円) 土地 143,736 筆 68,906,567 123,648,042 家屋 37,305 棟 4,444,005 91,490,863 償却資産 2,272 件 一 112,341,283 (注1)平成28年度概要調書による。 (注2)土地・家屋・償却資産は法定免税点未満のものを含む。 ・金融機関等口座振替及びコンビニ納付手数料 2,691,654 円
			 ・税計算等の民間委託事業 委託事業名 委託料 (円) 電算委託料 26,651,062 土地所在図修正委託料 580,488 合計 27,231,550 ・固定資産台帳整備事業 固定資産の課税客体を把握するため、固定資産台帳の整備を行った。 19,539,900 円
(3) 戸籍住民基本台帳費			
1 戸籍住民 基本台帳費	戸籍 住 民基本台帳事務費	31, 227, 451	◎ 迅速で適切な行政サービスに努めるとともに、昼休み時間帯等における窓口業務や、コンビニ交付サービスの開始、西部・北部・永田の窓口サービスステーションにおける各種証明書の発行を行い、市民の利便を図った。1 戸籍事務
			・本籍数及び本籍人口 区 分 平成28年度 平成27年度 比較 末日
			 ・戸籍届出件数
			出生 522 573 △ 51 死亡 678 650 28 婚姻 553 553 0 離婚 110 125 △ 15
			養子縁組 38 51 △ 13 養子離縁 16 17 △ 1 入籍 75 109 △ 34 転籍 208 206 2 その他 90 106 △ 16
			計 2,290 2,390 △ 100 ・死体、死胎埋火葬許可 (単位:件)
			区 分 平成28年度 平成27年度 比較 許可件数 573 567 6

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)

4 自動車臨時運行許可 区 分 平	証及び原付	计自転审等机	
	大小の大田		単位:件)
		平成27年度	比 較
	300	287	13
原付自転車等標識交付	318	390	△ 72
原付自転車等廃車申請 原付自転車等変更申請	444	551	△ 107
	61	94	△ 33
5 マイナンバーカード			単位:件)
	成28年度	平成27年度	比 較
通知カード再交付	512	74	
マイナンバーカード交付	1, 407	1, 372	35
	数		
- 「福祉の首等収扱」 - 戸籍謄本、抄本等	30	(単位:件)_
	成28年度	平成27年度	比 較
 	7, 111	8,026	△ 915
有解散製原戸籍謄抄本料。	5, 513		
受理証明他 受理証明他	123	162	△ 39
小計	12, 747	14, 018	
戸籍謄抄本	892	843	49
公田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	2, 130	1, 798	332
用	1	0	1
小計	3, 023	2,641	382
計	15, 770		
	記載事項記	<u> </u>	(単位:件)
			比 較 △ 203
	5, 219		
	11, 927 811	11, 924 724	
	463	473	
住民票閲覧	88	117	△ 29
分(住基カード)	0		
小計	18, 508	18, 694	△ 186
	1, 315		766
公 世帯の一部	646		
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1, 279		
	0	1,020	0
分住民票閲覧	0	0	0
	3, 240		
計	21, 748	20, 779	
。 章 龙 章工 印 允许			(出位、体)
・諸証明等 区 分 平	元成28年度		(単位:件) 比較
	14, 221	14,340	
有機致緩緩	9, 816		
上地 	473		\triangle 38
	583	405	
	471	513	
	25, 564	25, 697	△ 133
印鑑登録証明書	75		
公 税務関係証明書	1, 025		
用土地台帳公図閲覧	0	0	0
分っている。	0	0	0
小計	1, 100	1, 388	△ 288
	26, 664	27, 085	
		21,000	

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(4) 選 挙 費			
1 選挙管理 委員会費	選挙管理委員会 運 営 事 務 費	2, 688, 455	 ◎選挙管理委員会開催状況 ・定例会 4 回 ・臨時会 12 回 参議院議員通常選挙関係 5 回 中野市長選挙関係 5 回 土地改良区総代総選挙 2 回
			◎ 選挙人名簿登録者数 (3月定時登録) (単位:人) 年度 男 女 計 平成 28 年度 18,252 19,397 37,649 平成 27 年度 17,886 19,135 37,021 比較 366 262 628
			◎ 在外選挙人名簿登録者数(3月3日現在) (単位:人) 年度 男 女 計 平成28年度 14 19 33 平成27年度 14 17 31 比較 0 2 2
2 選 挙 常 時 啓 発 費	選挙常時啓発事 業 費	304, 496	 ○ 若い有権者啓発事業 ・成人式において、選挙啓発を実施した。 ・市内の高校で選挙出前授業を2回実施した。 ○ 明るい選挙啓発ポスター募集 ・応募者数 66名 (4小学校18名 3中学校48名) ○ 選挙権年齢引き下げ啓発 ・広報なかの6月号で特集記事を掲載した。 ○ 明るい選挙推進県大会へ参加した。 ・11月22日(松本市で開催) ○ 明るい選挙推進フォーラムへ参加した。 ・2月10日(千曲市で開催)
3 選挙執行費	参議院議員通常選挙費	18, 003, 046	 ◎ 参議院議員通常選挙を、7月10日に執行した。 ・長野県選挙区 改選数 1人 立候補者数 3人 投票結果 (単位:人) 区分男女計 有権者数 18,339 19,530 37,869 投票者数 11,169 11,301 22,470 投票 率 60.90% 57.86% 59.34%
	市長選挙費	5, 332, 658	◎ 中野市長選挙を、11月20日に執行した。 (無投票) 定数 1 人 立候補者数 1 人

2款 総務費

Į	頁 目	事	業	名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の (事 業 内		
(5)	統計調査費							
1	統計調査費	統計詞	周査事	業 費	2, 737, 040	◎ 平成28年経済センサス-活動計調査を実施した。	動調査をは	じめとする各種指定統
						・調査目的 学校に	学校、中学 関する基本	校、幼稚園 的事項について調査し、 基礎資料を得る。
						・調査目的 全産業 の経理	べての事業 分野の売上 項目を同一	(6月1日) 所及び企業 (収入)金額や費用等 時点で網羅的に把握し、 済活動を明らかにする。
						•調査目的 工業統	., . , . ,	べての事業所 施に先立ち、調査区内、 る。
							域 び世帯数を	市町村別に推計し、各 資料を提供する。
(6)	監査委員費							
1	監査委員費	監査	事	務費	2, 212, 328	◎ 例月出納検査	12 回	(毎月1回)
						◎ 決算審査	8日間	(7月20日~8月5日)
						◎ 財政健全化判断比率等審査	1日間	(8月5日)
						◎ 定期監査	7日間	(11月7日~12月22日)
						◎ 財政援助団体等監査	1日間	(12月21日)

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 社会福祉費			
1 社会福祉	地域福祉推進事業	93, 219, 198	 ◎ 地域福祉活動を促進するため、福祉委員による民生活動の推進を図るとともに、市社会福祉協議会に運営費、事業費及びふれあいのまちづくり事業への補助を行い、社会福祉の充実を図った。また、社会福祉基金の利子を活用し、ふれあいのまちづくり事業に充当したほか、市保護司会補助などを行い、地域福祉の増進を図った。・福祉委員活動報酬 7,380,800円・民生児童委員交付金 7,360,590円・社会福祉協議会補助金 57,920,285円事業費補助金 57,920,285円事業費補助金 57,920,285円。当業費補助金 57,920,285円。当は城福祉コーディネーター 1人配置②社会福祉普及校の指定 市内小・中・高校 17校③小地域福祉ネットワークづくり事業④地域活動支援事業 ボランティア実践塾・社会福祉協議会委託事業 890,000円を託事業 相談件数(件) 主な相談内容法律相談 128 専門的な相談 ・中野市保護司会補助金 21人 206,000円・除雪費補助金 78件 1,532,447円
	中国残留邦人生活支援事業費	生活支 住宅 医療 介護 生業 蔡祭 配偶者	 ○ 中国残留邦人等の老後の生活の安定や地域での生き生きとした暮らしの実現を図った。 左分 延べ世帯数 近べ人員 扶助費 (円) (%) 接給付費 36 48 2,455,024 22.0 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7
	臨時福祉給付金 給付事業費	26, 825, 703	 ◎ 所得の低い方に与える負担の影響を緩和するため、臨時的な給付措置を図った。 ・臨時福祉給付金給付費 21,204,000 円 区分 人数(人) 金額(円) 支給決定者 7,068 21,204,000 ・事務費 5,621,703 円
	生活困窮者自立支援事業費	15, 253, 454	◎ 生活困窮者の経済的・日常的・社会的な自立及び地域からの 孤立状態の解消を図った。 また、不登校や引きこもり等の「負の連鎖」の防止を図った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			区分人数 (人)金額 (円)自立相談支援(新規相談者数)1066,779,198住居確保給付金7566,048就労準備支援事業1225,000一時生活支援事業5850,098学習支援事業(高校)41,636,008学習支援事業(小中)2家計相談支援事業62,246,820合計13112,303,172国庫負担金等返還金2,950,282 円
	障 害 基 礎 年 金 等 受 給 者 支 援 臨 時 福 祉 給 付 事 業 費	14, 520, 098	 ◎ 低所得の障害・遺族基礎年金受給者を支援するため、給付措置を図った。 ・臨時福祉給付金給付費 11,250,000 円 区分人数(人) 金額(円) 支給決定者 375 11,250,000 ・事務費 3,270,098 円
	高齢者支援臨時福祉給付事業費(繰越明許)	134, 452, 564	 ◎ 低所得の高齢者を支援するため、給付措置を図った。 ・臨時福祉給付金給付費 129,000,000 円 区 分 人数(人) 金額(円) 支給決定者 4,300 129,000,000 ・事務費 5,452,564 円
2 障がい者福 祖 費	自立支援事業費	822, 999, 637	 ◎ 障害者総合支援法に基づき、障がい者(児)に対し、必要な障がい福祉サービスの給付を行い、福祉の増進を図った。 ・更生医療給付身体障がい者に身体上の障がいを除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療費の給付を行った。 区分 (件) (円) 腎臓 19 320 26,395,682 小 腸 1 12 448,776 免疫機能 1 1 73,462 肢体不自由 3 8 302,034 合計 24 341 27,219,954 ・育成医療給付身体障がい児に身体上の障がいを除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療費の給付を行った。 区分 (外) (円) 競者数 レセプト件数 金額 (件) (円) 現 覚 4 10 235,220 聴覚・平衡機能障害 1 6 129,226 音声・言話・そしゃく機能 3 13 93,912 肢体不自由 1 720 心臓 5 18 210,239 その他内臓障害 3 24 611,511 合計 17 72 1,280,828

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			・補装具給付 身体障がい者(児)の障がいのある部位を補い、障がいの程度を軽くし、行動を補助するための用具(車椅子、義肢、補職器など)の給付と修理を行った。 区 分

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
項 目	事業名	事 業 門)	・短期入所給付 在宅の障がい者の介護者が、冠婚葬祭等の社会的理由やその他の理由により、一時的に家庭において介護できない場合に一定期間施設入所を行うサービスを提供した。利用者数 52人利用日数 2,321日事業費 17,070,907円・療養介護給付主として昼間において、病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理における介護及び日常生活上の世話を受けるサービスを提供した。利用者数 7人利用日数 2,067日事業費 17,742,040円・生活介護給付主として昼間において、施設で行われる入浴、排泄及び食事等の介護を受けるサービス、創作的活動、生産活動の機会を提供した。利用者数 123人利用日数 24,040日事業費 239,595,857円・施設入所支援給付主として夜間において、施設で行われる入浴、排泄及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、日常生活上の支援を受けるサービスを提供した。利用者数 16,124日事業費 67,915,154円・自立訓練給付 67,915,154円・自立訓練給付 67,915,154円・自立訓練給付 67,915,154円・自立訓練給付 67,915,154円・自立計算支援施設等において、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を受けるサービスを提供した。利用者数 1,629日事業費 10,556,937円・就労を布望する障がい者に対し、生産活動やその他活動
			就労が困難な障がい者に対し、生産活動やその他活動の機会を提供し、その他就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を受けるサービスを提供した。利用者数 180人利用日数 31,367日事業費 185,518,708円・共同生活援助給付(グループホーム)地域で生活を営むことに支障のない障がい者に対し、主に夜間において共同生活を営む住居において、相談や日常生活上の援助を受けるサービスを提供した。利用者数 75人
			利用日数 22,722 日 事業費 111,090,586 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・計画相談支援給付 障がい福祉サービス利用者がどのサービスを利用するか 一人一人に応じた「サービス等利用計画」を作成し、一 定期間ごとにモニタリングを行い支援した。 利用者数 568 人 事業費 22,202,490 円 ・児童発達支援給付 通所利用の未就学障がい児に対する動作指導、適応訓練などの支援を行った。 利用者数 4 人 事業費 886,735 円 ・放課後等デイサービス給付 学校就学中の障がい児に、放課後や長期休暇中の居場所として、生活能力向上のための訓練等の場を提供した。 利用者数 26 人 事業費 15,464,125 円 ・障がい児相談支援給付 障がい児のサービス利用について、その内容が適切かどうか一定期間ごとにモニタリングを行い支援した。 利用者数 28 人 事業費 1,739,090 円
	地 域 生 活 支 接 費	33, 344, 850	◎ 障害者総合支援法に基づき、障がい者(児)が有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な援助を行った。 ・意思疎通支援事業 聴覚障がい者の社会生活支援のために、手話通訳者等を派遣した。 利用者数 18 人派遣回数 165 回派遣時間 303 時間事業費 614,602 円 ・手話奉仕員養成講座事業 (入門過程)受講者数 24 人事業費 530,000 円 ・移動支援事業 64 を生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のために必要な外出支援を、委託により実施した。利用者数 91 人利用時間数 3,764 時間事業費 7,261,991 円 ・日中一時支援事業 在宅の障がい者(児)を一時的に預かることにより、日中における活動の場を提供し、社会に適応するための訓練を行うこと及び介護者の一時的な負担軽減を図ることを目的として、委託により実施した。利用者数 20 人利用回数 1,031 回事費 2,190,035 円 ・障がい者相談支援事業 6,190,035 円・障がい者相談支援事業 2,190,035 円・障がい者相談支援事業 2,190,035 円・障がい者、介護者等の相談に応じ、必要な情報の提供、助言を行う相談支援を、委託により実施した。業務委託先 社会福祉法人 高水福祉会 (北信圏域障害者総合相談支援センター)相談支援件数 1,108 件事業費 6,868,000 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 (事 業 内 容 及	績 及 び 成 果 び 成 果)
			・権利権では、	整発を進めるとともに、 委託により実施した。 比信ふくしMねっと 75人 237回 5,576,000円 舌の便宜を図るための用具 件数(件) 金額(円) 1 9,100 3 118,042 0 0 0 679 6,100,792 127 1,133,408 17 118,735 0 0 0 0 0 0 1 31,806 2 390,000 1 146,300 0 0 0 1 31,806 2 390,000 1 146,300 0 0 0 1 87,400 3 453,150 1 88,100 1 59,660 1 27,000 1 383,500 841 9,311,258 件 8,793,961 円 件 9,311,258 円 各だけの世帯等に貸与し、 かつ適切な対応を図った。 7 世帯 127,008 円 件 9,311,258 円 と発費を支給した。 3 人 104,020 円 費助成事業 表具費支給制度の対象とな

項目	事	業	名	事(単	業 費 id 円)	Ξ	主要	事				が 成果)	成 果	
						• É	障る 動肢手 域障こ実が経補事車体動補事生がと施実がと施実	転者に加き造自置加き支者でた事免が対数 輔の分数 補児る業許、し	文目 かまつ か ここ 得動部 事体改 事がう対 費車を 業障造 業自、し 補運補 が費 立地補	助転助 事免し 者一 たのを が部 日特行	を取得す 連補 生やた。 ない ない人	-るために 1 作 100,000 F -るための	牛 円 自動車の 牛 円 活を営む こ た こ こ さ さ も も こ こ る さ し こ る も こ る も こ る る し る る し る る し る る し る る し る る し る る し る る し る る し る し る し る し る し る と る と	D 3
	在宅社	冨 祉 事	事業 費	64,	, 385, 950	経済	f的な負 手帳の 障がい	担軽減る 取得指導	と図った 拿	0		を提供す		
身体障がい者: 区分 H28年度交付: 手帳所持者数	者数	·状況(視覚 3 91	聴覚 ろうあ	年3月 平衡 0 1	音声言語 そしゃく	心臓 21 287	腎臓 8 91	呼吸器 8 29	膀胱 直腸 9 67	小腸 0 3	肝臓 免疫 2 2		: 人) 計 91 1,916	
					区分 3年度交付 長取得者数	H28	S	262 帳取得状 付者数 者数 神者数 社子数 者数 者数 社子数 者の迎を作	A1 2 116 18 18 18 19 164 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	A 2 0 7 犬況(平 2級 25 194 運行委託 、社会社	B 1 6 122 成29年 (単位 3級 6 28 毛事業 畐祉施設	(単位 6級 8 106 現在) (単位 B 2 8 128 3月31日 え:人) 計 43 386	: 人) 計 91 1,916 : 人) 計 16 373 現在)	一 〔 可 日

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・タイムケア委託事業 障がい者(児)の在宅生活が一時的に困難になった時、時間単位で障がい者(児)を施設、民間団体等に介護委託し、介護者の負担軽減を図った。 利用者数 利用回数 利用時間数 事業費
			・デイホーム運営事業 社会福祉法人高水福祉会に、精神障がい者のためのデイ ホームの運営委託を行った。 利用者数 35 人 延べ 1,539 人 事業費 5,500,000 円
			 長野県民交通災害共済加入事業 身体障害者手帳1~3級、療育手帳及び精神保健福祉手 帳所持者の掛金を負担した。 加入者数 身体障がい者 1,164人 知的障がい者 297人 精神障がい者 357人 事業費 727,200円
			・北信地区障がい者スポーツ大会への参加 平成28年6月18日開催(場所 飯山市) 参加者数 34 人 負担金 96,280円
			・障がい者にやさしい住宅改良促進補助事業 重度身体障がい者が、日常生活を自力で行えるようにす るための住宅改修などの整備に対して、費用の一部を補 助した。 補助件数 1件 事業費 630,000円
			・集団活動自立支援補助事業 障がい児に、放課後や休業日において、適切な遊びや生 活の場を提供し、自立促進や健全育成を図った。 利用者数 11 人 利用日数 564 日 利用時間数 1,677.0 時間 事業費 1,677,000 円
			・扶養共済掛金助成事業 心身障がい者の保護者が納付した心身障害者扶養共済掛金を、所得に応じて助成し、制度の加入促進を図るとと もに福祉の増進を図った。 助成件数 1件 事業費 43,500円
			・通所費等助成事業 障がい者施設等の通所者の交通費の一部を助成した。 助成者数 84 人 助成額 2,049,221 円
			 ・通院費等助成事業 重度身体障がい者が、通院等に使用するタクシー料金の一部を助成した。 助成券交付者数 延べ利用件数 事業費 622,315 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	障がい者福祉施設	95, 518, 181	・訪問理容美容料助成事業 重度心身障がい者(児)への訪問による理容美容料金の一部を助成券交付者数 延べ利用件数
	障かい者 組 他 設 管 理 事 業 費	95, 518, 181	 ◎ 障がい者福祉施設の管理を委託により実施した。 ・デイサービスセンターいこいの里 障がい者生活介護事業を実施することにより、障がい者 の日常活動の場の確保と家庭介護者の負担軽減を図った。 登録者数 32 人 事業費 34,905,755 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			・福祉ふれあいセンター運営事業(指定管理者へ委託) 総事業費 45,702,000 円 身体障がい者福祉センター運営事業 利用者数 886 人 延べ 11,849 人 母子通園訓練事業(いちご学園) 低年齢を主体とした心身障がい児に対し、心身発達の ための保育・訓練を行うとともに、健全な母子形成の ための援助を行った。 利用者数 7人 延べ 510 人 共同作業訓練事業 心身障がい者に、就労又は技能修得の機会を提供し、 社会生活の適応性を高めるため、各種相談・作業訓練 を行った。 (竹 馬) 利用者数 14人 延べ 2,971 人 (たんぽぽ) 利用者数 7人 延べ 967 人 ・精神障がい者社会復帰訓練事業(指定管理者へ委託) 在宅の精神障がい者に対して、軽作業、生活訓練、レクリ エーション活動を通じ、自立した社会生活に向かう力を回 復、改善するための事業を実施した。 りんごの木共同作業所 利用者数 28人 延べ 2,720 人 事業費 12,471,000 円
	障がい者福祉施設 維 持 整 備 事 業 費	21, 141, 000	◎ 各障がい者福祉施設の運営に伴い必要な改修工事等を行った。・りんごの木共同作業所誘導灯改修工事費142,560 円・福祉ふれあいセンターエレベーター更新工事費20,679,840 円
3 福祉医療費 給 付 費	福祉医療費給付事業費	166, 483, 934	 ○ 心身障がい者(児)、母子、父子の対象者に医療費の一部を給付し、福祉の増進を図った。 ・ 医療費給付状況(平成29年3月末現在) 区分 受給資格者数(人)給付延べ件数(件)給付金額(円)障がい者 1,912 31,953 130,960,482 母子 1,144 9,923 20,565,478 父子 139 1,154 2,995,978 合計 3,195 43,030 154,521,938 ・ 事務費 11,961,996 円
	乳幼児等医療費給付事業費	93, 195, 309	 ○ 中学校3学年までの子どもの医療費の一部を給付し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 ・医療費給付状況(平成29年3月末現在) 区分 受給資格者数(人)給付延べ件数(件)給付金額(円) 乳幼児等 5,510 59,550 79,973,687 ・事務費 13,221,622 円
4 高 齢 者 福 祉 費	高齢者在宅サービス事業費	13, 092, 365	 ○ 在宅の要介護高齢者等に対して、各種サービスを実施し、 在宅生活の維持向上及び介護者の負担軽減を図った。 ・要介護高齢者等理容料・美容料助成事業 助成券交付者数 延べ利用件数 事業費 2,035,914 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			 ・要介護高齢者等移送サービス事業 助成券交付者数 1,719 件事業費 1,125,568 円 ・要介護高齢者等介護用品処理手数料給付事業給付者数 636 人事業費 654,040 円 ・要介護高齢者等歯科保健推進事業訪問歯科健診 8回延べ 8人訪問歯科保健指導 20人延べ 74人口腔衛生教育 18回延べ 358人事業費 172,566 円 ・高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助件数 3件補助金額 1,890,000 円 ・高齢者世帯移送サービス費助成事業助成券交付者数 451人延べ利用件数 5,796 件事業費 3,665,824 円 ・独り暮らし高齢者日常生活用具給付事業 451 人 5,796 件事業費 3,665,824 円 ・独り暮らし高齢者日常生活用具給付事業 451 人 5,796 件事業費 3,665,824 円 ・独り暮らし高齢者日常生活用具給付事業 44
	高齢者施設サービス事業費	50, 678, 389	 ◎環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を施設へ入所措置し、生活の維持向上を図った。 ・措置状況 (平成29年3月31日現在入所者数) 区分 施設名 入所者 高社寮 20人 青曲荘 2人 寿楽園 1人 合計 23人
	高齢者生きがい対策事業費	51, 234, 823	 ○ 高齢者の生きがいを高めるため、知識・教養の向上、健康の増進と地域交流等の各種施策を実施した。 ・高齢者福祉施設利用事業 利用日数

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			・シルバー人材センター運営補助事業 登録者数 919 人 (内 中野市679人) 年間就業延べ人数 115,499 人 契約金額 470,969,000 円 補助金額 18,850,000 円 (内 中野市分13,063,000円)
	高齢者祝賀事業費	6, 792, 438	 ◎ 金婚該当夫婦及び長寿を祝し、敬老事業を行った。 ・合同金婚式事業 合同金婚式出席者 62組 ・敬老祝品贈呈事業 高齢者祝品贈呈 88歳 295人 高齢者祝品贈呈 99歳 17人 高齢者祝品贈呈 100歳 高齢者祝品贈呈 101歳以上 ・敬老会事業助成(70歳以上) 12団体 9,391人
	北信広域連合負担金	31, 927, 848	◎ 北信広域連合における老人ホーム建設費の長期債償還金について負担した。・菜の花苑起債償還分担金
	介護保険事業費	205, 847	◎ 低所得者が介護サービスを利用した際の負担軽減を図った。・社会福祉法人等が行う利用者負担額軽減事業に対する助成対象者数 35 人助成事業者数 3 法人助成額 204,187 円
	生きがい施設管理事業費	3, 870, 573	 ◎ 高齢者の健康の増進及び生きがいづくりの推進を図るため各施設の管理運営を行った。 ・高齢者センター管理運営事業利用件数 882 人事業費 372,977 円 ・屋内ゲートボール場管理運営事業利用件数 229 件利用者数 3,035 人事業費 3,254,296 円 ・さんさん館管理運営事業利用件数 70 件利用者数 459 人事業費 243,300 円
	介護保険事業特別会計繰出金	566, 465, 111	◎ 介護保険事業特別会計へ繰出金を支出した。・介護保険事業特別会計繰出金 566,465,111 円
	高齢者福祉施設整備事業費	42, 166, 400	◎ 高齢者が安全な施設でサービス等を受けられるようにするため、高齢者福祉施設等の整備を行った。・デイサービスセンターつどい苑一般浴室内・外装等改修工事費1,598,400円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			 デイサービセンターさくら一般浴用ろ過装置取替工事費2,052,000 円 地域医療介護総合確保基金事業補助金37,589,000 円 地域介護・福祉空間整備推進交付金927,000 円
5 高 齢 者 医 療 費	長野県後期高齢者 医療広域連合 負 担 金	390, 439, 609	◎ 療養給付費を長野県後期高齢者医療広域連合へ負担した。 療養給付費負担金390,439,609 円
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特別会計繰出金	125, 854, 224	◎ 後期高齢者医療事業特別会計へ繰出金を支出した。 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 125,854,224円
6 社会就労 センター費	社会就労センター 管 理 事 業 費	33, 070, 746	◎ 社会就労センターの安定な運営を図った。また、利用者が安全・安心して就労ができる環境づくりのための施設管理を行った。
	社会就労センター 運 営 事 業 費	21, 539, 705	◎ 一般就労の困難な障がい者及び要保護者に対して、就労の場を提供し技能習得指導を行った。また、生活の向上及び助長を図るため、障害者総合支援法のサービス事業所として、就労継続支援を行った。
			 ・中野社会就労センター 定員 50 人 月平均利用人員 37.2人 作業工賃 14,598,384 円 電気料等作業用経費 836,726 円 利用者互助会補助金 273,000 円
			 ・豊田社会就労センター 定員 40 人 月平均利用人員 20.1人 作業工賃 4,988,834 円 電気料等作業用経費 660,761 円 利用者互助会補助金 182,000 円
7 国民年金費	国民年金事務費	2, 237, 162	◎ 国民年金制度に対する理解・啓発に努め、国民年金に関する 相談及び各種届出書の受付・送付を行った。
8 人権・男女 共同参画費	人権のまちづくり事業費	5, 077, 746	 ●地域住民の基本的人権の尊重と差別意識の解消を図るため、差別撤廃・人権擁護推進総合計画に基づき事業を実施した。 ・啓発活動事業 572,220 円差別をなくす市民集会の開催 11月7日(月) 講師 宇梶 剛士 演題 転んだら、どう起きる? 会場 市民会館 参加者数 約700人 ・団体育成補助金 部落解放同盟中高地区協議会 1,415,040 円部落解放同盟中野市協議会 1,790,000 円市あらゆる差別をなくす推進協議会等 597,187 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・差別撤廃・人権擁護推進総合計画 「差別撤廃・人権擁護推進総合計画」の見直し・策定事業を実施した。 ・事務費等 170,509 円
	男女共同参画推進事業費	3, 613, 360	 ◎ 男女共同参画社会を確立するために、男女共同参画計画に基づき以下の事業を実施した。 ・男女共同参画推進啓発事業 啓発広報紙「交差点」の発行 年4回 男女共同参画セミナーの開催 5回 76人 139,000円 男女共同参画推進出前講座の開催8回 180人 19,200円
			・共にいきいき市民のつどいの開催 平成29年1月21日(土) (差別をなくす講演会と併せて開催) 383,495 円 講師 ピーター・フランクル 演題 日本女性世界へ羽ばたけ 会場 中央公民館講堂 参加者数 約150人
			・男女共同参画川柳公募事業 応募作品数 146句 応募人数 37人
			・男女共同参画計画見直し・策定事業 506,980 円 計画期間が、平成29年度から5年間の「第3次中野市 男女共同参画計画」を策定した。
			・女性相談 2,349,918 円 家庭、地域、職場等での様々な女性の悩みや不安を聴き、 解決への道を探した。 電話相談 136件 面接相談 98件
			・事務費等 129,686 円
9 人 権 センター費	人権センター管理事業費	3, 220, 588	 ◎ 人権センターの施設の維持管理を行った。 ・中野市人権センター ・南部集会所 ・豊田人権センター 2, 126, 180 円 307, 197 円 ・豊田人権センター 787, 211 円
	人権センター運営事業費	13, 391, 391	◎ 地域住民の福祉の向上や人権教育啓発のための住民交流の拠点となる地域に密着した施設として、生活上の各種相談事業をはじめ、人権問題に対する理解を深めるための諸活動を行った。<中野人権センター>
			 ・運営事業 26,800 円 運営委員配置 12人 ・地域交流事業 191,994 円 マレットゴルフ大会 1 回 19 人 アジアンノット教室 8 回 36 人 いきいき健康体操教室 8 回 122 人 折り紙教室 10 回 132 人 写真教室 5 回 42 人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・啓発及び広報活動事業 528,361 円 人権センターまつり開催 8月6日(土) 講師 佐久間 レイ 演題 心を柔らかくストレッチ 会場 市民会館 参加者数 約200人 人権啓発広報「心をひらく」(全戸配布) 2 回発行 啓発資料・DVDの購入 2 本 人権センター使用者人権研修会 54 人 ・事務費等 6,454,438 円・人権センターの使用状況 年間使用回数 924 回 年間使用者数 10,497 人
			<豊田人権センター> ・地域交流事業 191,155 円 生け花教室 6回 70 人 茶道教室 8回 60 人 折り紙教室 7回 52 人 絵手紙教室 6回 40 人 ソーイング教室 6回 55 人 ふれあい交流会 1回 10 人
			・啓発及び広報活動事業15,300 円人権のつどい開催12月10日(土)講師若松 享観演題暮らしに役立つ仏の教え会場豊田人権センター参加者数34 人・事務費等4,464,343 円
			人権センターの使用状況 年間使用回数 159 回 年間使用者数 1,503 人 ・相談事業 450,000 円
			生活相談員配置 2人
			 ・人権教育懇談会 対象等 回数(回)出席人員(人) 区・分館共催 75 1,733 老人クラブ等 14 211 計 89 1,944
			・幼・保人権教育研修会 14 回 978 人 96,000 円
			・区あらゆる差別をなくす推進協議会補助金 569,800円
(2) 児童福祉費			
1 児童福祉 総務費	青少年対策事業費	7, 940, 869	 ◎ 次代を担う青少年が、心身ともに健やかにたくましく成長できるような社会環境づくりと、健全育成活動の推進を図った。 ・有害環境の浄化及び非行等の防止活動 1,084,669 円少年育成委員による街頭補導活動等少年育成委員 80 人街頭補導活動(集中補導含む) 72 回

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ・「青少年の非行・被害防止全国強調月間」等の活動 一斉街頭啓発活動期日 7月1日(金)場所 市内中学校・高等学校校門前、信州中野駅・ 替佐駅・上今井駅前 内容 非行防止啓発物配布等 ・健全な青少年の育成 689,520 円親子ふれあい魚つかみどり事業期日 7月31日(日)場所 夜間瀬川参加人数 約800人 ・青少年健全育成推進市民集会期日 11月6日(日)場所 市民会館内容 平成28年度「明るい地域・家庭を築くための作文」入賞者表彰・優秀作品発表、講演、青少年団体活動発表参加人数 230人 ・ガキ大将フェスティバル期日 12月4日(日)場所 市民体育館参加人数 108人 ・子どもセンターの運営 2,581,170 円・子どもセンターの運営 2,581,170 円・子ども地域活動促進事業補助金 65団体 1,814,510 円・子ども地域活動促進事業補助金 65団体 1,814,510 円・児童の遊び場整備事業補助金 3地区 190,200 円・甲野市団体育成補助金市青少年健全育成会連絡協議会 1,138,000 円・中野市団体育成委員会 86,000 円 12,000 円 ・市少年育成委員会 86,000 円 12,000 円 ・市少年育成委員会 86,000 円 ・カールスカウト長野県第12団 12,000 円 ・あるさと冒険クラブ実行委員会 280,000 円
	子育て支援センター 管理事業費	7, 096, 149	◎ 北部、中央、豊田の各子育て支援センター施設の維持管理を 行った。
	子育て支援センター 運営事業費	25, 738, 835	 ○ 北部、中央、豊田の各子育て支援センターにおいて、子育て家庭の育児支援を行った。 ・利用延べ人数中央子育て支援センター 20,178人北部子育て支援センター 8,681人豊田子育て支援センター 7,514人
	子育て応援事業費	887, 875	© 2歳未満の乳幼児のいる家庭にごみ袋を支給し、経済的負担 の軽減を図った。 ・子育て用品(市指定可燃ごみ袋)の支給 356人 40,655枚
	め ぐ り あ い セッティング事業	887, 000	◎ 独身男女のめぐりあいの機会を創設するため、中野市社会福祉協議会に委託し、結婚相談や交流イベント等を実施した。・結婚相談 25件・恋活セミナー 2回・交流イベント 4回(※うち1回は北信9市町村で合同開催)

項目	事 業 名	事 光 弗	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果
切 口 	事 未 泊	事 業 費 (単位 円)	工安事業の美順及の成果
2 放課後児童 対 策 費	児童センター管理事業費	2, 125, 087	◎ 児童センターの施設の維持管理を行った。
	児童センター運営事業費	7, 477, 943	 ◎ 児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進するとともに情操豊かな育成を図った。
	放課後児童クラブ 管理事業費	4, 189, 612	◎ 放課後児童クラブの施設の維持管理を行った。
	放課後児童クラブ 運 営 事 業 費	66, 237, 978	◎ 放課後児童クラブにおいて、留守家庭の放課後児童の健全育成を図った。(平成29年3月末現在)
			施設名
			豆汁が味後児童クラブ 33 25 250 永田放課後児童クラブ 11 7 290 学童保育やまびこクラブ 42 19 290
	放課後子ども教室推進事業費	1, 303, 648	 ○ 放課後子ども教室推進事業(ぽっぷ教室) 週1回程度小学校の体育館等を活用して、地域住民の参加を得てスポーツ及び文化活動を行った。 (平成29年3月末現在) 教室名 登録児童 年間開催 延参加人数 1回平均参加児童数 (人) 回数 22 3 1,215 53 ほっぷ教室延徳 68 23 1,215 53 ほっぷ教室再后 12 22 248 11 ほっぷ教室長丘 36 28 875 34 ほっぷ教室平岡 66 28 1,278 49 ほっぷ教室科野 14 29 375 13 ほっぷ教室 倭 23 26 326 13 ほっぷ教室豊井 49 26 976 41 ぽっぷ教室・井 49 26 976 41 ぽっぷ教室・井 49 26 976 41 ぽっぷ教室・井 49 26 976 41 ぽっぷ教室・井 49 26 976 41 ぽっぷ教室・大 32 336 11

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
3 保育所費	保育所管理事業費	51, 551, 800	◎ 公立保育所11園の施設管理を行った。・保育所施設修繕料 3,813,697 円・清掃業務委託料 6,195,264 円
	保育所運営事業費	496, 497, 832	 ◎ 保育の必要性の認定を受けた児童等を保育所に受け入れ、多様な子育でニーズに対応しながら、個々の子どもの個性や発達段階に応じた保育を行った。 ・保育所別定員及び平均入所児童数 施設名 定員(人) 月平均入所児童数(人) みなみ保育園 100 110 193 100 193 100 107 100 107 100 100 100 100 100 100
	保育所維持整備事業費	671, 797, 565	 ◎ 既存の園舎を解体し、みなみ保育園を建設した。 ・監理業務委託料 10,584,000 円 ・解体撤去工事費 29,808,000 円 ・建築工事費 470,880,000 円 ・電気設備工事費 57,240,000 円 ・機械設備工事費 91,260,000 円 ◎ 安全で快適な施設を維持するため、必要な営繕を行った。 ・平野保育園ほか給湯ボイラー更新工事費 2,916,000 円 ・たかやしろ保育園高圧受電設備機器更新工事費 322,920 円
	特別保育事業費	14, 455, 658	 ◎ 保護者の就労形態の多様化による保育時間の延長や、保護者の傷病等により一時的に保育が必要な児童の保育等を行った。 ・延長保育事業 11園 月平均利用児童数 195人 ・一時的保育事業 3園 月平均利用児童数 165人 ・休日保育事業 1園 年延べ利用児童数 60人 ・病児・病後児保育事業 1施設 年延べ利用児童数 197人

項目	事 業 名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	民間保育業		 ● 私立保育所及び認定こども園の特別保育事業等に対し、補助を行った。 ◇ひよこ保育園〉(定員)90人(月平均)97人・私立保育所運営委託事業 100,266,060 円・税別保育委託事業 2,612,000 円・規保育支援事業 510,000 円・1歳児保育支援事業 1,776,000 円・1歳児保育支援事業 6,032,000 円・地域子育で支援拠点事業 666,000 円・ 地域子育で支援拠点事業 39,750 円・施設修繕補助事業 100,000 円 ◇認定こども園中野マリア幼稚園〉(定員)保育115人 教育55人(月平均)182人・認定こども園運営費負担金 97,388,790 円・延長保育事業 743,000 円・延長保育事業 743,000 円・ が近保保育支援事業 705,000 円・ がい児保育対策事業 4,358,000 円・ 第がい児保育対策事業 4,358,000 円・ 第子世帯保育料軽減事業補助金・月地補助事業 22,975 円・施設修繕補助事業 122,975 円・施設修繕補助事業 100,000 円 ②認可外保育施設に入所している3歳未満児の保育事業に対し、補助を行った。・たんぽぽ保育園(北信総合病院) 805,000 円
	幼 児 教 育 振 興 事 業 費	12, 541, 700	 ○ 私立幼稚園の育成と就園児家庭の保育料の軽減のため、補助を行った。 ・幼稚園就園奨励費補助金 対象幼稚園 対象児童数 ・幼児教育補助金 対象幼稚園 ・幼児教育補助金 対象幼稚園 ・多子世帯保育料軽減事業補助金 対象幼稚園 ・多子世帯保育料軽減事業補助金 対象幼稚園 対象り稚園 対象り種園 対象り種園
	認定こども園整備事業費	7, 830, 000	◎ 認定こども園の施設整備に対し、補助を行った。・認定こども園整備事業補助金 7,830,000 円
	保育所運営事業費 (繰越明許)	786, 240	◎ 国の子どものための教育・保育事業費補助金を活用し、保育料システムの改修を行った。・子ども・子育て支援システム改修業務委託料 786,240 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
4 子ども 書 業 費	子ども相談事業費	8, 924, 900	 ◎ 乳幼児から満18歳までの子どもに関する悩み、心配ごとの相談を行った。 ・子ども相談(電話相談を含む)相談内容養護相談 319件保健相談 17件障がい相談 147件非行相談 0件育成相談 173件 2の他 104件 2の他 104件 200 104件
5 母子父子曹	母子 父 子 援 事 業 禮 社 費	8, 230, 915	 ◎ 母子・父子自立支援員を配置し、母子家庭等の生活全般にわたる相談と自立に必要な指導助言を行い生活の安定を図った。・母子家庭相談事業母子492世帯

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
6 児童手当費	児 童 手 当 給 付 事 業 費	726, 079, 174	 ◎ 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。 ・受給者数 3,176 人 (平成29年2月支払現在) ・児童数 5,473 人 (")
			・児童手当支給状況 区分 短べ児童数(人) 支給金額(円) (被 第1子 15,000円 3,666 54,990,000 (新 3 子以降 15,000円 3,226 48,390,000 (新 3 子以降 15,000円 1,656 24,840,000 合計
7 児童 扶養 書	児童扶養手費給付事業費	174, 360, 193	 ○ ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を支給した。・受給者数 364 人 (平成29年3月31日現在) ・児童扶養手当支給状況 区分 を述べ人数(人) 支給金額(円) 全部支給者数 2,128 89,842,950 一部支給者数 2,299 67,911,300 加算児童数 第2子加算 (2,102) 13,473,150 第3子以降加算 (527) 2,074,040 合計 4,427 173,301,440

3款 民 生 費

	項	目		事	茅	E	名	事 業 (単位	費 円)		主要				実 績 : 及 ·			成 果	
(3)	生活	舌保護	費																
2	扶	助	費	生活	保護	隻 扶	助 費	267, 806,	435		生活困窮者 最低限度の								
				生住教医介生葬救就活宅育療護業祭護労	』 』 』 』 』 』 記	下 下務事		世帯数 (世帯) 1,553 1,217 56 1,569 501 42 2 4,940	1, 9 1, 5 1, 8 5	に 57 73 02 40 13 42 2 26 2	扶助費	円) 870 381 729 948 206 774 280 677 570 435	構成比 (%) 28.5 10.7 0.4 48.0 2.3 0.2 0.1 9.7 0.1 100.0	前年/ 79 27 1 156 6	度扶助費 (円), 909, 402, 788, 684, 390, 466, 608, 717, 513, 548, 298, 061, 367, 790, 046, 716, 923, 381 人口(人), 45, 189, 44, 743, 44, 319, 44, 028, 43, 700	構成比 (%) 27.4 9.5 0.5 53.6 2.2 0.1 0.1 6.5 0.0 100.0	△ 23 △ 24 △ 24 各年度	比較 (F 3,520,5 763,6 222,7 8,015,7 △ 12,5 6,809,9 174,5 4,116,9 E月平均 県保護 (% 5	9) 32 97 37 69 39 13 10 61 70 46

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 保健衛生費			
1 保健衛生	診療体制支援事業 費	20, 940, 000	 ○病院群輪番制病院運営事業 休日及び夜間における救急、緊急患者の医療体制確保のため、病院群輪番制病院運営事業費の一部を負担した。 16,927,000 円 ○電話健康相談所運営事業 市民の医療に関する相談の利便性向上のため、電話健康相談所を開設した。 利用者数 延べ 207 人 ○休日緊急診療所運営事業(補助) 休日緊急診療所の運営を円滑にし、市民の医療確保に万全を期するため、中高医師会に運営費の一部を補助した。 受診者数 1,344 人 2,295,000 円 ○県立須坂病院の新棟建設に伴い財政支援を行った。 1,718,000 円
	医師確保対策事業費	13, 884, 200	 ◎ 産科医確保のため処遇改善等として一定額を補助した。 4,280,000 円 ◎ 北信総合病院の医師確保対策の一環として、奨学資金の貸付を行った。 4 人 9,600,000 円
	北信総合病院再構築事業費	250, 420, 000	◎ 地域医療の充実を図るため、北信総合病院の再構築に対し、 財政支援を行った。
	国民健康保険事業 特別会計繰出金	493, 623, 683	◎ 国民健康保険事業特別会計の財政安定化を図るため、その費用を繰り出した。
2 健康づくり推 進 費	健康づく費	12, 218, 420	 ◎健康づくりフェスティバルイベントを開催し、健康づくりの知識及び意識の高揚を図った。(中野市健康づくり推進協議会と共催)開催期日 10月8日(土)講演会講師 高田みづえさん(歌手、二所ノ関部屋女将)健康コーナー来場者数延べ 1,402人 ◎健康講演会健康講演会を開催し、健康づくりへの意識の高揚を図った。開催期日 5月7日(土)講師 日野原 重明氏 ◎広報活動事業健康・福祉カレンダー、広報紙等により健康づくりに関する知識の普及、啓発を行った。健康・福祉カレンダー全戸配布広報なかの「健康ひろば」掲載 3回

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			◎ 栄養改善事業 食生活に対する知識の普及と技術の習得を図るため、啓発活動、料理講習会、栄養指導及び栄養相談を行った。 148回 延べ1,099 人
			© 健康まつり事業 各地区で設定したウォーキングコースを歩き、歩く健康づく りの実践を行うとともに健康運動指導士及び保健師による健 康教育、健康体操等を行った。 12地区 816 人
			© 食生活改善地区組織活動事業 食生活に関する知識の普及と技術の習得を図るため、料理講 習会、巡回活動等を行った。 66回 延べ1,967 人
			◎ 減塩運動普及事業生活習慣病予防のため、尿中塩分排泄量の検査を行うことにより、食生活を見直す機会とした。358人平均尿中塩分10.5 g
			◎ 食育推進事業 「中野市食育推進計画」に基づき、乳幼児から高齢者までライフステージを通じた食育、食の理解と継承、食育をすすめるための環境づくりを推進した。
			◎ ウォーキングバーチャルの旅事業 生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、ウォーキング の習慣化を促すための機会とした。 参加者 200人
	健康增進健康診査事業費	104, 181, 237	◎健康診査事業(いきいき健診・後期高齢者健診) 循環器疾患等の早期発見のため身体測定、血圧測定、尿検査 血液検査等を実施し、生活習慣指導等を行った。 (19歳~39歳、後期高齢者医療制度被保険者、40歳以上の生 活保護受給者ほか) 120回2,401 人
			◎ 胃がん検診事業 消化器疾患の早期発見、早期治療を図るため、集団検診を行った。(35歳以上) (46回)受診者数 精密検査対象者数 がん発見者数 1人
			 ○ 子宮がん検診事業 子宮がん等婦人科疾患の早期発見、早期治療を図るため、医療機関において施設検診を行った。 (20歳以上女性) 子宮頸がん検診受診者数

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			◎ 肺がん検診事業肺がんの早期発見、早期治療を図るため、集団検診を行った。
			(40歳~64歳) 間接撮影(18回)受診者数 1,880 人 精密検査対象者数 60 人 がん発見者数 0 人 直接撮影(8回)受診者数 18 人 精密検査対象者数 1 人 がん発見者数 0 人
			(65歳以上 結核予防事業より再掲) 間接撮影(18回)受診者数 4,803 人 精密検査対象者数 375 人 がん発見者数 3 人 直接撮影(8回)受診者数 239 人 精密検査対象者数 14 人 がん発見者数 0 人
			© 乳がん検診事業 乳がんの早期発見、早期治療を図るため、超音波及びマンモ グラフィ検診を集団又は、施設検診で行うとともに、自己検 査法について指導を行った。
			<超音波検診>(30~39歳及び75歳以上の女性)受診者数780 人精密検査対象者数27 人がん発見者数2 人
			<マンモグラフィ検診>(40歳~74歳の女性:隔年)受診者数1,543 人精密検査対象者数109 人がん発見者数4 人
			○ 大腸がん検診事業 大腸がんの早期発見、早期治療を図るため、集団検診を行った。(35歳以上) (50回)受診者数 精密検査対象者数 がん発見者数○ 大場がん検討を図るため、集団検診を行った。(35歳以上) (50回)受診者数 (50回)受診者数 (50回)受診者数 (50回) (5
			 ◎ 歯周疾患検診事業 歯の喪失原因となる歯周疾患の早期発見、早期治療を図るため、20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の者を対象に医療 機関において検診を行った。 受診者数 396 人 要指導者数 77 人 要医療者数 262 人
			 ◎ 歯科健診事業 歯科疾患の早期発見・早期治療を図るため、健康診査事業と あわせて行った。(5年で市内を一巡) 対象地区 延徳地区、平岡地区、硲区、奥手山区、涌井区 (22回)受診者数 232 人 要医療者数 163 人 精密検査対象者数 6 人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ◎ 肝炎ウイルス検診事業 健康診査事業にあわせ肝炎ウイルス検診を実施した。 節目検診 346 人 (40, 45, 50, 55, 60, 65, 70, 75歳対象) 節目外検診 175 人 C型肝炎精密検査対象者 0人 B型肝炎精密検査対象者 3人
			◎ 前立線がん検診事業 健康診査事業にあわせ前立線がん検診を実施した。 (50歳以上及び直系家族が前立線がんになったことがある男性) 受診者 精密検査対象者数 がん発見者数 1,588人 6人
			 ◎ 胸部らせんCT検診事業 肺がんを早期に発見し、早期治療を図るため、胸部らせん CT検診を行った。(40歳~64歳) (2回)受診者数 指密検査対象者数 がん発見者数 0人
			 ○ 人間ドック助成事業 後期高齢者医療制度被保険者の人間ドック利用促進により、疾病の早期発見、早期治療及び健康の保持増進を図るため、個人負担額の一部を助成した。 日帰り 109人 109人 100円 <l< td=""></l<>
	健康教育相談事 業 費	5, 468, 884	◎健康教育事業 生活習慣病の予防、健康増進等、健康に関する正しい知識の 普及を図った。 集団健康教育 307回 延べ 9,726 人 歯科集団健康教育 40回 延べ 703 人
			 ◎健康相談事業 心身の健康に関すること、家庭における健康管理について個別の相談に応じ健康の保持増進を図った。 総合健康相談 552回 延べ 618 人 重点健康相談 38回 延べ 38 人 歯科健康相談 114回 延べ 493 人 ◎訪問指導事業
			保健師等が家庭を訪問し、心身の機能低下防止と保持増進の ための指導を行った。 延べ 281 人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
3 予 防 費	予防接種事業費	90, 507, 230	 ○ 予防接種法に基づき、感染症予防を図るため、各種予防接種を行った。 ・予防接種実施状況 (集団接種) 種別 回数(回) 実施者数(延べ人数) 日本服炎 26 1,387 四種混合 12 367 二種混合 11 402 B C G 12 278 水痘 4 53 ヒブ 12 381 小児用肺炎球菌 12 381 B 型肝炎 6 166 (個別接種) 種別 実施者数(延べ人数) 日本脳炎 316 四種混合 882 二種混合 882 二種混合 882 二種混合 882 上ブ 869 子宮頸がん 0 不活化ポリオ 8 三種混合 0 B C 32 水痘 598 小児用肺炎球菌 860 B型肝炎 285 本種混合 0 B C 32 水痘 598 小児用肺炎球菌 860 B型肝炎 285 本種別 285 小児用肺炎球菌感染症 (65歳以上ほか) 7,422 肺炎球菌感染症 (65歳以上ほか) 7,422 中様の 3年生) よっでの保護者に対し、維持の 4 を交付した。 2 人 ● 子どもインフルエンザラ予防接種事業 果外の医療機関で受けた定期予防接種助成事業 肺炎球菌に対し、経済的負担の軽減を図った。 延れ 5,142 人 高齢者肺炎球菌に起因する肺炎の発症及び病気の重症化を防止する ため、75歳以上の者に接種費用の一部助成を行った。 148 人 日本 148 人
	結核予防事業費	7, 408, 829	 ◎ 感染症予防法に基づき、肺結核の早期発見、感染予防を図るため胸部レントゲン撮影 (65歳以上)を行った。間接撮影 (18回) 4,803人精密検査対象者数 375人 肺結核発見者数 0人直接撮影 (8回) 239人精密検査対象者数 14人 肺結核発見者数 0人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
4 母子保健 推 進 費	母子保健推進事業費	64, 980, 708	 ◎ 母子保健相談指導事業 乳幼児の保護者に育児に関する正しい知識の普及、指導を行い、母子保健の向上を図った。 2か月児訪問 乳児健康診査 3か月児健診 12回 308人 乳幼児保健相談 ②母子栄養健康づくり事業
			妊娠・分娩に関する正しい知識の普及と乳幼児及びその保護者に離乳食指導と育児指導を行った。 育児教室 18回 延べ 152 組 マタニティクラス 12回 延べ 119 人
			○ 1歳6か月児健康診査事業1歳6か月児の生活習慣の自立を図るため、保護者に保健指導及び歯科指導を行った。12回 353人 (歯科指導 353人)
			◎ 2歳児健康診査事業 健康状態の診査及びう歯の増加する2歳児の歯科健診とその 保護者を対象にブラッシング指導を行い、歯科に関する正し い知識の普及と習慣化を図った。 12回 335人 (歯科指導 335人)
			◎ 3歳児健康診査事業 3歳児に総合的な健康診査を行い、保健指導を行った。 12回 351人 (歯科指導 351人)
			 ◎ 妊婦乳児健康診査事業 妊婦及び乳児の健康診査を行い、異常の早期発見に努めた。 妊娠初期〜妊娠23週(4回) 1,325回 妊娠24週〜妊娠35週(6回) 1,884回 妊娠36週〜分娩 (4回) 766回 追加検査① 348回 追加検査②(2回) 585回 追加検査③ 318回 追加検査④ 301回 超音波検査(4回) 1,282回 乳児 314人
			◎ 妊産婦新生児訪問指導事業妊産婦及び新生児の家庭訪問を行い、適切な指導を行った。新生児妊産婦280 人
			◎ 子育て相談事業 子育て支援センターで、保健師による相談を行った。 20回 73件
			 ◎ 歯科保健指導事業保育園・認定こども園児、小・中学生を対象に歯科疾患の予防と口腔衛生向上のため、指導を行った。保育園児 延べ 1,317 人認定こども園児 延べ 172 人小学生 延べ 2,340 人中学生 延べ 657 人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ◎ フッ化物洗口事業保育園・幼稚園・認定こども園児の5歳児及び小・中学生を対象に、永久歯のむし歯予防を図るため、フッ化物洗口を行った。保育園児 262人 ・幼稚園児 30人認定こども園児 46人 ・小・中学生 3,696人 ◎ むし歯予防事業乳幼児期からのむし歯予防が重要なため、保護者にむし歯予防のための知識の普及を図った。歯っぴー親子むし歯予防教室 12回 95組むし歯になりにくいおやつ教室 12回 87組 ◎ 不妊治療補助事業不妊治療を行っている夫婦の経済負担の軽減を図るため、補助金を交付した。43組 ◎ 産後ケア事業母子の健康の確保及び育児支援を図るため、産婦及び新生児が出産退院後の一定期間、医療機関等に入院指導を受ける経費に対して、補助金を交付した。 1人 4日間 ◎ 不育症治療補助事業不育症治療を行っている夫婦の経済負担の軽減を図るため、補助金を交付した。 1組
	未熟児養育医療給付事業費	2, 533, 282	 ○ 未熟児の養育医療の負担を軽減し、未熟児保健の向上を図った。 給付実人員 給付日数 給付額 2,463,738 円
5 保 健 センター費	保健センター管理事業費	19, 846, 128	◎ 市民の健康保持に資するため、休日診療・各種健(検)診・ 予防接種・健康教育・栄養指導・歯科指導・健康相談が円滑 に実施できるように維持管理に努めた。
6 環境衛生費	環境衛生事業費	5, 144, 373	 ◎環境衛生の保持と市民の便宜を図るため、公衆トイレの清掃を実施する等適切な維持管理に努めた。 ・清掃委託料 1,827,900 円 ・修繕料 399,912 円 ◎簡易浄化槽汚泥の自家処理が困難な家庭から、業者が収集した汚泥を最終処理し、河川の浄化を図った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	環境保全対策事 業 費	11, 303, 646	◎ 環境保全活動を自ら率先して行動するために、地球温暖化防 止実行計画の推進、中野市環境マネジメントシステムの運用 等により、環境負荷の低減と環境保全への貢献を図った。
			◎ 地域の環境保全を促進するため、自然観察会を行った。ラフティングによる自然観察会お加者315 人
			◎ 地球温暖化防止及び環境負荷の少ないエネルギーの普及促進を図るため、住宅への太陽光発電システム設置費の一部を補助した。56件5,113,800円
			◎ 第2次中野市環境基本計画に係る各種の調査・分析・検討等を行い、本計画の策定を進めた。環境審議会の開催環境基本計画策定支援業務委託料2,278,800円
	北信保健衛生施設 組 合 負 担 金	121, 952, 000	◎ 北信保健衛生施設組合が運営する斎場の運営費及び旧斎場の 解体費の一部を負担した。
	信州中野環境祭事業費	1, 238, 535	 ◎「楽しむ」ことをテーマに、体験・実演・映像を多用して環境教育に努めた。また、民間による展示・販売等も広く呼びかけ環境問題全般について周知・啓発を図った。 開催期日 9月25日(日) ※場者数 約1,800人 参加団体 27 団体
	地方創生加速化交付金事業費(繰越明許)	4, 881, 600	◎ 信越自然郷を訪れる電気自動車利用者の観光客が安心してエリア内を周遊観光できる環境整備を目的に、電気自動車用急速充電器を「信州中野観光センター」へ設置した。
7 公害対策費	環境公害防止対策事業費	2, 244, 380	◎ 公害の未然防止と環境の保全を図るため、騒音等の測定、河川等の水質の定期測定、環境公害防止指導員による地域内のパトロールを行った。・沿道住居等の環境基準を達成するために、市内2か所で自動車騒音常時監視調査を行った。
			環境基準値 等価騒音 環境基準 適合状況 (dB) レベル ○:適合 (dB) ×:不適合
			昼間 夜間 昼間 夜間 昼間 夜間 中野豊野線 信州中野IC入口 70 65 67 62 ○ ~立ヶ花橋 ○ ○
			中野小布施線 以下 以下 新町交差点 62 51 ○ ○ ○ ~小布施町境

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			・主要河川等水質測定結果
8 霊園管理費	霊 園 管 理 事 業 費	1, 606, 568	◎ 公衆衛生その他公共の福祉の向上を図るため、中野市民霊園 を運営し、使用者が快適に使用できるよう清掃及び草刈りを 実施するなど、適正な維持管理に努めた。 ・管理業務委託料 482,890 円 ・永代使用料還付金 4 件 1,000,000 円
9 水 道 費	上 水 道 等 供 給 安定化助成事業費	36, 383, 000	○ 上水道等の安定供給を継続するため、水道施設の整備に係る 経費、起債償還額の一部を補助した。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(2) 清 掃 費			
1 清掃総務費	環境 美 化 推 進	2, 229, 530	 ○ 清潔で衛生的な生活の維持等のため、次の事業を実施した。 ・中野市衛生自治会に対する一般廃棄物の分別指導 ・毎月の定期清掃及び市民大清掃の指導 ・粗大ごみ収集指導及び監督 ・不法投棄防止のための巡回等に係る業務委託 ○ 環境保全及び交通の障害防止のため、公道等に不法投棄された粗大ごみの回収及び処分を行った。
	北信保健衛生施設 組 合 負 担 金	363, 792, 000	© 北信保健衛生施設組合が行うじん芥・し尿の処理及び一般管理費の一部を負担した。
2 ごみ処理費	家庭ごみ収集事業費	62, 514, 480	 ● 衛生的な都市づくりのため、一般廃棄物の円滑かつ適正な収集を行った。 ・可燃ごみ 7,121 t ・プラスチック製容器包装 282 t ・金属類 176 t ・埋立ごみ 148 t ・収集委託料 11,333,952 円平成28年4月~平成29年3月(6業者) 55,968,300 円臨時搬入 5,666,976 円 ◎ ごみ集積所の建設費の一部を補助した。 ・ 1棟 107,190 円
	ごみ減量化・再資源化事業費	22, 054, 954	 ○ 分別排出された資源物の再資源化のための処理を行った。 ・プラスチック製容器包装(中間処理量) 282 t (再商品化引渡量) 224 t ・紙パック 2 t ・段ボール 82 t ・新聞紙 171 t ・雑誌・雑がみ 248 t ② 資源物の排出機会拡大を目的に、資源物の日曜回収を行った。 また、食用油及び古着・古布の臨時回収も行った。 ・実施回数 10 回 ・食用油 991 kg ・古着・古布 5.78 t ◎ ごみ減量化と再資源化を目的に、硬質プラスチック製品、 隔磁器の特別回収を行った。 ・硬質プラスチック製品 8.95 t ・陶磁器 3.06 t ● 般ごみの適正排出を周知するため、収集日カレンダーを作成し、全戸配布した。

項目	事	業名	事 業 (単位		主	- , .		実 績 〕 宮 及 び	及 び 成 成 果)	、果
				(団体に	こ対し、報奨		た。	資源物回収を	を行った
										位: t)
		区分					☑成25年度 □		元成27年度 平	
		可燃ご		11	1,426	11, 316	11, 276	11, 217	11, 517	11, 198
		埋立ご プラスチック製			140 302	129 294	130 287	122 282	137 288	148 282
		金属紫			211	198	192	180	178	180
		びん			228	223	227	219	217	209
		ペットボ			33	29	29	27	23	22
		白色発泡 紙パッ			4	3	1	2 3	1 3	2
		段ボー			171	144	131	133	104	82
		新聞絲			340	321	291	276	232	171
		雑誌・雑			451	459	441	404	298	248
		古着・i 剪定村			23	3 22	3 22	22	6 14	6 16
		食用消			1	1	1	1	1	1
		硬質プラスチ	_		4	4	4	6	5	9
		陶磁器			2	2	3	2	2	3 32
		有害ご 不燃性粗力			23 48	22 55	23 55	21 74	22 56	60
		計	()	13	3, 412	13, 226	13, 120	12, 998	13, 104	12,670
		廃タイヤ	(本)	1	1, 184	1, 402	1, 212	198	940	1,059
		トマス利活用 □ 事 業 費	452,		会の刑 ・剪 の 生ご 部 を 明	が成を推進し と枝回収 なの減量化を か成した。	た。と推進するた	9回	用を図り、6 1 機器等の購 <i>2</i> 196,65	6 t 入費の一
		物等排出費	212,	999	不た・・・	生粗大ごみの 象(申込)世 毎回数 資源 有害	対排出が困難世帯長性和大ご(単型)大(単型)レみ	推な世帯を対 74 世帯 11 回 2 回	資源物、有等象に戸別収象	

項 目 事 業 名 事 業 費 主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (単位 円) (事 業 内 容 及 び 成 果)	;
(1) 労働諸費	
1 労働 諸 改 労働者福祉事業費 8,072,122 の 市内中小企業に働く勤労者の福利厚生、勤労意欲の向上を 958 社 917 人 954 年 954 年 957 年 954 年 955 年 954 年 955 年 954 年 955 年	し欲 勤を を 場 訓訓 づ技

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ◎ 45歳未満の就職を希望する女性のための就職支援事業に対する補助を行った。 ・職業訓練法人中高職業訓練協会へセミナー開催に対する補助金 ・女性雇用促進奨励金 1 社 100,000 円
2 勤労者福祉 セン 理 費	勤労者福祉センター管理事業費	9, 704, 998	 ●地域の勤労者のスポーツ、教養等の拠点施設として、県から 指定管理者として指定を受け、勤労者福祉センターの管理運 営に当たったが、施設の老朽化等の状況から存続は難しいと 判断され、平成28年9月30日の利用をもって閉館した。 ・勤労者福祉センター <利用状況> (4月1日~9月30日) 施設名 利用回数(回) 利用人数(人) 第1会議室 140 1,282 第2会議室 85 910 第3会議室 33 212 第4会議室 25 454 第5会議室 40 674 第6会議室 40 1,345 大会議室 131 9,048 和室第1 15 155 和室第1 15 155 和室第2 22 181 教養室 34 577 音楽室 36 634 合計 601 15,472
3 勤労青少年 ホ ー ム 費	勤労青少年ホーム 管理事業費	2, 501, 241	 ○ 市内に居住又は働く勤労青少年が、人との出会いや交流を通して、自由な時間を楽しく過ごし、社会の一員として人間性を高めるために必要な指導や助言を行い、施設の管理を行った。 ・利用状況 開館日数293日 (単位:回:人) ・利用区分 利用 団体利用 合計 利用 利用 利用 回数 人数 回数 日本 日本
	勤労青少年ホーム 運 営 事 業 費	3, 455, 394	 ○ スポーツ、文化教養等による余暇活動の場を提供し、自主的なクラブ、サークル活動の育成を図るとともに、各種講座を開設し、勤労青少年の健全育成に努めた。 ・教養講座 (単位:回:人) 講座名 回数 受講人員 ラップ芯セルフマッサージ 9 33 ポールエクササイズ 5 22 簿記講座 25 118 今夜もしゃべらナイト 40 100 華道講座 10 37 茶道講座 20 175 バドミントン講座 19 100 ソフトバレーボール講座 13 54 エアロダンス 6 27 初級エアロダンス 4 14

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			手作りビーズアクセサリー講座212羊毛フェルト講座417スウィーツ講座633卓球講座1038生豆からカップまで38ラテ・アート講座15野菜ソムリエ講座420陶芸講座669薪窯で焼く陶芸講座645バラとレースのスクラップ講座13合計194930
			・サークル活動(単位:回:人)サークル名回数利用者数中野弦楽器アンサンブル43322書道サークル2276合計65398
4 働く婦 人の家 費	働く婦人の家管理事業	2, 526, 518	 ● 女性労働者等の福祉増進のため、働く婦人の家の施設管理を行った。 ・施設利用状況 (単位:人) 利用者の区分 (単位:人) 利用方法 女性 勤労者家庭 の女性等 その他 総数 の女性等 お働者 の女性等 よの他 名,627 1,776 2,688 9,091 総数 9,357 3,828 3,479 16,664 <年齢階層別利用者数> (単位:人) 総数 30歳 未満 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上 16,664 16,664 2,940 1,766 2,111 2,733 4,467 2,072 575
	働く婦人の家運営事業	3, 300, 578	 ◎ 女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進と地位向上を図るため、職業及び家庭生活に必要な相談、指導を行うとともに、職業・健康・生活等に関する各種講座を行った。 ・事業実施状況 満座名 回数(回) 延人員(人) 簿記会計講座 ファイナンシャルプランニング講座 10 89 ママピラティス講座 ピラティス講座 12 246 ピラティス講座 カレッチョガ講座 「12 246 ピラティス講座 カレッチョガ講座 「142 ストレッチョガ講座 「142 「カインフラッシュング講座 「12 「246 ビラティス講座 「12 「246 ビラティス講座 「12 「246 「12 「246 「142 <

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績 (事業内容及で	
		` ' ' ' ' ' '	テーブルガーデニング講座	1 17
			好感をもたれる色使い講座	1 23
			暮らしスっキリ片づけ講座	2 56
			はじめての抹茶講座	20 194
			プリザーブドマテリアル講座	2 37
			ミニ着物と小物講座	5 35
			アロマテラピー講座	1 18
			女性のための魅力アップ講座	2 23
			あなたが輝くカラーコーディネイト講座	2 34
			ボーセリン・ペインティング講座	1 9
			エステティシャンとダイエット講座	1 15
			アロマ&カラーセラピー講座	1 15
			簡単おもてなし料理講座	4 58
			かしわ餅作り講座	1 21
			季節の料理講座	2 16
			家庭料理講座	1 12
			気軽にフレンチ講座	2 18
			上生菓子講座	2 47
			手描き染め講座	2 13
			テラリウム講座	1 17
			草木染&苔玉講座	1 16
			オルゴナイト講座	3 45
			チョークアート講座	2 31
			ネイルケア講座	1 7
			合計	166 2, 194
			 ●サークル活動の育成・指導に努めた。・サークル活動の状況 種別 サークタークを書道の会 陶芸の会生け花の会生は変きの会工アロビクスというできます。 自 エアロビクスというディスを自主が、カワイアンフラーを活研究グループを振拳日本舞踊とビーズアクセサリー料理のるし飾りアロマテラピー合計 ● 女性の活力ある活動の助長を図るため発表のため利用者の会フェスティバル・参加サークル数・講座数 26 t 来場者数 1,5 	1 5 5 26 2 14 1 3 1 15 3 19 2 22 2 14 1 8 4 38 1 20 1 6 1 5 1 13 1 12 1 9 1 10 29 239
	働 く 婦 人 の 家維 持 整 備 事 業 費	1, 677, 000	◎ 陶芸施設からの排出水を適切に処理す 施した。	るため、改修工事を実

6款 農林水産業費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1) 農 業 費			
1 農業委員会	農業委員会運営費	21, 113, 401	 ○ 農業委員会に関する業務処理状況 1 農業委員会等に関する法律第6条第1項関係 (1) 農地法第3条の権利移転・設定 平成26年度 平成27年度 平成28年度 受理件数(件) 52 59 58 面積(a) 1,647 1,059 593 (2) 農地法第4条所有地の転用 平成26年度 平成27年度 平成28年度 受理件数(件) 20 19 15 面積(a) 109 98 72 (3) 農地法第5条転用目的の権利移転・設定 平成26年度 平成27年度 平成28年度 受理件数(件) 93 74 76 面積(a) 850 728 967 (4) 農地法第18条第6項の通知 平成26年度 平成27年度 平成28年度 受理件数(件) 16 11 11 面積(a) 249 141 135 (5) 農業経営基盤強化促進法第18条の権利移転・設定 平成26年度 平成27年度 平成28年度 受理件数(件) 388 454 376 面積(a) 8,544 9,031 6,837 (6) 農地法施行規則第29条第1号の届出 平成26年度 平成28年度 受理件数(件) 14 11 18 面積(a) 15 12 24 2 農業者年金受託業務 (人) 企選件数(件) 14 11 116 105 3 各種証明件数 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)

6款 農林水産業費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
2 農業総務費	農業総務事務費	5, 173, 388	 ◎ 一般財団法人中野市産業公社農業部門の運営費に対し、補助金を交付して支援を行った。 事業主体 事業内容 事業内容 事業費(円) 農産物生産振興事業 農作業支援者紹介事業 機械作業受託事業 機械作業受託事業 農作業体験研修事業 1,890,000
	ふれあい農園設置運営事業費	440, 333	 ○ 市民が農作業体験を通して、農業に対する理解を深めることを目的に開設した、ふれあい農園の管理・運営を行った。 地区 農園面積(㎡) 区画数(区画)利用人数(人)※ 西条 4,098 59 47 大俣 1,854 27 17 大俣第2 2,705 26 9 東吉田 2,943 35 31 合計 11,600 147 104 ※各地区では、複数区画を借受けている者がいる。
	担支	48, 531, 659	 ○ 農業経営開始直後の所得を確保するため、人・農地プランに位置付けられた新規就農者に、給付金の交付を行った。・青年就農給付金開始年度 (件数(件) 人数(人) 金額(円) 備考 24 2 3 3,750,000 2 (件のうち夫婦1件 25 5 6 8,250,000 5 (件のうち夫婦1件 26 4 4 6,000,000 27 6 7 9,744,280 6 (件のうち夫婦1件 28 1 2 2,250,000 1 (件のうち夫婦1件 ② 新たな農業の担い手を確保育成するため、農業用施設の導入に対して、補助金の交付を行った。(国補助事業・経営体育成支援事業補助金(融資主体補助型)件数(件) 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 国 1,110,000 農業者 2,592,240 ② 農業及び農業地域の維持、発展推進のため、集落営農組織の農業生産機械の導入に対して、補助金の交付を行った。・集落営農支援事業補助金件数(件) 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 市 2,000,000 農業者 5,653,000 ② 各次産業化等の推進に資するため、農業者と地域の様々な事業者等のネットワークを活用した新商品開発等の取組に対して、交付金の交付を行った。(国補助事業)・6次産業化ネットワーク活動交付金(株) 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) ③ 各次産業化等の指進に資するため、農業者と地域の様々な事業者等のネットワークを活用した新商品開発等の取組に対して、交付金の交付を行った。(国補助事業)・6次産業化ネットワーク活動交付金件数(件) 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 1 シャインマスカット等の新商品開発・販路開拓 1,179,576 農業者 590,576

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	農業制度資金融資利子軽減事業費	18, 158, 586	© 農業経営の安定等に資するため、農業者が借り入れた各資金 に対して利子補給を行い、農業者負担の軽減を図った。
	ず 木 貝		<農業近代化資金融資利子補給金> 農業経営の近代化を図るために必要な生産施設等の整備拡充 資金の融資に対する利子補給を行った。
			融資年 件数 融資総額(当初) 利子補給額 期末融資残高 (円) (円) (円)
			14 1 2,170,000 1,745 0
			16 6 204, 200, 000 231, 960 29, 120, 000 17 2 39, 880, 000 12, 178 9, 204, 000
			18 3 46, 900, 000 18, 454 12, 844, 000
			19 2 4,800,000 793 330,000
			20 1 1,800,000 161 166,000
			21 2 4,800,000 1,117 374,000 22 3 12,500,000 3,942 3,079,000
			23 2 102, 680, 000 159, 752 29, 758, 000
			24 3 31,500,000 47,383 3,900,000
			25 8 650, 600, 000 2, 745, 531 513, 263, 000
			26 13 591, 200, 000 2, 628, 632 536, 926, 000 27 4 177, 300, 000 533, 740 135, 420, 000
			28(※) 1 40,000,000 108,962 34,284,000
			合計 51 1,910,330,000 6,494,350 1,308,668,000
			*市利子補給率 0.05~1.00% ※28年の融資(利子補給対象外分を含む)10件 348,100,000円
			<農業経営基盤強化資金融資利子助成金> 農業経営基盤強化促進法に基づき、認定を受けた農業者に融
			資されたスーパーL資金の利子助成を行った。 融資年 件数 融資総額(当初) 利子補給額 期末融資残高 (円) (円) (円)
			8 2 405, 860, 000 53, 763 1, 596, 307
			13 1 15,000,000 55,967 3,750,000
			15 1 20,000,000 32,223 5,500,000 16 1 21,000,000 21,477 4,200,000
			17 1 90,000,000 123,575 20,007,000
			19 6 232, 100, 000 194, 964 65, 242, 000
			20 14 1, 878, 000, 000 3, 252, 622 964, 377, 000
			21 9 1, 191, 000, 000 1, 856, 660 544, 888, 000 22 5 1, 323, 000, 000 3, 152, 439 756, 126, 000
			23 4 1, 120, 000, 000 1, 637, 540 778, 808, 000
			24 2 257, 000, 000 216, 683 130, 200, 000
			262246,000,000123,33693,902,024合計486,798,960,00010,721,2493,368,596,331
			*市利子助成率 0.05~1.25%
			※28年の融資(全て利子助成対象外) 13件 3,441,080,000円
			<畜産経営維持緊急支援資金利子補給金> 畜産経営に係る償還が困難な借入金があって一括借換えをし
			た農業者について、借換後の資金に対する利子補給を行った。
			融資年 件数 融資総額(当初) 利子補給額 期末融資残高 (件) (円) (円) (円)
			22 1 154,000,000 212,330 110,000,000
			*市利子補給率 0.175%

項目	事業名	事業費(単位円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			 〈平成25年度農作物等災害経営支援利子助成金〉平成25年4月の凍霜害により農作物等に著しい被害を受けた農業者について、経営の安定を図るための資金融資に対する利子助成を行った。 融資年 件数 融資総額(当初) (円) 知子助成額 期末融資残高(円) 25 6 6,900,000 44,818 3,010,000 *市利子助成率 1.00% 〈平成25年度雪害農作物等災害経営支援利子助成金〉平成25年度の雪害により農作物等に著しい被害を受けた農業者について、経営の安定を図るための資金融資に対する利子助成を行った。 融資年 件数 融資総額(当初) 利子助成額 期末融資残高(円) (円) (円) (円) (円) (円) (円) (円) (円) (円)
	中山間地域等農業直接支払事業費	11, 921, 824	*市利子補給率 0.30% © 中山間地域等において、農業生産条件の不利な農地の耕作放棄の防止、多面的機能の確保の維持を図るため交付金を交付した。 <u>交付対象地区 交付対象面積(㎡) 交付金額(円)</u> 13集落 732,171 11,921,824
	環境保全型農業支援事業費	1,301,756 事業主体 2団体	 ○ エコファーマー育成支援事業 循環農業の担い手であるエコファーマーが行う土壌診断費に 対して1/3の助成を行った。 対象者 7人 助成件数 9件 助成額 9,900円 ○ 農業生産活動において地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献した農業者に対し、補助金を交付した。 事業内容 交付単価(円) 負担区分(円) 有機農業者に対する支援 800円/a
	人・農地プラン推進事業費	650, 683	 ◎ 人・農地プラン作成10地区において、人・農地プラン及び農政に関する懇談会を開催した。 懇談会開催数 10回 155人 ◎ 各地区再生協議会及び人・農地プラン周知チラシの全戸配布を通じ、プランの周知・推進を図った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
	農村環境事業等費を要	(単位円)	(事業内容及び成果) ② 農業従事者の相互理解等を通じた地域農業の振興、農産物の有効利用の促進等を図り、豊かで住みよい地域づくりのため、農村環境改善センター帯の瀬ハイツ、帯の瀬農産物加工施設、豊田農産物加工施設等の管理・運営を行った。 ・利用状況(平成28年4月1日~平成29年3月31日)帯の瀬ハイツ 室名 利用件数 利用人数 (人) 和室会議室 2 36 和室小会議室 13 115 小会議室 44 297 生活研修室 226 2,296 調理実習室 7 53 多目的ホール 76 2,829 合計 368 5,626 帯の瀬農産物加工施設 利用申請者数 利用人数 加工量 ジュース(ℓ) ジャム(kg)
			豊田農産物加工施設 利用申請者数 利用人数 (人) おやき 菓子 味噌 他加工品 1グループ 4,101 9,843 3,481 4,381 348 豊田ふるさと民芸館 室名 利用件数 (件) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人
	産地パワーアップ 事 業 費	62, 214, 000	© 産地が創意工夫をし、地域の強みを活かして起こすイノベーションを促進するため、農業機械及び生産資材の導入に対して、補助金の交付を行った。(国補助事業)
		取組主体 中野市農協 ぶどう部会 農業者 21 ⁵	協 ぶどう棚・パイプハ 90,211,733 国 45,105,000 ウス・かん水 62か所 90,211,733 取組主体 45,106,733
	地方創生加速化交付金事業費(繰越明許)	10, 000, 000	◎ 栽培きのこの一大集積地の地域特性をいかし「きのこの聖地」として歴史的調査や栽培機材の収集・保存を行うとともに、「(仮称) きのこミュージアム」企画立案及び運営会社立ち上げに向けての実現可能性調査に対して負担金の交付を行った。(国補助事業)

項目	事業名	事業費(単位円)	主 要 事 業 (事 業 ;		及 び 成 果 ド 成 果)		
3 農業振興費	園芸産地育成事 業 費	10, 160, 800	優良品種の早期産地化				
		【国共产州本代	声 类 <i>(</i> 原白日毎日畑玄川	(心刑事类) 【			
		事業主体	事業(愛及品種早期産地	事業費(円)	負担区分(円)		
		JA中野市		355, 212	市 98,000		
		日本ヤ研先会		2 040 840	事業主体 257,212 市 569,000		
				2, 049, 840	事業主体 1,480,840		
			33木	127, 164			
			柿苗木 47本	91, 368	市 25,000 事業主体 66,368		
			ぶどう苗木 4,687本	14, 365, 728			
			種りんご苗木	385, 200	市 107,000		
		中野市農協	すもも苗木	1, 344, 384	市 373,000		
		JA北信州みり	ゆき すもも苗木	443, 880	市 123,000		
		•	<u> </u>		事 未主件 320,000		
					台 切∇△(□)		
			ਲ ਨੇ lo ਤਮੇਤੀ .				
		中野市農業協同 	組合 1台	583, 000	事業主体 422,000		
		【きの~生産流	通休制推准惠業】				
		事業主体	事業内容	事業費(円)	負担区分(円)		
			こ きのこ金属探知機	5, 460, 000	市 1,516,000		
		 	・ 需要に応える園芸産地 新品目、新品種及び雨 の交付を行った。(県 種の導入】	よけ施設導入の 補助事業)	取組みに対して補助金		
				事業費(円)			
				821, 304	事業主体 472,304		
			0 3 0 3	事業費(円)			
		ハウス利用組合	20棟	4, 200, 000	事業主体 2,256,000		
				2, 900, 000	県 1,342,000 事業主体 1,558,000		
		[©	需要に応じて農作物を	計画的に生産・			
		「単位 円 (事 業 内 容 及 び 成 果)					
		JA中野市	野况节儿产, 販声		150, 800		

頁	目		事	業	名	, I		事業費	主	要事業の実	養 績 及	び	成果
							()	単位 円)		(事業内容	及び	成 果)	
		果促		共 ½ 事				2, 775, 234		害に備え、果樹共済へ 部を負担した。	の加入を促	進するだ	ため、共産
								共済加入状; 事業主体 比信農業共済	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	て(戸) 面積(a) 技 ×587 21,226	掛金総額(円 17,630,		助金額(円 2,775,23
		病対						344, 917		シロヒトリの防除を地 ともに各区の防除活動			
							中	事業主体 町区ほか61	アメミ	/ロ発生調査、 。	送費(円) 349,562 事	負担区 市	315, 17
							Ľ.	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		旨導、防除作業	事	業主体	34, 38
<	〈負担金			物策				8, 768, 330		農作物に多大な被害を 経営の安定を図った。	:及ぼしてい	る有害原	鳥獣を駆隊
	事業			地区名	7		事業	 		事業内容	事業費	負	担区分
	害鳥駆	除	市	方内全	域			作物害鳥獣 進協議会		(15日、従事者26人、 3人、 駆除羽数845羽	2, 429, 50) DA等	860, 00 1, 569, 50
	害獣騵	除	Ħ	方内全	域			作物害鳥獣 進協議会	延べ114人	区除日数45日、従事者12人、 、被害調査等日数37日、 皆数7人、延べ38人	2, 195, 47	市 JA等	860, 0 1, 335, 4
	電気	#	中	徳、日 野、科 倭地□	野、			 お お お ま よ ま ま ま ま ま ま ま ま ま き も も も も も も も も も も	1kmあ	管理、広域電気柵L=43km、 たり24,000円補助、 電気柵危険箇所分434,000円	1, 466, 00	00 市	1, 466, 0
<	(補助金	>											
			業	I	_	地区名	7	事業	主体	事業内容	事業費	負担	坦区分
	総合対	寸策?	害防 交付: 事業	金事業	1	市内全	域	中野市農作 駆除推進		有害鳥獣駆除等	3, 889, 375	国 協議会	677, 00 3, 212, 3
	総合対	寸策?	(害防 交付: 事業	金事業	1	市内全	域	中野市害鳥兽 (中野市農 駆除推進制	作物害鳥獣	侵入防止柵の設置 (延長326.1m)	3, 672, 000	市 国 協議会	1, 102, 0 1, 836, 0 734, 0
	中野市		害対? 単独)		¥	市内全	域	5 糸	且織	電気柵・侵入防止網 の設置 5 か所	536, 935	市事業者	310, 00 226, 9
		畜事	産	振 頻 業	単 推	進費		9, 814, 216	実強化の	共済組合が運営する家ため、管理運営費を負	担した。		
							北	事業主体 工信農業共済			5/17/ OOOI	<u>負担区</u> 中野市 市町村	<u>分(円)</u> 7, 736, 0 21, 811, 0
										理運営と経営の安定を を構成市町村で負担し	図るため、		
								事業主体	ž	事業内容 事業	美費(円)	負担区	
		1					1	と信食肉セン		管理等の人件費等 2,0	l d	中野市	1, 153, 8

項目	事業名	市 光 弗	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果
快 日		事 業 費 (単位 円)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	経営所得安定対策等 推 進 事 業 費	3, 418, 475	◎ 経営所得安定対策制度の取組みを円滑に実施するため、行政と農業再生協議会が一体となり推進した。 配分面積 (ha) 作付面積 (ha) 484.3 482.9 ・経営所得安定対策交付金交付実績 752件・農業者等の申請手続の支援・生産者、農業者団体等への指導、助言・経営所得安定対策実施に伴う会議等の開催
	農業経営基盤強化促進事業費	5, 873, 548	 ◎ 農用地の有効利用及び農業経営の安定化を目的に、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の作成(利用権設定)等を通じ、農地集積の促進を図った。 ・農用地利用集積計画の作成(利用権設定)計画作成数 357件 計画農地面積 656,671㎡ ・利用権設定の期間別内訳 設定期間 農地面積(㎡)割合(%)3年末満 38,500 5.83年末満 38,500 5.83年以上6年末満 261,724 39.96年以上 356,447 54.36計 656,671 100.0 ・利用権設定の耕地別内訳 耕地種類 農地面積(㎡)割合(%) 日 301,720 45.9普通畑 354,951 54.16計 656,671 100.0 ◎ 中野市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想実現のための推進活動、認定農業者及び認定志向農業者等効率的かつ安定的な経営体の育成支援活動を実施した。また、認定農業者の認定期限到来に伴い、積極的に再認定を推進した。・認定農業者の認定期限到来に伴い、積極的に再認定を推進した。・認定農業者数 397経営体(平成29年3月末現在)(内訳)菌茸専63、菌茸複76、果樹専138果樹複57、その他63
	遊休荒廃農地対策事業費		◎ 遊休荒廃農地の解消を図るため、景観作物又は農作物を栽培する個人・団体に対して補助金を交付した。
	[事業主体	事業内容 交付対象面積(㎡) 補助金額(円)
		遊農学舎ほか36 (個人23 団体14	
	農地効率利用奨励補助事業費	, ,	© 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による農地集積 を図る農家等に補助金を交付した。
	[事業主体	事業内容 交付対象面積(m) 補助金額(円)
		市内農業者等 延べ51者	補助対象となる一定の 要件を満たす農地集積 135,160 1,392,850

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
4 売れる農業推 進 費	売れる農業費	15, 377, 726	 ○ 農業者、農業団体、商工業者及び市民との連携による地産地消の推進、多様なマーケティングの推進を柱に施策を展開し、市内農産物の消費拡大を図った。 ○ 市内経済団体等とともに、都市圏及び姉妹都市等における消費者との交流を通じ市の紹介、市内産農産物の消費拡大、都市との交流を推進した。主な事業内容 開催月 開催場所 事業内容 6月 新潟県糸魚川市 糸魚川さかな祭りに出展 7月 愛知県名古屋市 中部イオン合同見本市に出展 8月 茨城県北茨城市 北茨城市民夏まつりに出展 10月 埼玉県坂戸市 坂戸よさこいに出展 10月 京都府京丹後市 全国地域ブランドサミットin京丹後に参加 11月 茨城県北茨城市 雨情の里港まつりに出展 12月 茨城県北茨城市 りんご頒布会に参加 1月 埼玉県さいたま市 全国地域ブランド連携事業直売会に出展 ⑥ インターネットを利用した市内産農産物等の情報発信を推進した。 ・ Facebookを利用して、市内産農産物等のタイムリーな情報を発信した。
	地方創生加速化交付金事許) 地方似域 超明 許)	36, 248, 000	 ○ 中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的施策である「信州なかの」のブランド化及び中野市まるごと6次産業化を推進し、市内産農産物の消費拡大及び販路開拓を図った。 ○ 市内の農産物等に加え、姉妹都市である北茨城市・竹田市の特産品を贈答品として、市内、姉妹都市、ふるさと信州中野会をはじめ多くの皆さんにご利用いただくため、ギフトカタログを作成し利用促進を図った。受注件数 2,366件売り上げ 8,784,677円発行部数 45,000部 ○ 生産者及び事業者と協働で中野市農業のPRや農産物の消費拡大、地域の活性化等を目的とするイベントを主催し、また、全国規模の大規模食品見本市に出展した。 開催イベント 開催月 開催場所 事業内容 9月神奈川県横浜市 信州なかのフェアin横浜 1月東京都中央区 信州なかのフェアの集い 大規模見本市 開催場所 事業内容 2月 千葉県千葉市 スーパーマーケット・トレードショー 2017 子葉県千葉市 アOODEX JAPAN 2107 ○ 市農産物を活用した看板商品の開発を目指し、都市部のレストランとシャインマスカットのスイーツを開発した他、前年度に市内の事業者と開発したきのこスイーツの普及、純市内産日本酒の開発に着手した。また、参画事業者の連携を推奨し、新事業創出に関する研究の機会を提供した。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			◎ 中野市農業のPRや農産物の消費拡大、地域の活性化等を目的とした施策を推進するため、都市部の消費者との交流事業を支援した。
5 農 地 費	農道整備事業費	16, 879, 386	 ◎ 農道舗装工事により農作業の安全確保及び農作物の荷痛み防止を図った。 ・市単農道舗装工事費 7,668,000 円 《事業量》 北大熊 農道舗装 L = 358.1 m 田 上 農道舗装 L = 207.0 m
			 ◎ 地域発元気づくり支援事業 (材料支給、重機借上) 地区名 事業量 事業費(円) 南永江 コンクリート舗装 L=114m 1,330,317 穴 田 コンクリート舗装 L=85m 571,212 田 麦 コンクリート舗装 L=93m 901,486 壁 田 コンクリート舗装 L=100m 495,504 間 山 コンクリート舗装 L=60m 911,066 赤 岩 コンクリート舗装 L=100m 1,063,260 涌 井 砕石舗装 L=70m 40,716 新 野 コンクリート舗装 L=26m 353,829 合 計 総舗装事業量 L=648m 5,667,390
	農道等施設維持管理事業費	6, 837, 415	 ○ 農道や農地の維持管理・安全確保に努めた。 ・農道緊急修繕工事費 大俣地区ほか4件 2,106,000 円 ○ 豪雪によるハウス倒壊、果樹被害防止及び農作業の遅延防止のため、地元区から要望のあった農道の除雪を行った。
	かんがい排水事業費	19, 361, 438	 ○ 農業用水の確保及び水路、水利施設の向上を図った。 地区名 事業量 工事費(円) 竹 原 水路改修 L=205.7m 4,374,000 田 上 水路改修 L=85.6m 3,034,800 北永江 水路改修 L=50.3m 1,641,600 合 計 総改修事業量 L=341.6m 9,050,400 ② 地域発元気づくり支援事業 (材料支給、重機借上) 地区名 事業量 事業費(円) 穴 田 水路布設 L=30m 140,400 美 沢 水路蓋設置 L=62m 305,338 新 野 水路蓋設置 L=52m 216,075 片 塩 水路木製土留設置 L=25m 136,998 涌 井 水路蓋設置 L=330m 849,852 毛野川 水路布設 L=260m 874,411 北永江① 水路布設 L=45m 252,256 北永江② 水路布設 L=60m 467,208 合 計 総改修事業量 L=862m 3,242,538

	1	1	1		
項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要		
			●業田水の確認	Rのため、地元が実施する工事に	対して対助会
			● 展業用がの確り を交付した。	ドのため、地元が天旭りる工事に	-刈して無助金
		· 	•	T	
	事業主体		業量	対象事業費(円) 補助金額(円)	地元負担(円)
	<u>須賀川堰管理組合</u>	須賀川堰維持 ² 水路改修	<u>官埋</u> L=20m	70, 000 30, 000 565, 920 339, 000	40, 000 226, 920
	深沢区		<u> </u>	963, 360 578, 000	385, 360
	金 井 区	金井堰整備		140,000 84,000	56,000
	更 科 区	水路改修	$L = 67 \mathrm{m}$	511,000 306,000	205, 000
	吉田区 合計	水路改修	L = 44 m	540, 000 324, 000 2, 790, 280 1, 661, 000	
	Н ВІ			2, 130, 200	1, 123, 200
	┃ ┃農業用水路等	20 459 956	◎ 北敗な攸第十四	ることにより水路の維持管理・第	こ合体付け奴み
	展 来 用 小 蹈 寺 維 持 管 理 事 業 費	20, 458, 856	● 小鉛を修繕するた。	3 ことにより小崎の維持官珪・3	て主催体に劣め
			地区名	事業量	工事費(円)
			七瀬	水路嵩上げ工 L=39m	831, 600
			型	水路修繕 L=22m	394, 200
			間 山 北大熊・篠井	杭・板柵工 L=7 m 用水路改修 掛口補修	384, 480
			赤岩	用水路濕水補修 一式	122, 040 233, 280
			小 沼	用水送水管漏水補修 一式	365, 040
			若宮	水路改修 L=8 m	399, 600
			草間	水路改修工 L=19.5m	388, 800
			古 牧 穴田・毛野川	暗渠管内閉塞土砂撤去工(高圧洗浄) 水路改修 一式	129, 600 993, 600
			岩船	水路改修 L=6 m	680, 400
			赤岩	水路修繕 L=4 m	79, 056
			大 俣	水路修繕 L=275m	853, 200
			替 佐	水路改修 L=4m	307, 800 648, 000
			岩井東・赤岩 西 条	水路修繕 板栅土留め L=5 m 水路改修 L=6 m	493, 560
			田上	水路改修 L=552m	982, 800
			間山	水路改修 L=50m	982, 800
			南永江	水路修繕一式(4か所)	799, 200
			<u>栗和田</u> 赤 岩	水門修繕 3か所 水路修繕 目地補修3か所ほか	183, 600 594, 000
				水路改修 一式	378, 000
			壁田	水路修繕 一式	400, 680
			竹原	水路改修 L=5 m	376, 920
			<u> 桜沢・新保</u> 小田中	水路底張り工 L=37.5m 管路修繕 一式	918, 000 511, 920
			桜沢	水路修繕 L=8m	308, 880
			大俣	ゲートバルブΦ300 分解整備一式	197, 640
			北永江	巨石撤去一式	352, 080
			小田中 越	水路修繕一式	315, 360
			<u> </u> 越 越(笠原堰)	暗渠排水設置工 L=16m 目地補修一式 水路壁設置工 W120 L=11.4m	181, 440 363, 960
			下小田中	水路改修工 L=10.3m	669, 600
			中央二丁目	水路コンクリート底張・目地補修工 L=13.5m	518, 400
			新野	横断函渠浚渫 L=42.2m	1, 296, 000
			下 下 下 下 下 下 下 下 の 田 中 に に に に に に に に に に に に に	ふとん篭 2枚 取水ゲート修繕一式	194, 400 109, 080
			<u> </u>	4/ハ/ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	17, 939, 016
					, , , , = -]

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要	事 美(事 業		実 績 及 及 び)	. び 成 果)	成果
	多面的機能支払事業費	38, 935, 671	◎ 農地や農業 により農地		デる集落等⊄ 内機能の向上		lみを支持	爰すること
			<農地維持 対象地区等		∱金> 象面積(a)	全体交付金(円)	 名 扣	区分(円)
			刈豕地兦寺	文刊为	豕 Щ傾(а)	主体交付金(円)	市1/4	120,500
			厚貝	(田)	402 1, 807	482, 000		120, 500 241, 000
			小沼	(田)	2, 087 912	808, 500	市1/4 県1/4 国1/2	202, 125 202, 125 404, 250
			田麦	(田)	685 4, 021	1, 009, 700	市1/4 県1/4	252, 425 252, 425
			桜沢	(田)	1, 684 236	552, 400	国1/2 市1/4 県1/4 国1/2	504, 850 138, 100 138, 100 276, 200
			替佐	(田) (畑)	912 183	310, 200	市1/4	77, 550 77, 550 155, 100
			岩船	(田)	76 309	84, 600	市1/4	21, 150 21, 150 42, 300
			大俣	(田)	1, 121 200	376, 300	市1/4	94, 075 94, 075 188, 150
			北信州 土地改良区	(田)	22, 156 22, 419	11, 130, 600	市1/4	2, 782, 650 2, 782, 650 5, 565, 300
			中野市西部土地改良区	(田) (畑)	0 14, 908	2, 981, 600	市1/4	745, 400 745, 400 1, 490, 800
			柳沢	(田)	0 3, 018	603, 600	市1/4	150, 900 150, 900 301, 800
			<資源向上 対象地区		†金(共同活 象面積(a)	「動)> 全体交付金(円)		区分(円)
			厚貝	(田) (畑)	402 1,807	267, 516	市1/4	66, 879 66, 879 133, 758
			小沼	(田)	2, 087 912	474, 156	市1/4	118, 539 118, 539 237, 078
			田麦	(田)	685 4, 021	743, 424	市1/4	185, 856 185, 856 371, 712
			桜沢	(田)	1, 684 236	365, 120	市1/4	91, 280 91, 280 182, 560
			替佐	(田)	912 183	204, 360	市1/4	51, 090 51, 090 102, 180
			大俣	(田)	1, 093 190	217, 260	市1/4	54, 315 54, 315 108, 630
			_					

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事(事	業の実績及 業内容及び成	び 成 果 果)
				1,093 190 518,920 県 22,156 22,419 14,232,440 県 14,908 2,981,600 県	負担区分(円) 51/4 134,570 51/4 134,570 51/2 269,140 51/4 129,730 51/4 129,730 51/4 3,558,110 51/4 3,558,110 51/4 7,116,220 51/4 745,400 51/4 745,400 51/2 1,490,800
	土地改良施業費	22, 118, 750	○ 土地改良事業の地た。	上記元負担金軽減のため、費用 注持管理事業負担金 事業内容 更科西水路改修工事 第2調整池流量計・水位計更新一式工事 注負担金 事業内容 ポンプ補修工事 (柳沢地区) 測量設計業務 (間長瀬・吉田間特定管水路) 管水路工 弁類設置工事 (小田中ほか)	の一部を負担し 負担金額(円) 1,125,000 1,125,000 1,125,000 4,100,000 2,950,000 3,000,000 補助金額(円) 4,057,560 564,570

項目	事 業 名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(2) 林 業 費			
1 林業振興費	林業振興事業費	354, 230 事業主体 2人(個人	ペレットストーブ
	森林病害虫防除対策事業費	6, 469, 200	 ○ 松くい虫による被害のまん延を防止するため、被害木を早期に伐倒、駆除した。 実施区域 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 市 内 被害木の伐倒 市 1,996,900 県 1,237,700 山林一円 173.76㎡ 6,469,200 県 1,237,700 国 3,234,600
	多目的森林公園管理事業費	302, 400	 ◎ 多目的森林公園の維持管理のため遊歩道の整備等を行った。 実施区域 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 間山 建応の森遊歩道 核の森遊歩道 適正管理委託 302,400 市 302,400
	林道整備事業費	638, 593	 ◎ 森林作業の合理化を図り、林道及び作業道の整備、修繕、復旧等を行った。 実施区域 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 南線 支障木伐採高社線等 除去作業等 638,593 市 638,593
	森林整備地域活動支援事業費	2, 676, 000	 ○ 森林整備を進めるため、森林経営計画作成促進及び施業集約化の促進を行った。 区分事業費(円)負担区分(円) 森林経営計画作成促進(森林の境界確認あり) は、896,000 国・県1,422,000 国・集1,422,000 市 195,000 (森林の境界確認なし) 市 195,000 国・県 585,000
	みんなで支える森林づくり事業費	1, 739, 988	 ◎ 長野県森林づくり県民税を財源に森林緩衝帯整備を実施し、野生鳥獣による農作物被害軽減を図った。 ◎ 県産材への理解を深め、利用の促進につながるよう、小学校において、木育推進事業を実施した。 事業名 事業内容 事業費(円) 負担区分(円) 里山整備事業 緩衝帯整備 1,296,000 県 1,171,000 県 1,171,000 県 1,171,000 株育推進事業 県産材木製イス キットの作成 443,988 県 420,000

7款 商工費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 商 工 費			
2 商工振興費	商工業振興施設管理事業費	13, 259, 141	 ◎ 地域企業に働く勤労者と地域住民との融和と親睦を図るため、 浜津ケ池公園市民センターの活用を推進した。 施設管理は指定管理者の信州中野蕎麦文化普及会へ委託した。 ・利用件数 103件 ・利用人数 6,157人 ◎ 中心商店街の活性化を図るため、中野陣屋・県庁記念館の施設管理を指定管理者の一般財団法人中野市産業公社へ委託し、コミュニティーホール、常設展示室等の企画運営を行った。 ・入館者数 37,224人
	商工業振興事業費	13, 448, 970	・ 八郎有数 31,224 人 ◎ 商工業振興のための宣伝及び誘客事業を、一般財団法人中野市産業公社に委託した。 2,057,400 円 ◎ 市内中小企業の四半期ごとの景況動向調査の実施と、景気低迷による諸問題に対する相談事業を、信州中野商工会議所に委託した。 i調査実施事業所 20 社 ◎ 中小企業者の能力開発、人材育成、企業振興等を促進するため、講演会等の開催を信州中野商工会議所に委託した。 i 護済会等 2回 参加人数 350 人 ② 商工業者の経営力の向上を図るため、企業個別診断等の経営指導及び生産技術者の養成、省力化等の指導を信州中野商工会議所に委託した。 ※巡回指導 297 件 2 窓口指導 911 件 1 創業指導 24 件 ② 中小企業者の経営改善、その他経営上の諸問題について、経営アドバイザーの企業巡回等による助言及び指導を信州中野商工会議所工会議所に委託した。 i 情報提供 延べ 99 件 1 相談会 4回 14 件 ② 南工業振興に関する諸事業を実施している信州中野商工会議所へ事業費の一部を補助した。 3,700,000 円 ② 中小企業の販路拡大と地域産業発展のため、展示会等の出展経費の一部を補助した。 8 社 1,041,300 円 ② 新技術・新製品開発事業に取り組む企業に、開発に要する経費の一部を補助した。 1 社 812,000 円 ② 産業の振興や雇用の促進を図るため、地域の特性を活かした産業誘発、企業立地の推進に努めた。 企業情報収集・産業誘致情報発信・企業力向上担い手研修会 1 回

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 貸 (事 業 内 容	手 積 及 で 及 び 成	が成果
	金融対策事業費	277, 520, 432	(事 未 下) 谷◎ 融資資金の預託・保証料の助成		
			経営の安定と向上を図った。 市制度資金預託金	273 (000,000 円
			· 中小企業振興資金預託状況	210,	(単位:千円)
			金融機関名	預託金	融資枠
			八十二銀行中野支店	10,000	50,000
			長野銀行中野支店	3,000	15, 000
			長野信用金庫中野支店	3,000	15, 000
			長野県信用組合中野支店	3,000	15, 000
			長野県信用組合中野西支店	0,000	0
			合計	19, 000	95, 000
			₩ ₽1	10,000	,
			• 小企業特別小口資金預託状況		(単位:千円)
			金融機関名	預託金	融資枠
			八十二銀行中野支店	9,000	45, 000
			長野銀行中野支店	3,000	15, 000
			長野信用金庫中野支店	7, 000	35, 000
			長野県信用組合中野支店	3,000	15, 000
			長野県信用組合中野西支店	1,000	5,000
			合計	23, 000	115, 000
			 ・経営安定対策資金預託状況		(単位:千円)
			金融機関名	預託金	融資枠
			八十二銀行中野支店	59, 000	295, 000
			長野銀行中野支店	25, 000	125, 000
			長野信用金庫中野支店	67, 000	335, 000
			長野県信用組合中野支店	52, 000	260, 000
			長野県信用組合中野西支店	7,000	35, 000
			合計	210, 000	1, 050, 000
			IE 가 IE ++ 씨 수 + 나 ~ / ~ ^ ~ ~ ~ ~ ~ ~	(Alban	(兴仕 工田)
			・原油・原材料高対策資金預訊		(単位:千円)
			金融機関名	預託金	融資枠
			八十二銀行中野支店	1,000 1,000	5, 000 5, 000
			長野銀行中野支店 長野信用金庫中野支店	1,000	5,000
			長野県信用組合中野支店	1,000	5, 000
			長野県信用組合中野西支店	1,000	0,000
			合計	4,000	20,000
			,		
			• 東日本大震災緊急支援資金預		(単位:千円)
			金融機関名	預託金	融資枠
			八十二銀行中野支店	5,000	25, 000
			長野銀行中野支店	0	0
			長野信用金庫中野支店	5, 000	25, 000
			長野県信用組合中野支店	7,000	35, 000
			長野県信用組合中野西支店 合計	17,000	0F 000
			□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	17, 000	85, 000

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			・各制度資金利用状況
	商店街活性化事業費	5, 991, 923	 ◎ 商店街の活性化、誘客等の諸事業を実施している中野市商店会連合会に対し、事業費の一部を補助した。
	工業推進事業費	30, 797, 256	◎ 企業育成と工場立地の促進を図るため、条例に基づき助成金を交付した。・対象企業 8 社 29,593,000 円
	ま ち づ く 費	20, 115, 236	 ●中野TMOに対し、商業等の活性化を推進する事業実施経費とTMO組織の運営経費の一部を補助した。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
3 観 光 費	観光 施設 費	23, 873, 206	 ◎ 日本土人形資料館では、中野土人形、全国の土人形を常時展示した。 ・入館者数 6,768 人 ◎ 信州中野観光センターでは、信州中野IC利用客等に対する地域の自然、歴史、文化、産業、観光等の情報発信及び誘客宣伝活動を行った。 ・入館者数 38,780 人 ◎ 信州中野観光センター、観光会館・日本土人形資料館及び晋平の里間山温泉公園ぽんぽこの湯施設の管理運営を指定管理者の一般財団法人中野市産業公社へ委託した。 ◎ 浜津ケ池、高社山登山道、東山公園等が市民の憩いの場となるよう、また観光地として美観に配慮し、整備した。
	観光施設維持整備事業費	17, 711, 008	 ◎ ぽんぽこの湯において、安定したお湯を供給するため、機械設備の改修及びボイラー設備修繕工事等を実施した。 7,524,360 円 ◎ まだらおの湯において、利用者の利便性を図るため、機械設備の改修工事を実施した。 1,379,592 円 ◎ もみじ荘において、利用者の利便性を図るため、機器の入替及び源泉ポンプの交換工事を実施した。 8,292,240 円 ◎ ふるさと交流館において、利用者の利便性と施設維持のため、機器の改修工事を実施した。 514,816 円
	観光振興事業費	28, 869, 975	 ◎ 総合観光パンフレット等を作成し、県内外で行われる観光宣伝キャンペーン等での配布により観光PRを実施した。・総合観光パンフレット A4判16頁 増刷 30,000 部・封筒 増刷 6,000 部 ◎ 主要駅案内広告、電柱看板広告等を活用した観光宣伝を行った。・主要駅案内広告 6 か所・電柱看板広告 24 か所 ◎ 信州なかの観光協会事業を助成し、中野市の観光宣伝に努めた。 ◎ 長野県、信越観光圏協議会及び信越9市町広域観光連携会議等が実施する観光PRイベントを活用し、連携宣伝活動により市への誘客に努めた。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	観光イベント費	5, 122, 000	 ◎ 市民総和楽の場として開催された「第43回中野ションションまつり」の実行団体である、中野ションションまつり推進会の事業費の一部を負担した。・開催日 7月23日(土)・参加連数 78連 3,882人 ◎ 市街地の賑わいの創出と観光資源の認知度を高め、中野市観光の振興を図るため実施した「第8回信州なかの巡りEYEウォーク」の実行団体である、なかの街並みウォーキング実行委員会の事業費の一部を負担した。・開催日 10月15日(土)・ウォーキング参加者数 102人 ◎ 自然と特産品を、広く市内外にPRするとともに、住民のコミュニケーションの場を提供し、農林漁業、商工観光の振興及び地域活性化を図ることを目的とした祭りを開催した。・第30回斑尾ふるさと祭り 5月29日(日)・2016もみじ祭り 11月6日(日)
	土 人 形 の 里づくり事業費	9, 026, 694	 ◎ 一般財団法人中野市産業公社に委託し、土人形絵付けコンテストの実施、関連グッズの開発、出張絵付け体験教室などを開催し、土人形の里をPRした。 ・土人形絵付けコンテスト出品数 421 点(内訳) ・小学校低学年以下の部 262 点 ・小学校高学年の部 88 点 一般の部 71 点 ◎ 日本土人形資料館において、特別展を開催した。 ・「金太郎展」、「古作中野土人形展」など計4回 ◎ 土人形の制作体験などを通じて土人形の振興を図るため、まちなか交流の家(創作土人形工房)の管理運営を行った。 ◎ 創作土人形の制作体験施設のパンフレットを作成し県内外で行われる観光宣伝キャンペーン等で配布し、PRを実施した。・日本土人形資料館・まちなか交流の家パンフレット増刷 13,500部
	地方創生加速化交付金事業(繰越明許)	6, 526, 426	◎ 中野市、山ノ内町、木島平村の観光資源である高社山への観光誘客及び知名度の向上を図るため、PR映像等を制作した。 ・高社山PR映像作成 一式 ・高社山山歩きMAP作成 10,000部 ・広告宣伝の掲出

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
4 国際・都市 間 交 流 費	国際化・国際交流 推 進 事 業 費	50,000	 ○ 市民が行う国際交流推進事業に対し、その経費の一部を補助し、市民の国際交流を促進するとともに、国際的視野を持った人材の育成を図った。 〈中野市国際交流推進事業補助金〉 ・国際交流推進事業補助金名 ・国際交流推進事業補助金額 が、100円 開催期間 7月23日(土) 事業内容
	· 妹 事 業 等費	1, 197, 367	 ◎ 市民が行う都市間交流事業に対し、その経費の一部を補助し、市民交流の促進を図った。 〈中野市都市間市民交流推進事業補助金>・宮城県大崎市岩出真山親善訪問交流事業補助金額 180,000円開催期間 11月5日(土)事業内容 宮城県大崎市岩出真山親善訪問団と間山地区まやま交流会との交流 ・静岡県ジュビロ磐田交流遠征事業補助金額 240,000円開催期間 平成29年3月18日(土)・19日(日)事業内容 友好都市である静岡県磐田市と中野市のサッカー少年団がスポーツ交流 ◎ 「第27回カチューシャふるさとマラソン大会」に北茨城市民選手等8人を招待し、市民交流を図った。 5月15日(日) ◎ 高社中学校の生徒3人を「学校新聞特派員」として大分県竹田市に派遣し、施設見学や竹田中学校の生徒会との交流などを通して音楽姉妹都市についての見聞を深めるとともに、取材レポートを広報紙に掲載することで音楽姉妹都市の周知を図った。 8月5日(金)~7日(日)
	ふるさと交流 事 業 費	446, 352	⑤「ふるさと信州中野会」会員に対し、市内の主なできごとを 掲載した「ふるさと情報⑩」を発送した。
	故郷のふるさと情報発信事業費	146, 302, 664	 ○ SNS (Facebook、Teachme) を活用した、最新の情報発信を行うことでPRを図った。 ○ 楽園信州移住セミナー等(東京、名古屋、大阪)に参加し、移住希望者に市のPRを行った。 6回 ○ ふるさと寄附金の特典品の拡充や地域の特産品をPRし、地域産業の活性化に寄与した。 ・平成28年度ふるさと寄附金実績 件数 19,295件金額 293,867,001円人気の返礼品 ・第1位 りんご 9,374件・第2位 りんごジュース 1,054件・第3位 ぶどう

8款 土木費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1) 土木管理費			
1 土木総務費	国 県 道 路 整 備 促 進 事 業 費	868, 770	◎ 国、県道の整備促進を図るため、各種同盟会を通じ、要望活動を実施した。・(一)豊田中野線・(一)中野飯山線バイパスの建設促進ほか
2 新幹線関連事業対策費	渴水対策事業費	13, 896, 002	 ○ 北陸新幹線高社山トンネル掘削に伴い、北部三区(田上、岩井東、岩井区)で発生した渇水被害に対する恒久対策施設の維持管理を行った。 ・恒久対策施設 送水ポンプ運転電気料 6,355,759 円 ○ 渇水対策基金
3 国土調査費	国土調査事業費	22, 782, 944	 ◎ 国土調査事業の実施に伴い、基準点設置、一筆地調査及び調査区素図原図の作成を行った。 ・中野第1工区(一本木地区) 測量業務委託(2項委託)
(2) 道路橋梁費			
2 道路台帳費	道 事	30, 062, 431	 ● 新設改良等に伴う道路台帳の整備を行った。 道路台帳補正箇所 83 路線 道路台帳補正延長 9,116 m ● 市道の現況 (平成29年4月1日現在) 種 別 路線数 道路総延長 道路実延長 (m) (m) 1 級市道 45 92,534 91,105 2級市道 52 57,277 56,134 その他市道 2,426 728,164 711,913 計 2,523 877,975 589,152 ※独立専用自歩道を含む ※独立専用自歩道を含む

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要(事		実 実 存 及 て		バ 成 果 果)
3 道路新設改良費	幹線道路整備事業費	255, 791, 375	年度 H25年 H26年 H27年 H28年 H29年 [注]・国土交 (各年4)	世界 市道 実延長 861,827 3 854,674 3 855,719 3 855,735 3	移 交延長 1級 70,957 54, 53,213 49, 85,105 49, 86,938 49, 91,719 52, 管道路施設 数値)に基本	市道 2級 131 39, 792 36, 587 35, 387 36, 834 36, 現況調査	408 267, 013 761 299, 757 142 301, 409 277 302, 608
			道路種別	路線名	延長(m)	用地取得面積(㎡)	事業費(円)
			9級古塔	親川芋川線 大俣線・ 栗和田竹原線	70. 0	0.00	11, 264, 400
			その他市道都市計画	中野26号線 ほか5路線	1, 401. 7		163, 013, 903
			街路 計	三好町線 11路線	140. 0	0. 00 708. 57	61, 888, 320 255, 791, 375
			主な幹線道路 ・篠井間山線 項目			n W=6 8年度	5.0m) 計
			用地取得面積		m² 39	m² 0. 00	m² 347. 39
			 用地取得費 補償料 委託料	3, 612, 8 42, 371, 9 4, 093, 2	968	円 0 0	円 3, 612, 856 42, 371, 968 4, 093, 200
			工事費計	50, 078, 0	0 18,0)46, 800)46, 800	18, 046, 800 68, 124, 824
				号線 (全体計ī ▼成25年度	a .		
			項目 	平成27年度	于成2 m²	8年度 m² 91. 90	計 m² 416. 25
			用地取得費 補償料	9, 066, 2 22, 270, 7	円 230 2,4	円 147, 020 137, 464	円 11, 513, 250 41, 708, 208
			委託料 工事費 計	4, 725, 3	300 0 28,3	0 328, 400 212, 884	41, 708, 208 4, 725, 300 28, 328, 400 86, 275, 158
				, , , , -	,-	,	, , , ,

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	生活道路整備 事 業 費	45, 805, 476	◎ 生活道路の整備を計画的に推進した。
			道路種別 路線名 延長(m) 用地面積 事業費(円)
			1 級市道 笠倉大日影線 — 76.28 343,260
			その他市道 普代1号線 他3路線114.9824.2745,462,216
			計 5路線 114.9 900.55 45,805,476
4 道路舗装費	舗装事業費	69, 309, 394	◎ 市道の表層舗装を行い維持管理と事故防止に努めた。
			道路種別 路線名 延長(m) 面積(m²) 工事費(円)
			1級市道 若宮荒川線 357.5 2,205.0 10,141,200
			2級市道長沢線116.5463.010,206,000その他市道上宿線165.7382.03,110,400
			その他市道 大沢幹線 630.0 3,988.0 29,062,800
			計 4路線 1,269.7 7,038.0 52,520,400
			・市道舗装状況の推移 (単位:m)
			年度 市道 実延長 舗装延長 市道 1級 市道 市道 2級 その他市道
			H25年 861,827 629,911 84,219 54,999 490,693
			H26年854, 674664, 08184, 25054, 943524, 888H27年855, 719674, 11984, 79654, 746534, 577
			H28年 855, 735 674, 265 84, 427 55, 127 534, 711
			H29年 859, 152 679, 083 87, 679 55, 126 536, 278
			[注]・国土交通省道路局所管道路施設現況調査 (各年4月1日現在の数値)に基づく・実延長=道路総延長-未供用延長等
			・市道改良率・舗装率の推移 (単位:%)
			年度 改良率 舗装率 H25年 43.0 73.1
			H26年 41.3 77.7
			H27年 45.0 78.8
			H28年 45. 2 78. 8 H29年 45. 6 79. 0
			[注]・国土交通省道路局所管道路施設現況調査
			(各年4月1日現在の数値)に基づく
5 道路橋梁 維 持 費	道路橋梁維持事業費	129, 468, 749	◎ 市道の路肩、暗渠、側溝等を補修し、道路の維持管理、安全 確保に努めた。
			◎ 市道橋梁の維持管理等を行い、交通の確保を図った。
	交通安全対策特別事業費	6, 210, 000	© 交通安全対策工事を施工し、交通事故防止に努めた。 ・交通安全対策工事費(路面標示工事) 6,210,000円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
6 除 雪 費	除雪事業費	522, 749, 979	◎ 冬期間の交通確保のため、機械除雪及び消雪パイプによる融雪を行った。・最大積雪深 1月17日 120 cm・日最高降雪量 1月15日 54 cm (田上での観測)
			◎ 委託除雪 ・歩車道機械除排雪 382.0 km 402,759,973 円 ・狭隘道路除雪 40.11 km 1,463,000 円
			◎ 凍結等による事故防止のため、道路の急坂部及び日陰等に消 雪剤を散布した。・消雪剤散布委託料 (委託6台) 25,091,370円・塩化カルシウム等 15,241,068円
			◎ 消雪パイプの水源確保のため、取水井の点検及び改修工事を 実施した。・無散水施設点検・消雪パイプ等修繕工事費1,058,400 円
	雪寒対策事業費	38, 793, 790	 ◎ 冬期間の交通確保のため、除雪機械を増強して除雪に努めた。 ・除雪ドーザー 3 t級 1 台 2,905,200 円 ・除雪ドーザー 5 t級 1 台 7,830,000 円 ・除雪ドーザー 8 t級 1 台 13,219,200 円 ・除雪ドーザー 11 t級 1 台 14,796,000 円
(3) 河 川 費			
1 河川総務費	国 県 河 川 整 備 促 進 事 業 費	1, 508, 664	◎ 信濃川水系一級河川千曲川及び千曲川水系の一級河川の整備 促進を図るため、各種同盟会を通じ要望活動を実施した。・千曲川築堤促進 替佐地区、岩井・田上地区、大俣地区
2 河川改修費	河川改修事業費	7, 701, 879	◎ 排水路整備を実施し、災害の未然防止に努めた。・笠倉排水路改修・上小田中排水路改修
(4) 都市計画費			
1 都市計画 総務費	都 市 計 画 総 務 事 務 費	9, 502, 198	 ◎本市の将来の都市像を都市計画の視点から実現するため、地域に根ざした都市計画の指針として策定した、中野市都市計画マスタープランの適切な運用を図った。 ◎市の花「バラ」の普及と花と緑あふれる潤いのあるまちづくりの推進を目的に開催されている「信州なかのバラまつり」の運営のため、バラまつり実行委員会の経費の一部を負担した。 ・バラまつり開催日 5月28日~6月12日・バラまつり負担金 1,000,000円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
2 公 共下水道費	下 水 道 事 業 等 経営安定化事業費	894, 776, 000	◎ 公共下水道事業の維持管理及び償還金の返済等に要する経費 の一部を負担した。
3 公園緑地費	公園緑地管理	81, 743, 099	 ◎ 市民の憩いの場である公園の良好な環境を整えるため、必要な維持管理を実施した。また、3公園(北信濃ふるさとの森文化公園・一本木公園・高梨館跡公園)は指定管理者を定め、管理を行った。 ・清掃等業務委託料(12公園・各区長へ委託) 239,000 円・北信濃ふるさとの森文化公園施設管理委託料 33,530,000 円・一本木公園施設管理委託料 27,250,000 円・高梨館跡公園施設管理委託料 2,910,000 円・河川公園関係委託料(竹原・柳沢) 1,171,420 円・その他公園緑地管理委託料(保守点検等) 6,691,226 円・公園管理材料費 64,659 円
	公園緑地維持整備事業費	17, 382, 600	 ◎ 公園等の充実を図るため、整備事業を実施した。 ・都市公園遊具更新等工事費 ・一本木公園植栽更新工事 ・日和ヶ丘公園フェンス改修工事 ・その他公園施設整備工事費 372,600 円 362,880 円
	花のまちづくり推 進 事 業 費	3, 651, 670	 ○ 市民による花のまちづくりを推進するため、花づくりコンテストを開催した。
4 建築景観費	景観美化推進事業費	101, 450	◎ 地域景観整備を推進し、景観に対する市民意識の向上を図る ため、補助金を交付した。・地域景観整備事業補助金 100,000 円
	住宅耐震化促進事業費	1, 456, 000	○ 大規模地震災害から市民の生命と財産を守り、震災時の膨大な災害復興費の軽減を図るため、住宅及び避難施設の耐震化を促進した。・住宅精密耐震診断・既存木造住宅耐震改修事業2 件
	住宅防災・衛生機能向 上事業費	4, 018, 000	◎ 既存住宅の防災機能及び衛生機能の向上を図るため、市内の施工業者を利用して行う住宅改良工事に要する経費の一部を補助した。4,018,000 円・交付確定件数29 件

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(5) 住 宅 費			
1 住宅管理費	住宅管理事務費	701, 929	 ○ 市営住宅管理 ・市営住宅管理戸数及び入居状況(平成29年3月31日現在) (戸) 団地名 管理 左の構造別内訳 入居 戸数
	市営住宅管理事業費	9, 396, 927	 ◎ 市営住宅等7団地339戸の住環境を維持するため、施設管理を行った。 ・東山団地地層動向調査業務委託料 299,160 円・東山団地ほか刈払業務等委託料 373,680 円・長元坊団地住戸改修費 999,540 円・小田中団地住戸改修費 1,181,708 円・泉団地住戸改修費 2,552,040 円・若者住宅住戸改修費 382,428 円
	市営住宅維持費	6, 512, 400	 市営住宅等7団地339戸の住環境を維持するため、整備・補修を行った。 ・長元坊団地屋根瓦葺替工事費 3,628,800 円・泉団地屋根・外壁塗装工事費 2,883,600 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 消 防 費			
2 非常勤消防費	消防団運営事業費	34, 272, 937	 ◎ 消防団員として必要な知識及び技能習得のため、各種訓練を行い災害に備えるとともに、地域巡回等により火災予防に努めた。また、災害現場で装着する装備品を整備し団員の安全を確保するとともに、新たに団員を対象とした結婚支援事業を実施し消防団の活性化を図った。 ・消防団員数 団長 副団長 分団長 副分団長 部長 班長 団員 計 1人 2人 12人 53人 145人 902人 1,127人 (分団長、副分団長にはラッパ長、副ラッパ長を含む) ・各種訓練 消防団員各個訓練、部隊訓練 2回 822人(幹部、新入団員、ラッパ、救護)ラッパ吹奏訓練 30回 3,300人ポンプ操法訓練 34回 7,820人音楽隊演奏訓練 72回 1,728人ラッパ吹奏大会 2回 1,728人ラッパ吹奏大会 2回 1,728人ラッパ吹奏計会 1回 80人 (入場者数 570人) ・消防団員退職報償金支給 18,210,000円 撮法科 5人幹部科 14,454,467円
3 消防施設費	消防施設管理事業費	16, 963, 024	 ◎ 消防施設等の危険防止のため、防火貯水槽の改修・蓋掛けと警鐘楼の塗装工事を行った。また、消防詰所建設費等の一部を補助するとともに、各分団等に配備してある資機材等の充実整備を図った。 ・防火貯水槽蓋掛工事費 2,322,000 円(松川) ・鉄骨警鐘楼塗装工事費 1,204,200 円(岩船、片塩) ・消防ホース 24 本 775,008 円・消火栓初期消火器具 10 組 399,600 円・エンジンチェンソー 5 台 192,780 円・消火栓維持管理費負担金 8,275,792 円・消防施設整備事業補助金 2,365,000 円・増塩、替佐、穴田区) ・その他消防施設管理事業費 1,428,644 円

9款 消防費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
	消防施設維持整備事業費	10, 609, 210	 ◎ 消防水利の充実強化のため、防火貯水槽の設置を行った。また、老朽化した小型動力ポンプを更新するとともに消防無線のデジタル化に伴い無線設備を整備し消防設備の充実整備を図った。 ・耐震性防火貯水槽新設工事 1 基 5,486,400 円 (涌井) ・小型動力ポンプ 4 台 2,851,200 円 ・デジタル無線設備整備 1,814,400 円 ・消火栓新設改良工事費等負担金 428,320 円 ・その他消防施設維持整備事業費 28,890 円
4 水 防 費	水防対策事業費	957, 255	 ◎ 災害時に迅速な水防活動を行うため、水防訓練、堤防査察等を実施するとともに、備蓄資機材等の充実整備を図った。 ・堤防査察(夜間瀬川) 20,000 円 ・水防訓練 1 回 182,600 円 ・その他水防対策事業費 754,655 円
	水防施事業費	1, 355, 400	◎ 水防力の強化を図るため、移動式排水ポンプの整備を行った。・移動式排水ポンプ 1 台 1,355,400 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 教育総務費			
3 教 職 員 住 宅 費	教職員住宅管理事業費	2, 667, 583	◎ 教職員の福利厚生を図るため、教職員住宅28戸の維持管理を行った。・教職員住宅修繕料・小田中教職員住宅土地借上料1,471,984 円
4 奨学基金費	奨 学 基 金 繰 出 金	11, 012, 030	◎ 奨学基金により、次代を担う優秀な人材の育成を奨励した。 ・奨学基金不足分繰入 11,000,000円
(2) 小学校費			
1 小 学 校 費	小 学 業 校 費	83, 831, 607	 ◎ 児童の健全育成を推進するため、教育環境の充実を図った。 ・校舎等の維持管理(主なもの) ・樹木手入手数料 ・受水槽及び高架水槽清掃手数料 ・窓ガラス清掃手数料 ・地下タンク配管漏洩検査手数料 ・野備委託料 ・育4,492円 ・警備委託料 ・消防設備点検委託料 ・消防設備点検委託料 ・工レベーター保守点検委託料 ・正レベーター保守点検委託料 ・学校管理備品の整備(主なもの) ・除雪機 2台 ・ポスタープリンター 2台 ・図書館システム 2台 ・不を管理のの内 ・アジタル印刷機 2台 ・アジタル印刷機 2台 ・図書館用ユニット式カウンター ・図書館用ユニット式カウンター
	小 学 教 教 学 書 業 費	学校野 甲野徳 平高長平科 倭 豊 永田	◎ 児童の健全育成を推進するため、円滑な学校運営に努めた。 ・学校事務員及び学校図書事務員の配置 30,205,569 円 ・学年別学級数及び児童数(平成28年5月1日現在)(人) 1年 2年 3年 4年 5年 6年 学級数 計 学 児 学 児 学 児 学 児 学 児 週 博

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主	要 事			 及 び 『成 果)	成 果
		(14/	7	竜及び教職 学校医等に	員の健康管	理 び教職員の	健康診断を多	尾施し、
			児				教 職 員	
	検 査 名	対象学年 対象			金額	対象教職員数	実施教職員数	金額
			(人)	(人)	(円)	(人)	(人)	(円)
		全校	2, 341	2, 335	601, 593	259 259	193	24, 846 27, 540
	大腸検診		_	_		259	7	11, 529
	心電図	1年	371	371	601, 020	259	185	299, 700
		4年	402	402	651, 240	209		
	心臓疾患(精・再検) 血液検査	1,4年	17 402	17	99, 550 1, 092, 800	259	193	2, 860 823, 338
	血液再検査	4年	71	71	193, 972		-	-
	貧血検査	4年	402	401	173, 232	_	_	_
	貧血再検査 結核健康診断	4年	15	15	6, 480		- 172	
		<u> </u>	2	2	2,960			9, 280
	内科検診等	全校	2, 341		2, 576, 000		187	709, 310
	歯科検診	全校	2, 341		2, 944, 000		_	_
	眼科検診 耳鼻科検診	全校 全校	2, 341 2, 341		2, 040, 600 2, 040, 600		_	
	ストレスチェック	土仅	2, 341	2, 334 —	2, 040, 000	60	60	119, 880
	計				13, 024, 047			2, 186, 007
					原・抗体検 設置(1人)	査(養護教諭		14, 256 円 60, 000 円
			· 平 ₅	び改善を図 ・学校薬剤 成29年度就	iの指導・助 った。 師報酬(11 <i>)</i> 学予定者の	人) 健康管理	·	77,000 円
				死子 ア 正 石 ク 一 ル バ ス		制健康診断	等を実施した 7	84,000 円
			ì	遠距離通学 対象児証	童 大俣區	スクールバ 区の児童(1 区の児童(1	~6年生)	2 。 75, 122 円 2 人
					豊井/	(12月~3月 トの児童(1		
				ール維持管 水質検査 プール浄		委託料		96, 000 円 51, 000 円
				交図面作成 施設台帳	: 図面作成委	託料等	3	82,620 円
				育関係団体 数育振興の		る教育関係	団体への補助 7	かを行った。 28, 855 円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)	₽
	小学校維持整備事業費	49, 357, 484	◎ 校舎の維持、環境整備を図るため、小破修繕及び営繕工事を行った。	事等
			工事名 金額(円屋内運動場外壁塗装工事(中野小) 3,726,管理・特別教室棟渡り廊下幕板等改修工事(平野小) 3,002,教室棟外壁改修工事(平岡小) 3,121,グラウンド整備工事(平岡小) 9,309,図書室ほかエアコン設置工事(日野小、豊井小) 7,873,屋内運動場等床塗装替工事(中野小、高丘小、科野小) 4,018,小学校黒板修理工事 991,その他小規模営繕工事 15,922,合計 47,965,	, 000 , 400 , 200 , 600 , 200 , 680 , 936 , 348 , 364
2 小 育振 興 模	小一事 学育 教業 校興費	92, 016, 482	 ● 豊かな心と健やかな体を育む教育の振興を図った。 ・障がいのある児童に対する適切な教育を進めるため、学相談を行った。 ・就学相談委員会 ・加理相談等委託 ・教育振興備品の整備教育振興のために備品を整備して充実を図った。 一般教材 (主なもの) ・サッカーゴール ・ペダルティンパニー ・オルガン 理科教育等振興教具 (主なもの) ・生物顕微鏡 ・主生物顕微鏡 ・変を書を表した。 ・大型液晶モニター付生物顕微鏡 ・大型液晶モニター付生物顕微鏡 ・大型液晶モニター付生物顕微鏡 ・大型液晶・では大きを受けるでは、大きのが大きをが大きるがでするため、下下指導員や特別支援教育方を接続を学ぶできため、下下指導員や特別支援教育を選集を受けるできため、本の方々や体験学習を通じて身近な地域を学ぶ学習、地域学習推進するため、各小学校へ負担金を交付した。 ・地域学習推進事業 地域中学をでは、「教育力向上プラン」推進事業・小学校及び中学校が連携し、子どもたちの学ぶ意なきる中学校プロックごとにグランドデザインを策定し、完及び実践の作業を図るため、負担金を交付した。 ・小中連携「教育力向上でラン」推進事業・小学校及び中学校が連携し、「教育力向上プラン」に基本を中学校プロックごとにグランドデザインを策定し、完成で実践の値上を図るとともに、児童生徒の人権感覚を高めいらや差別をなくす実践力の育成を図った。 ・人権教育副読本「あけぼの」の購入 332,690・人権教育に関する作文・ポスターの募集及び入選作品身の分、200 ・ 大権教育に関する作文・ポスターの募集及び入選作品身等、学校人権教育研究費補助金 	円 円円円円 円円円一を円 を 円 生き研 円職、 円の円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	小 学 校教育扶助事業費	18, 003, 952	 ◎ 要保護・準要保護児童の就学を援助するため、学用品費、給食費等の教育扶助を行った。 ◎ 特別支援学級に在籍する児童に奨励費を支給した。・教育扶助の状況 技 助 内 容 対象人数 支給額(円) 要保護・準要保護児童就学援助費 学用品費等 200 5,953,553 医療費 2 6,720 学校給食費 199 9,588,119 特 別 支 援 教 育 就 学 奨 励 費 75 2,455,560
	小学校教育用 コンピュータ 設置事業費	68, 156, 880	◎確かな学力をより効果的に育成するため、学校間ネットワークシステムを活用するとともに、学校のICT環境の充実を図った。
	小学校キャリア教育 推 進 事 業 費	1, 570, 080	 ◎ 学校の特色や地域の実情を踏まえながら、子どもたちの発達 段階にふさわしいキャリア教育を実施した。 ・夢の教室開催事業 子どもたちに「夢」を持つことのすばらしさを伝え、児童自らの将来の社会的、職業的な役割を見出すきっかけとした。
	小学校外国語教育 推 進 事 業 費	8, 726, 400	◎ 外国語指導助手2人を配置し、聞く、話す力を身につけると ともに、国際化社会に対応できるコミュニケーション能力の 育成を図った。
(3) 中学校費			
1 中 学 校 費	中管理事業校費	50, 739, 204	 ◎ 生徒の健全育成を推進するため、教育環境の充実を図った。 ・校舎等の維持管理 (主なもの) ・樹木手入手数料 ・地下タンク配管漏洩検査手数料 ・窓ガラス清掃手数料 ・受水槽清掃手数料 ・ワックス掛け手数料 ・ワックス掛け手数料 ・腎備委託料 ・関係会託料 ・消防設備点検委託料 ・電気保安業務委託料 ・エレベーター保守点検委託料 ・エレベーター保守点検委託料 ・対る60,800円 ・学校管理備品の整備 (主なもの) ・丁合機 2台 ・除雪機 ・ポスタープリンター ・図書木製書架 ・AED ・収納戸棚 ・校告報のの円 ・収納戸棚

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主	要 事 (事			及 び 成 果)	成果
	中 学 教 費 学 賞 事 業 費	34, 549, 987	・・学学 校 南野社田 ・・ 学学学 校 宮平社田 ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	国事務員及数 三別学級数 学級数 数 5 174 学級数 1 22 3 82 1 30 13 408 三校医等に	び学校図書 2年 3 学 と 学級数 数 6 193 7 4 136 4 3 86 3 2 39 2 15 454 16 員の健康管	事務員の配: (平成28年年 学級数 生 機数 特支 218 18 5 126 12 4 88 9 3 40 5 2 472 44 14 理び教職員の	E 5 月 1 日現 数 計 生 装 23 585 16 384 12 256 7 109	66, 834 円在)(人)
	 		· 生	徒			教 職 員	
		対象学年対象	(人)	(人)	金額 (円)	(人)	実施教職員数 (人)	金額 (円)
	尿検査 胃検診	全校	1, 334	1, 319 —	349, 320	141 141	108	14, 022 22, 950
	大腸検診 心電図	1年	408	406	657, 720	141 141	6 91	9, 072 147, 420
	心臓疾患(精・再検)	1年	29	29	214, 370	3	3	8, 700
	血液検査 血液再検査	1年 1年	408 66	403 66	1, 100, 996 180, 312	141 —	103	439, 398
	貧血検査	全校	1, 334	1, 293	558, 576	_	_	_
	貧血再検査 結核健康診断	全校 	51 —	51 —	22, 032 —	141	88	80, 696
	結核健康診断 (精検)	- 人拉	1 1, 334	1 210	1,480	1 1 1 1	1 88	3, 100
	内科検診等 歯科検診	<u>全校</u> 全校	1, 334		1, 472, 000 1, 656, 000	141	88	281, 340 —
	眼科検診	全校	1, 334	1, 304	736, 000	_	_	_
	耳鼻科検診 ストレスチェック	全校 	1, 334 —	1, 303 —	736, 000 —		53	115, 344
	計				7, 684, 806			1, 122, 042
			・ 学校 ・ 学校 ・ 遠 ・ プ ・ よ	産環校善学離距対 冬 ル水 業境薬を校通離象 期 維質医衛剤図薬学通者高間南豊持権の生師の剤対学者 社 宮田管査	原・抗体検達 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	言を受け学 、 、定期券を 中野平中 2	i4人) 3 校環境衛生の 4 交付し支援し 1,6 2人 高社中 1,7	28,000円 た。 30,200円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			 ・学校図面作成 ・施設台帳図面作成委託料等 ・教育関係団体の育成 教育振興のため活動する教育関係団体への補助を行った。 359,170円
	中学校維持整備事業費	16, 049, 221	◎ 校舎の維持、環境整備を図るため、小破修繕及び営繕工事等を行った。
			工事名金額(円)図書室ほかエアコン設置工事(豊田中)4,255,200昇降口棟外壁等改修工事(豊田中)5,335,200普通教室等床塗装替工事(豊田中)807,840普通教室天井扇設置工事1,385,424中学校黒板修理工事498,247その他小規模営繕工事3,421,710合計15,703,621
2 中 学 校 教育振興費	中一事学育振	66, 302, 218	 ●豊かな心と健やかな体を育む教育の振興を図った。 教育振興備品の整備 教育振興のために備品を整備して充実を図った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			 ◎ 幼・保・小・中・高一貫した人権教育推進方針のもと、教職員の資質向上を図るとともに、児童生徒の人権感覚を高め、いじめや差別をなくす実践力の育成を図った。 ・人権教育副読本「あけぼの」の購入 24,500 円・人権教育に関する作文・ポスターの募集及び入選作品集の発行 68,215 円・学校人権教育研究費補助金 171,400 円
	中学校外国語教育推 進 事 業 費	15, 260, 813	◎ 外国青年語学指導助手4人を招致し、英語教育の一層の充実 を図るとともに、国際化社会に対応できる生徒の育成を図っ た。
	中学校教育扶助事業費	21, 846, 368	 ◎ 要保護・準要保護生徒の就学を援助するため、学用品費、給食費等の教育扶助を行った。 ◎ 特別支援学級に在籍する生徒に奨励費を支給した。 ・教育扶助の状況 技助内容 対象人数(人) 支給額(円) 要保護・準要保護生徒就学援助費 生徒就学援助費 対象人数(人) 支給額(円) 学用品費等 135 11,114,566 医療費 一 学校給食費 133 7,813,374 特別支援教育就学奨励費 58 2,918,428
	中学校教育用コンピュータ設置事業費	25, 358, 016	◎確かな学力をより効果的に育成するため、学校間ネットワークシステムを活用するとともに、学校のICT環境の充実を図った。
	中学校キャリア教育 推 進 事 業 費	265, 168	◎ 学校の特色や地域の実情を踏まえながら、子どもたちの発達 段階にふさわしいキャリア教育を実施した。・キャリア教育講演会講師謝礼
(4) 社会教育費			
1 社会教育総務費	生涯学習推進事業費	1, 498, 155	 ◎ 市民がいつでもどこでも自主的・自発的に学習ができるよう学習機会の提供に努め、生涯学習のまちづくりを推進した。・中野市生涯学習推進会議の開催 157,662 円生涯学習推進会議 (委員数24人 開催回数2回)生涯学習推進会議小委員会(委員数7人 開催回数2回)・平成28年度生涯学習市民のつどい 524,320 円期日 平成29年2月26日(日)会場 市民会館 来場者数 300人内容 表彰・発表子ども読書活動『ファミリー賞』活動発表 信州中野ふるさと交流団記念講演 講師 日本ギニア友好協会広報官オスマン・サンコン演題 サンコンのあふりか物語・中野市生涯学習情報の発行(4回)・中野まなびい塾 開催回数20回 受講者数 533人・中野市子ども読書活動推進連絡会議(委員数12人 開催回数2回)

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
			おはなしマップ発行(4回) ・中野市団体育成補助金 市PTA連合会補助金 ・第2次中野市生涯学習基本構想策定 ・第3次中野市子ども読書活動推進計画策定 352,748円
2 文 化 財費	文化財保護・保存管理事業費	16, 359, 224	 ○ 文化・歴史的遺産や天然記念物などの文化財を保存・活用し、長く後世に伝えるための事業を実施した。 ・文化財指定及び文化財保護啓発事業 10,444,224 円指定文化財の保存・活用を図った。 ・十三崖チョウゲンボウ生態環境調査 357,800 円・十三崖チョウゲンボウ探鳥会 10,000 円・三崖でチョウゲンボウを観察し、文化財保護の啓発を図った。 ・十三崖チョウゲンボウ応援団勉強会、かん木伐採・(仮称)山田家資料館震災補修復旧工事設計監理業務委託料 486,000 円震災補修復旧工事費 5,011,200 円・季が大びでででででででででででででででででででででででででででででででででででで
	埋 蔵 文 化 財 発 掘 調 査 事 業 費	6, 468, 347	 ○ 市内各所の遺跡の実態把握や、開発によって破壊される恐れのある遺跡の記録保存のため、発掘調査を行った。 ・柳沢遺跡範囲確認調査 1,475,901 円・高遠山古墳出土鉄剣保存修理等業務委託料 496,800 円・琵琶島遺跡発掘調査 3,054,548 円・市内遺跡範囲確認調査 59,940 円 (西条・岩船遺跡群)
	高遠山古墳保存整備事業費	9, 774, 000	 ◎ 高遠山古墳の立地する尾根の崩落を防ぎ、古墳そのものを保護するために、補強盛土工事を行った。 ・古墳整備工事設計監理業務委託料等 1,188,000円 ・古墳整備工事費 8,586,000円
	(仮称) 山田家 資料館地域資料調査事業費	641, 910	◎ (仮称) 山田家資料館及び中野市域に残されている災害関係 資料の総合的な整理・調査を実施した。・ (仮称) 山田家資料館収蔵資料の調査・ 官学民共同による千曲川流域災害関係総合調査 区及び個人所蔵資料の調査
	(仮称)山田家 資料館 調査活用事業費	643, 838	 ◎ (仮称) 山田家資料館収蔵の東江部村山田庄左衛門家文書を調査し、その活用を図るために文書目録を刊行した。 ・中野市文化財調査報告書第11集の発行 ・古文書ボランティア育成講座の開催 ・特別展「江戸時代 書物を読む歴史」の開催 ・特別講演会「古典籍から見る山田庄左衛門家」の開催

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
3 公民館費	中央公民館管理事業費	9, 221, 569	◎ 中央公民館の施設管理を行った。 利用回数 3,278 回 利用延べ人数 41,115 人
	北部公民館管理事業費	6, 044, 727	◎ 北部公民館の施設管理を行った。 利用回数 1,149 回 利用延べ人数 23,875 人
	西部公民館管理事業費	7, 347, 565	◎ 西部文化センターの施設管理を行った。 利用回数 2,357 回 利用延べ人数 28,073 人
	豊田公民館管理事業費	11, 311, 059	◎ 豊田文化センターの施設管理を行った。 利用回数 1,199 回 利用延べ人数 22,391 人
	永 田 地 区 館管 理 事 業 費	243, 600	◎ 永田地区館の施設管理を行った。 利用回数 34 回 利用延べ人数 1,696 人
	中华维事業學習費	22, 122, 014	 ○ 成人式実施状況 記念式典を開催し、成人としての自覚を促した。・5月4日実施 出席者 362人(該当者 501人) ◎ 館報「文化なかの」・公民館事業の紹介や学習会、講演会の記録などをお知らせし、生涯学習の広報として12回(毎月1回)発行した。 ◎ 分館活動支援事業 各分館の各種学級、講座、スポーツ活動等の支援を図った。・分館数 73 分館・学級、講座等の開催回数 567 回・参加人数 36,752人・交付金額 2,871,000円 ◎ 生涯学習のまちづくり推進のため中央公民館で各種講座等を実施した。・各種講座、学級、文化活動等の状況 事業 名 実施回数(回)参加人員(人)本の21市民講座 1 315 地域の歴史講座 1 315 地域の歴史講座 1 315 地域の歴史講座 3 103 内 ふるさと歴史探訪 5 103 訳 ほたる鑑賞会 2 75 しめなわづくり講習 1 34 生きがいづくり講座 72 1,516 シニア大学(講座) コーランニア大学(講座) フェア大学(講座) フェア大学(講座) 786 シニア大学(清定) 425 市民登山教室 2 71 下民登山教室 2 71 下民登山教室 2 71 下民登山教室 2 71 下民登山教室 2 71 日6 生活の中の書講座 6 43 浜このみ先生の料理教室 1 25

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			事業名 実施回数(回) 参加人員(人) 教養講座 101 1,213 源氏物語講座 8 127 万葉集講座 6 155 情報活用サロン 42 172 初・中級英会話講座 38 695 初級携帯電話教室 1 4 夕ブレット教室 3 29 年賀状作成講座 3 31 公民館開放 2 4 內內 2 4 本院館開放 2 4 本民館開放 2 4 東とも音楽課座ミュージカルを楽しもう 4 74 家庭教育学級(楽しんで子育で) 11 434 女とも音楽課座ミュージカルを楽しまう 2 53 大ども音楽講座 2 50 水とこの楽しい食育教室 1 1 文化祭 4 2,900 市民作品展 出品 400点 700 大優事
	北部生涯学習推進事業費	3, 924, 201	 ● 生涯学習のまちづくり推進のため北部公民館で各種講座等を実施した。 ・各種講座、学級、文化活動等の状況 事業名 実施回数(回)参加人員(人) 生きがい大学 10 513 生きがいづくり講座 20 350 「スポーツ吹矢健康講座 5 117 内 フラダンス講座 5 91 訳 笑いヨガ健康講座 5 96 ストレッチとダンスをして健康講座 5 46 自然体験教室 4 66 内 トレッキング入門講座 3 58 訳 かんじきで里山を歩こう! 1 8 親子体験教室「あるある探検隊」 7 253 親子教室「安藤さんのマジックショー」 1 30

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
'Д Д	西部生 選 学 費 習費	争 乗 賃 (単位 円)	
			キムチ作り講座 2 20 笑いヨガ教室 3 16 歴史講座(近世古文書講座) 9 84 初級英会話教室 25 185 子ども地域づくり講座 5 55 華毛フェルトで作ろう! 1 9 地域探訪 1 7 わくわく食育教室 1 10 郷土料理に親しもう 1 9 やしょうまづくり講座 1 20 公民館開放事業 2 30 母と子のすくのび学級(家庭教育学級) 12 186 音楽で楽しく遊ぼうリトミック 7 105 ママ H I P HOP 1 9 親子で簡単ダンス 2 27 音楽リフレッシュ講座 1 1,560 内 作品展 出品464点 訳 芸能祭 出演14団体 1,560 分館対抗球技大会 1 173 西部花のまちづくり事業 1 41 計 90 2,848

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	豊 推 進 事 業 学 費 習 費	4, 123, 527	 ② 生涯学習のまちづくり推進のため豊田公民館で各種講座等を実施した。・各種講座、学級、文化活動等の状況事業名

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	中 央 公 民 館 維持整備事業費	1, 112, 400	◎ 非常放送用アンプ取替工事費 1,112,400円
	北部公民館維持整備事業費	3, 769, 200	◎ トイレ洋式化改修工事費② 自動火災報知設備光電分離感知器取替緊急工事費 853,200円
	西部公民館維持整備事業費	9, 763, 200	◎ 冷暖房機器改修工事費⑥ 雨樋等修繕工事費⑥ 下一/ド式化改修工事費⑥ トイレ洋式化改修工事費1,566,000円
4 図書館費	図書館管理事業費	10, 015, 681	◎ 市民の生涯学習の支援を行うため、図書館施設の管理を行った。
	図書館運営事業費	33, 099, 899	 ○ 市民の生涯学習の支援を行うため、図書館資料の充実を図った。また、幅広い市民ニーズに対応する、情報サービスの提供に努めた。 ・中野市立図書館利用状況 (1)入館・個人貸出 区分 平成27年度 平成28年度 前年対比(%) 開館日数(日) 291 100.0 入館者数(人) 146,337 136,272 93.1 登録者数(人) 15,985 16,568 103.6 内児童(人) (小学生以下) 1,198 1,159 96.7 貸出数

項目	事業	名	事 業 費 (単位 円)	主要	事 (事 業	業 の E 内	実 容 及	績 及 び)	び 成 果)	成果
				• 図書館資	料整備均	犬況				(単位:冊)
			分類類	当初蔵書数	購入	平成2	8年度 その他	計	除籍	合 計
		0	総記 哲学・宗教	4, 793 7, 188	110 154	8 21	1	119 176	△ 3 △ 3	4, 909 7, 361
		3	歴史・地理社会科学	11, 951 23, 283	292 610	44 52 20	1 1	337 663	\triangle 33 \triangle 15	12, 255 23, 931
		4 5 6	自然科学 技術・工学・工業 産業	10, 540 11, 298 5, 834	310 299 167	18 9	1 3	331 320 177	$ \begin{array}{c c} $	10, 864 11, 604 6, 008
		7 8		12, 722 2, 570	328 65	24	3 2	355 70	$\begin{array}{c c} & & 3 \\ \hline & \triangle & 14 \\ \hline & \triangle & 4 \\ \hline \end{array}$	13, 063 2, 636
		9 F	文学 小説	22, 365 22, 495	380 551	47 47	3	430 598	\triangle 8 \triangle 55	22, 787 23, 038
		B L	大活字本	5, 347 1, 702	181 46	462	0	645 46	△ 9 △ 2	5, 983 1, 746
		N J O	#####################################	9, 548 45, 560 1, 302	48 1, 195 0	473 72 0	243 6 0	764 1, 273 0	$\begin{array}{c c} \triangle & 1 \\ \hline \triangle & 67 \\ \hline \triangle & 1 \\ \end{array}$	10, 311 46, 766 1, 301
		K T	加賀文庫 「「「「「」」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「	5, 951 506	0	0 95	0	95	0	5, 951 601
		NA	中山文庫 合計	789 205, 744	0 4, 736	0 1, 395	0 268	0 6, 399	0 △ 239	789 211, 904
				図書購入費 ・視聴覚資	本[]目 <i>1</i> 交	8, 718,	530 円			
					<u> </u>	Ψ	成28年月	隻		(単位:点)
			ビデオテー		第 852		贈 その 0		十 () ()	0 852
			L D D V D		41 369	19	9	0	28	0 41 0 397
			C D カセットテー その他A	ープ	287 412 173	54 0 0	6 0	0 0	0 0	0 1, 347 0 412 0 173
					827 17	36	0 0	0		$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
			パネルシア: 合	計 4,		0 109	0 15	0	0 124 ∠	0 21 \(\(\) 1 5, 122
				視聴覚資料 ・新聞、雑		255,	971 円	(単位:	錘)	
				区 分	購	8	所贈等 4	<u>(単位:</u> 計	12	
				雑 誌 新聞、雑誌	資料購力	55 人費	3	897, 28	58	
				・図書館事(1)広報活動		₹				
					館だよ		」情報」 タ り開催	発行	12 回	
				アニ 開作	メ映画会 第回数 即者数		2 回	(大人35	5人、子信	# 35 人)
				<i>₩</i>	F 11 3/A			() () ()	· / • / • [. (00 <i>)</i> ()

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			(3) 創作教室の開催 開催回数 5 回 参加者数 134 人 (大人64人、子供70人) (4) 子どもの本読み関かせ会の開催 年20回 (5) 図書館をよりの開催 年20回 (5) 図書館とのりの開催 年20回 (5) 図書館とのりの開催 年20回 (6) 親子読書活動セミナーの開催 開催回数 1回 参加者数 92 人 (大人50人、子供42人) (7) 読み聞かせステップアップ講座の開催 開催回数 2回 参加者数 66 人 (8) 文学講座の開催 開催回数 2 回 参加者数 77 人 (9) 保育園、小学校等との連携及び支援 支援回数 20 回 (10) おはなし会の開催(ウィークエンド、サタデー) ・4月23日~5月15日 開催回数 88 人 (大人48人、子供40人) (11) としまかんプチキネマの開催 関催回数 23 回 参加者数 88 人 (大人48人、子供40人) (11) としまかんプチキネマの開催 関催回数 140 人 (大人93人、子供47人) (12) データベース整備事業 140 人 (大人93人、子供47人) (12) データベース整備事業 140 人 (大人93人、子供47人) (12) データベースを備事業 140 人 (大人93人、子供47人) (12) データベースを備事業 140 人 (大人93人、子供47人) (12) データベースの利用 3 種 ・分館利用状況等 【北部分館】 (1) 入館・個人貸出 96 98 102.1 入館者数 (人) 381 377 99.0 「財曜 日数 (日) 96 98 102.1 入館者数 (人) 82 86 104.9 「内児童(人) 97.7.8 (貸出数 人) 82 86 104.9 「内児童(人) 9 7.7.8 (貸出数 日) 96 98 102.1 入館者数 (人) 309 283 91.6 (中数 (冊数 (冊) 7.8 (学出数 (人) 309 283 91.6 (中数 (冊数 (平成28年度 音計 7.540 130 60 0 190 0 7.730) 図書購入 第 (平成28年度 音計 7.540 130 60 0 190 0 7.730 図書購入 第 200,122円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			(1) 入館・個人貸出
	ブックスタート事 業 費	631, 619	 ◎ 乳幼児 7 か月児健診時に絵本の贈呈、紹介及び読み聞かせを実施し、乳幼児期の読書習慣の定着を促進した。また、3歳児健診時に読み聞かせを実施し、フォローアップを行った。 ◎ 定期的におはなし会を開催し、読書習慣の定着を促進した。 ・絵本の贈呈 312 人 624 冊 531,464 円・読み聞かせフォローアップ 12 回 252 人・おはなし会 46 回 422 人・絵本の読み聞かせ出前事業 37 回 4,205 人

項目	事業名	事業費(単位円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
	障 が い 者 ライブラリー 事業費	109,876	 ◎ 点字図書及び録音図書の収集並びにサピエ図書館サービスの活用により、障がい者向けライブラリー及び貸出サービスの拡充を図った。 ・点字図書受入点数 95 点 ・録音図書受入点数 42 点 ・サピエ図書館録音資料貸出 9 点
	図書館維持整備事 業 費	4, 890, 240	 ◎ 図書館の維持、環境整備を図った。 ・公園樹木剪定業務委託 ・冷暖房機基本設計委託 ・自転車置場屋根取替工事 ・吸収式冷却水二重配管取替修繕工事 ・外部階段等改修工事 ・屋根笠木御影石目地シーリング工事 737,640 円 324,000 円 1,263,600 円 683,360 円 680,400 円 270,000 円
5 博物館費	博物館管理事業費	9, 521, 379	◎ 博物館の維持管理に必要な事業を行った。
	博運 営事 業 館費	20, 035, 078	 ● 展示・講座・講演会などの教育・啓発事業、資料の収集・調査研究等保存にかかる事業を行った。 ● 入館者数 (単位:人) 展示室

項目	事業名	事業費 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
		 ● 博物館講演会 「高遠山古墳とは何か」 講師 土屋 積 館長 10月15日 48 人 「高遠山古墳の時代」 講師 赤塚 次郎 11月13日 48 人 ◎ ほしぞら観望会 春 5月28日 39 人 夏 7月30日 51 人 秋 10月8日 42 人 早春 3月18日 18 人 講師 信州中野天文同好会 ◎ その他 ふるさとレポート発表会 3月20日 46 人
	博物館維持整備事 業 費	4,341,600 ◎ 博物館トイレの改修工事を行った。
(5) 学校給食費		
1 学校給食センター費	学校給食センター 管理事業費	 46,858,570 ◎ 学校給食センター施設の維持管理を行った。 ・センター毎の光熱水費等の内訳 (単位:円) 南 部 北 部 豊 田 合 計 光熱水費 15,881,864 12,255,638 1,920,918 30,058,420 内 電気 12,620,481 10,057,454 657,258 23,335,193 内 ガス 0 0 579,398 579,398 水道 3,261,383 2,198,184 684,262 6,143,829 燃料費 28,664 0 1,067,040 1,095,704 計 15,910,528 12,255,638 2,987,958 31,154,124
	学校給食センター運営事業費	302,952,295 ③ 所要栄養量基準に基づき、小学校児童2,341人、中学校生徒1,334人に完全給食を実施し、児童生徒の体位向上に努めた。・学校数 15 校・年間平均給食日数 203 日・年間給食数 812,028 食・給食費(1食当り)小学校低学年 247 円・小学校高学年 268 円中学校309円 ・センター毎の賄材料費の内訳 (単位:円) ・センター毎の賄材料費の内訳 (単位:円) ・センター毎の賄材料費の内訳 (単位:円) ・センター毎の賄材料費の内訳 (単位:円) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

11款 公債費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 (事		実 績 及 で 及 び 成	び 成 果 果)
(1) 公 債 費						
1 元 金	市債償還元金	2, 012, 881, 168	◎ 長期債元金		2,0	12, 881, 168 円
		l l				(単位:円)
	l	区 分	平成27年度末	本年度借入額	本年度償還額	平成28年度末
			現 在 高			現 在 高
		総務	10, 452, 535, 288 18, 639, 903	1, 744, 400, 000 528, 700, 000	3, 082, 375	10, 760, 850, 848 544, 257, 528
		民生	399, 146, 452	277, 300, 000	48, 359, 291	628, 087, 161
		衛生 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	146, 708, 932	0	11, 174, 157	
		農林水産 土木	53, 487, 606 2, 457, 438, 891	94, 700, 000	17, 041, 049 328, 794, 532	
		公営住宅	2, 501, 919	0	2, 501, 919	
		消防	68, 470, 000	1, 200, 000		
		教育 旧合併特例	2, 205, 405, 244 4, 794, 095, 000	788, 400, 000	240, 869, 436 727, 430, 000	
		まちづくり	33, 190, 000	188, 400, 000	7, 940, 000	
	<u> </u>	辺地対策	273, 451, 341	54, 100, 000	32, 681, 681	
		災害復旧債	68, 697, 876	0	16, 739, 274	51, 958, 602
		農林水産 土木	5, 562, 417 63, 135, 459	0	1, 629, 766 15, 109, 508	
		その他	8, 500, 582, 571	612, 609, 000	560, 057, 454	
		臨時財政対策債		612, 609, 000	493, 856, 281	8, 332, 076, 165
		減収・減税補塡債 計	責287, 259, 12519, 021, 815, 735	2, 357, 009, 000	66, 201, 173 2 012 881 168	221, 057, 952 19, 365, 943, 567
	_		10, 021, 010, 100	2, 001, 000, 000	2, 012, 001, 100	10, 000, 010, 001
2 利 子	市債償還等利子	152, 177, 774	◎ 長期債利子		1	52, 159, 201 円
		(◎ 基金繰替運用利	子		18,573 円

国民健康保険事業特別会計

1款 総務費

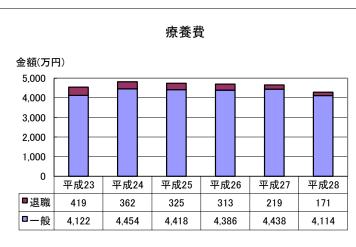
項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 総務管理費			
1 一般管理費	一般管理事務費	11, 342, 725	© 被保険者証を、1人1枚のカード型で交付し、被保険者の利便性の向上を図った。

2款 保険給付費

	項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1)	療養諸費			
1	一般被保険 者 療 養 給 付 費	一般被保険者療養給付費	2, 810, 971, 553	◎ 年間平均一般被保険者数12,318 人◎ 給付件数196,055 件
2	退職被保険 者 等 療 養 給 付 費	退職被保険者等療 養 給 付 費	108, 482, 438	◎ 年間平均退職被保険者等数 437 人◎ 給付件数 7,583 件
3	一般被保険者療養費	一 般 被 保 険 者 療 養 費	41, 142, 915	◎ 支給件数 6,451 件
4	退職被保険 者等療養費	退職被保険者等療養費	1, 707, 248	◎ 支給件数 191 件
5	審查支払手数料	審查支払手数料	10, 654, 097	◎ 審査支払手数料10,515,100 円◎ レセプト電算処理システム手数料138,997 円

• 療養諸費支給状況





項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(2) 高額療養費			
1 一般被保険 者 高 額 療 養 費	一般被保険者高額療養費	367, 431, 538	◎ 支給件数 5,824 件
2 退職被保険 者 等 高 額 療 養 費	退職被保険者等高額療養費	17, 131, 509	○ 支給件数 183 件・高額療養費支払状況金額(万円)
			35,000 35,000 25,000 25,000 15,000 15,000 0 平成23 平成24 平成25 平成26 平成27 平成28 平成28 2,938 2,608 3,125 2,417 2,355 1,713 1,713 1,714 1,715
(4) 出産育児諸 費			
1 出産育児 一 時 金	出産育児一時金	13, 408, 000	◎ 支給件数 42 万円 30 件 40.4 万円 2 件
(5) 葬祭諸費			
1 葬 祭 費	葬 祭 費	3, 850, 000	◎ 支給件数 77 件
(6) 結核精神 諸 費			
1 結核精神 給 付 金	結核精神給付金	18, 271, 890	◎ 支給件数 13,689 件

3款 後期高齢者支援金等

項	I	事	業	名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 後期高支援						
1 後期高支 接		後 支 支	高援	齢 者	684, 135, 013	◎ 後期高齢者支援金分を納付した。
2 後期 ē 関係 事 拠 出	耳務費	後期		齢 者 拠出金	49, 007	◎ 後期高齢者事業の事務費のため拠出した。

4款 前期高齢者納付金等

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 前期高齢者 納付金等			
1 前期高齢者 納 付 金	前期高齢者納 付 金	448, 778	◎ 前期高齢者納付金を納付した。
2 前期高齢者 関係事務費 拠 出 金	前期高齢者関係事務費拠出金	47, 555	◎ 前期高齢者事業の事務費のため拠出した。

5款 老人保健拠出金

項目	事業名	事業費 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
(1) 老人保健 拠 出 金		
1 老人保健 事 務 費 拠 出 金	老人保健事務費拠出金	22,391 © 老人保健事業の事務費のため拠出した。

6款 介護納付金

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 介護納付金			
1 介護納付金	介護給付費納付金 2		◎ 年間平均介護第2号被保険者数 4,606 人◎ 介護第2号被保険者負担分を納付した。

7款 共同事業拠出金

	項目	事 業 名 事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1)	共同事業拠 出金		
1	高額医療費 共 同 事 業 拠 出 金	高額医療費 151,089,732 共同事業 拠出金	© 高額医療費支給の財政安定化のため、国保連合会が行う高額 医療費共同事業へ拠出した。
2	保 険 財 政 共同安定化 事業拠出金	保険財政共同 1,216,538,986 安定化事業 拠 出 金	© 国民健康保険の財政安定化を図るため、国保連合会が行う国 民健康保険財政共同安定化事業へ拠出した。

8款 保健事業費

項目	事 業 名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費			
1 特定健康 診 査 等 事 業 費	特 定 健 康 診 査 事 業 費	46, 626, 729	◎ 40~74歳の被保険者を対象として、計画的に特定健康診査を施した。・対象者数・受診者数4,405 人
	特 定 健 診 保健指導事業費	469, 010	 ◎ 特定健康診査の結果により、必要がある者に対し、動機付け支援・積極的支援を実施した。 ・動機付け支援対象者 ・動機付け支援実施者 ・積極的支援対象者 ・積極的支援対象者 ・積極的支援実施者

項目	事業名	事業費 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
(2) 保健事業費		
1 保健衛生	保健事業費	1,952,755 ©健康増進と健康管理に関する意識の高揚を図るため、広報活動事業を実施した。 © 被保険者証の更新時にパンフレットを配布し、国保制度の啓発に努めた。 © 4月~9月診療分の受診世帯に対して医療費の通知をし、健康管理意識の高揚を図った。・実施世帯 延べ 17,141 世帯 © 4月、10月調剤分の対象者に対し、ジェネリック医薬品との差額通知をし、後発医薬品の使用促進に努めた。・対象者 延べ 806人
	人 間 ド ッ ク 普 及 事 業 費	15,121,632 © 35歳以上の被保険者の人間ドック利用促進を図るため、個人 負担の一部を助成した。 ・人間ドック利用状況 区分 利用者(人) 日 帰 り 854 1 泊 2 日 145 脳 検 査 7 肺 検 査 215 計 延べ 1,221 © 40歳以上の被保険者のがんドック利用促進を図るため、個人 負担の一部を助成した。 ・がんドック利用状況 12 人

9款 基金積立金

項目	事業名	事業費 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
(1) 基金積立金		
1 財政調整基金積立金	基金積立金	53, 295, 000 © 基金積立金現在高 (単位 円) 平成27年度末 本 年 度 本 年 度 平成28年度末 現 在 高 積 立 額 取 崩 額 現 在 高 8, 418, 600 53, 295, 000 0 61, 713, 600

後期高齢者医療事業特別会計 1款 総務費

	項	目			事	業	名		事 業 費 (単位 円)	主	要	事 (事	業業	の 内	-	E ; 及		及 成		成	果
(2)	徴	収	費																		
1	徴	収	費	徴	収	事	務	費	3, 293, 339	が収納状 対象 分 分	法况 者(人) 6,124 1,180 48 7,352	調第 21 11 33	定額(5,537 4,104 2,799 2,442 者数	7, 600 4, 700 9, 700 2, 000	21 11 32	15, 72 12, 68 83	頁(円) 24, 300 38, 100 31, 600 44, 000	0 0 0	未済額(186, 7)	0 10 0 2	

後期高齢者医療広域連合納付金 2款

項目	事 業 名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 後期高齢者 医療広域 連合納付金			
1 後期高齢者医療納付金連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金		○ 市町村保険料負担金(保険料分)○ 市町村保険料負担金(保険基盤安定分)○ 市町村保険料負担金(事務費分)○ 市町村保険料負担金(事務費分)14,108,900 円

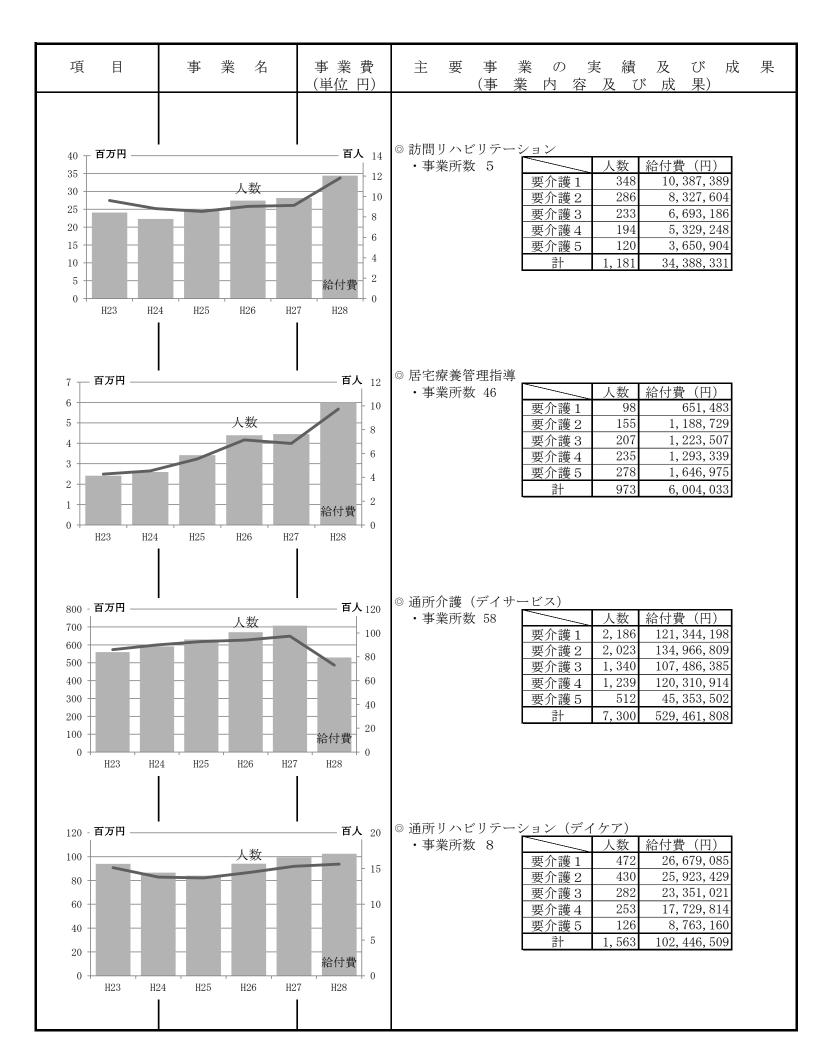
介護保険事業特別会計

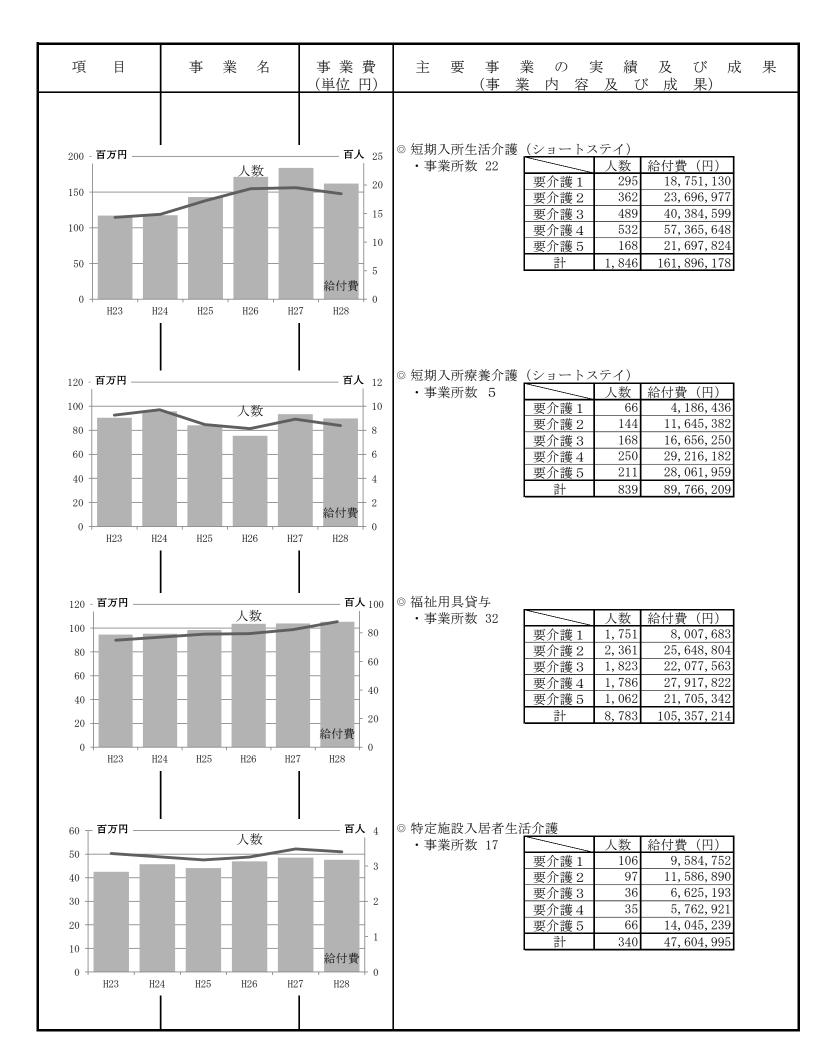
-	
項目	事業名 事業費 (単位円) 主要事業の実績及び成果 (単位円) (事業内容及び成果)
(2) 徴 収 費	
1 賦課徴収費	賦 課 徴 収 事 務 費 6,233,844 © 賦課徴収事務
	・賦課及び収納状況 (注)対象者は年間実人員
	区分 対象者(人) 調定額(円) 収入済額(円) 還付未済額(円) ※収納率(%)
	特別徴収12,931836,356,090836,662,290306,200100.0現年度分普通徴収1,48254,363,85049,312,0408,57090.7
	計 14,413 890,719,940 885,974,330 314,770 99.4
	滞納繰越分普通徴収31911,038,3302,231,19013,20020.1合計14,732901,758,270888,205,520327,97098.5
	(参考:平成28年度末第1号被保険者数 13,296人)
	※収納率=(収入済額-還付未済額)/調定額
(3) 介護認定審査会費	
田 丘 厶 貞	
1 介護認定	認 定 調 査 事 業 費 20,051,916 ◎ 認定調査事務
調査費	
	到空間本(H-)***
	・認定調査件数 (人) 調査月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 6計
	新 規 34 51 52 41 38 38 45 37 35 44 49 53 517
	区分変更 26 25 29 15 24 27 24 24 34 21 17 31 297 更 新 137 143 140 138 122 131 96 104 106 93 123 117 1,450
	合計 197 219 221 194 184 196 165 165 165 175 158 189 201 2,264
	五人 类(七松)到ウ老料(久日十田左) (Ⅰ)
	・要介護(支援)認定者数(各月末現在) (人) 月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	要支援 1 246 251 251 262 262 268 268 258 251 243 239 238
	要支援 2 281 280 275 279 284 290 284 285 283 289 284 283 要介護 1 438 427 431 432 434 443 441 449 456 467 478 491
	要介護2 375 378 399 395 391 401 410 413 415 415 412 415
	要介護 3 302 306 306 313 305 309 313 307 309 307 308
	要介護4 374 382 377 387 384 381 379 377 369 358 359 348 要介護5 296 298 296 293 299 294 295 300 294 280 269 270
	合計 2,312 2,318 2,335 2,354 2,367 2,382 2,386 2,395 2,375 2,361 2,348 2,353
	※要介護(支援)認定者数の推移(毎年3月末現在) (人)
	2500 2, 174 2, 240 2, 252 2, 296 2, 353
	2,019 要介護 5
	2000 要介護 4
	要介護 3
	1500 要介護 2
	1000 要介護 1
	500 - 要支援 2
	要支援 1
	H23 H24 H25 H26 H27 H28

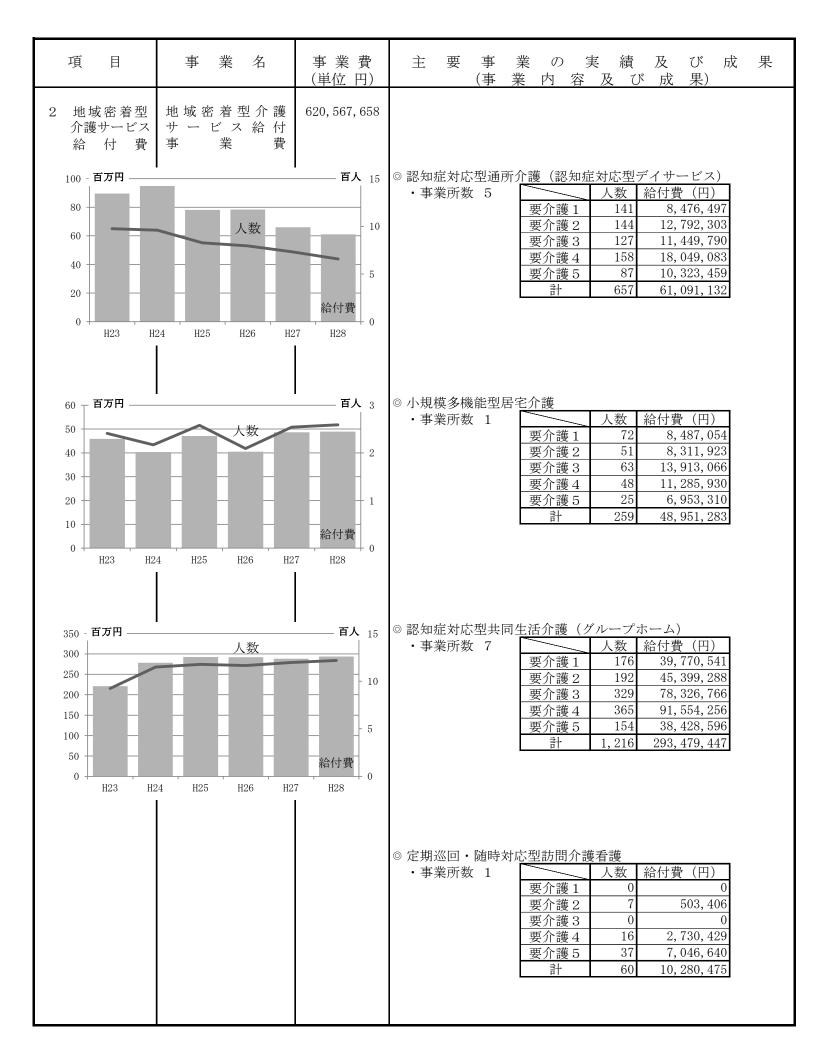
項目	事 業 名 事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
2 介護認定審査会費	北信広域連合 11,488,000 負 担 金	◎ 要介護認定等事務処理に係る経費を負担した。

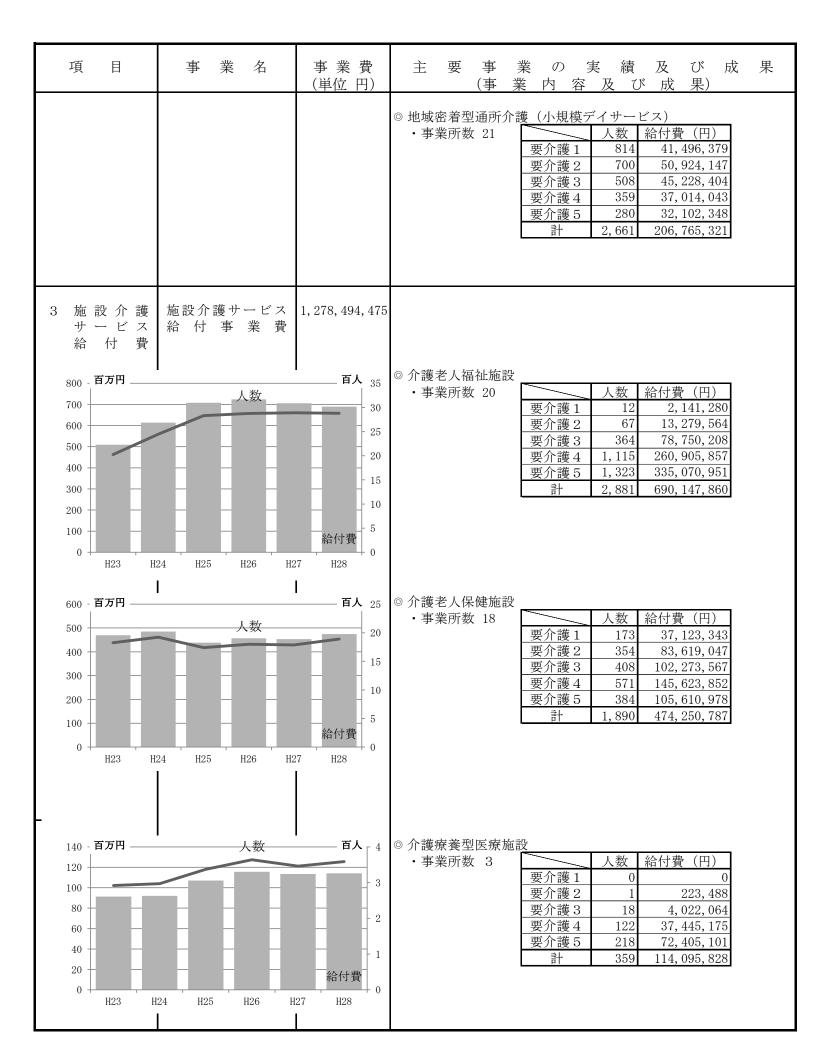
2款 保険給付費

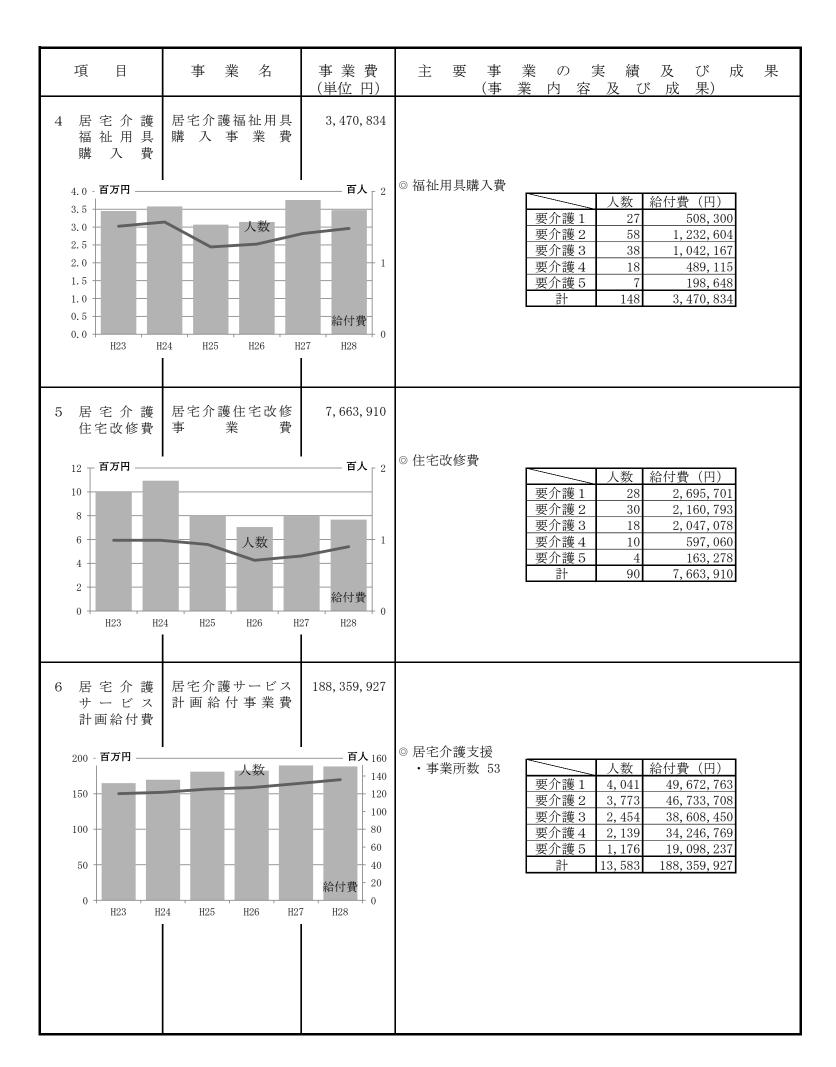
項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 介護サービス 等 諸 費		()	
1 居宅介護サービス給 付費	居宅介護サービス 給 付 事 業 費	1, 343, 445, 898	
250 - 百万円 200 150 100 50 H23 H	人数 24 H25 H26 H:	百人 35 30 25 20 15 10 46付費 0	 ○ 訪問介護 (ホームヘルプサービス) ・事業所数 31 人数 給付費 (円) 要介護 1 687 24,902,811 要介護 2 834 36,293,779 要介護 3 549 45,319,623 要介護 4 518 41,679,397 要介護 5 398 33,179,193 計 2,986 181,374,803
25 百万円 20 15 10 5 H23 H3	人数 	百人 5 4 - 4 - 3 - 2 - 1 給付費 0	◎ 訪問入浴介護 ・事業所数 6
70 百万円 60 50 40 30 20 10 H23 H2	人数 	百人 25 20 15 10 10 17 H28 1	● 訪問看護 ・事業所数 9

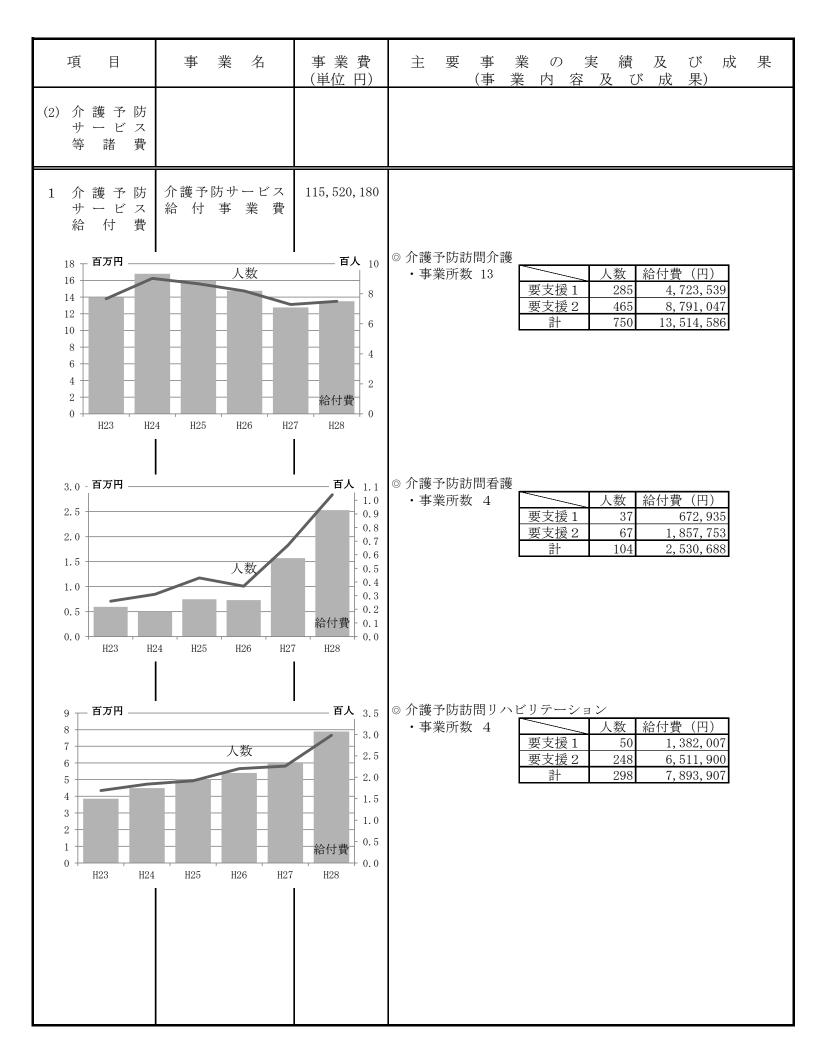


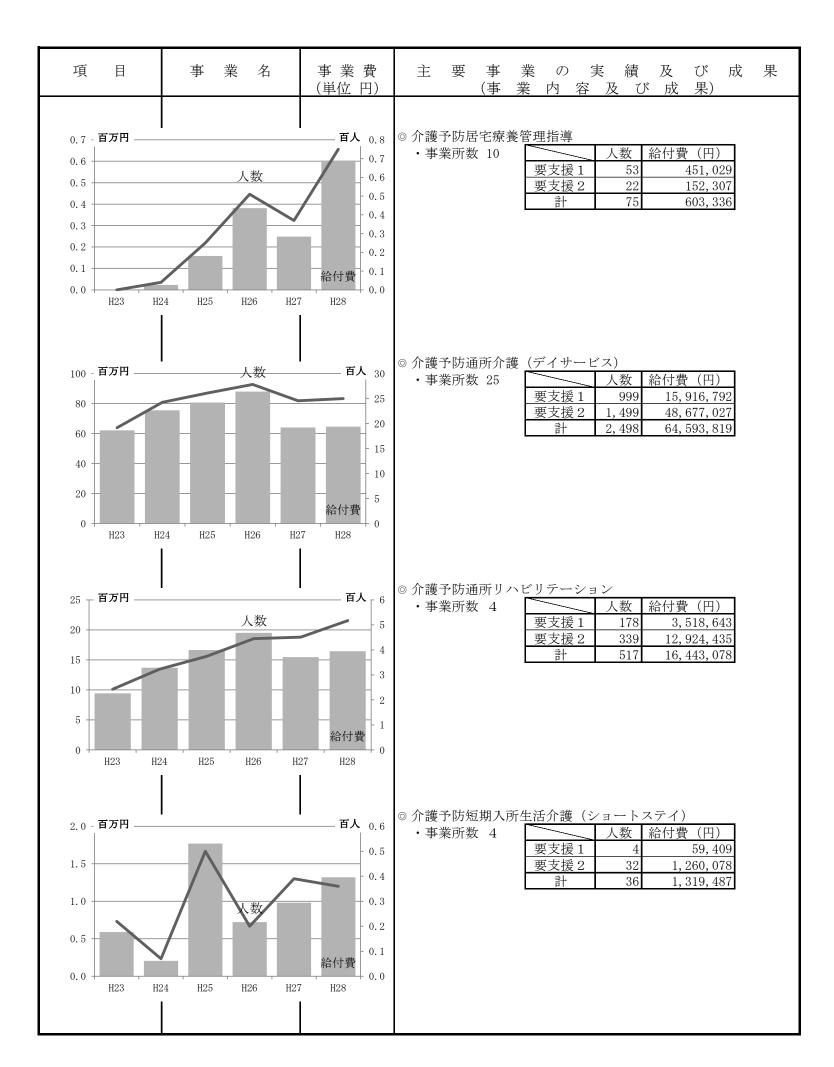


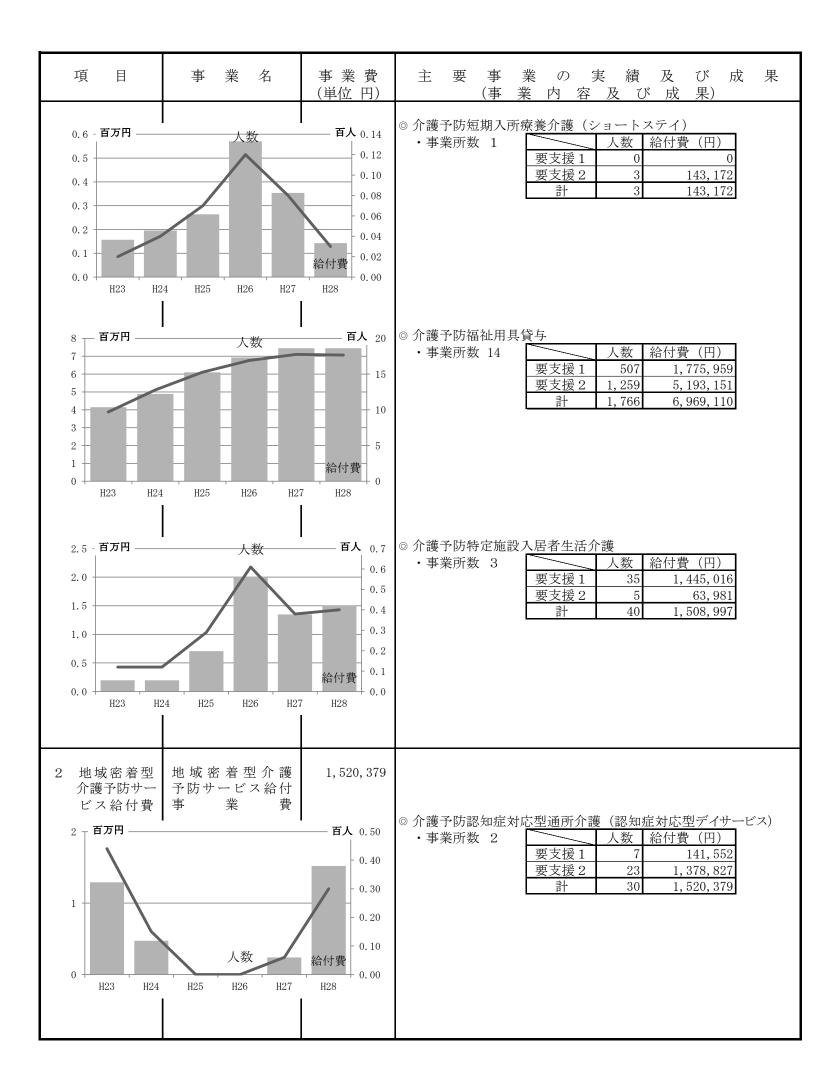


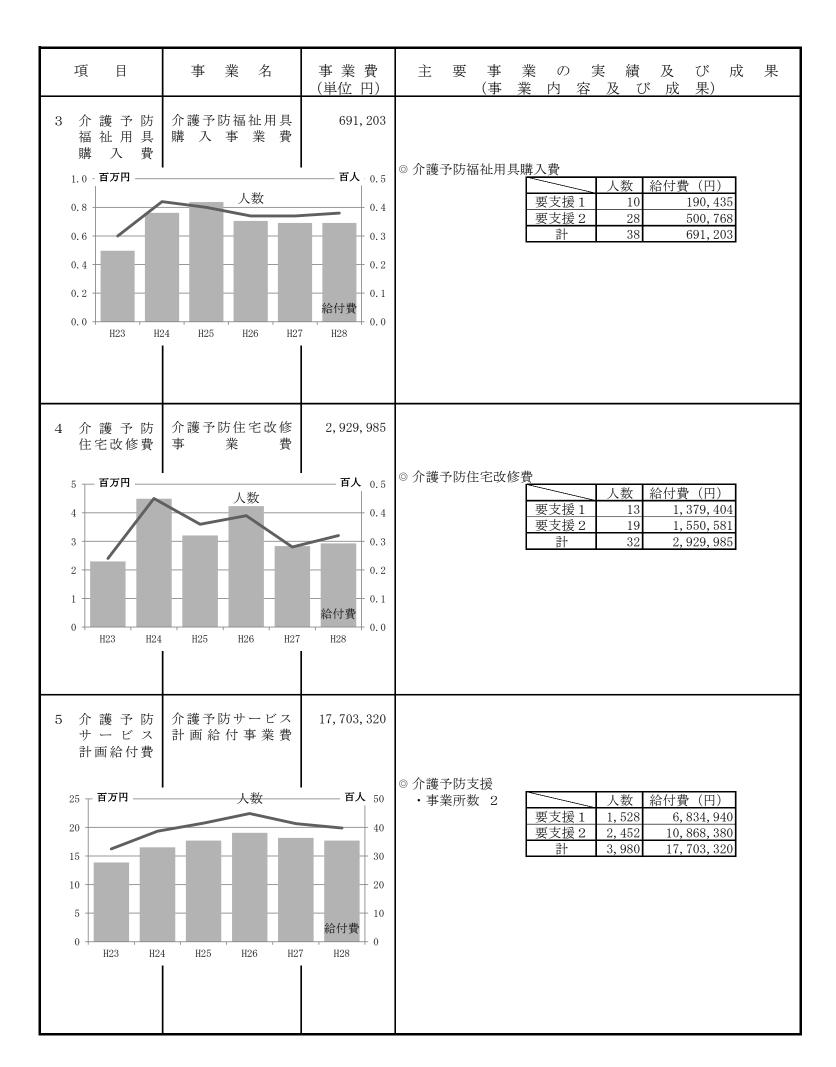












項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(4) 高額介護サービス等費			
1 高額介護 サービス費	高額介護サービス事業費	75, 819, 310	◎ 高額介護サービス費・給付件数6,948 件
2 高額介護予防 サービス費	高額介護予防サービス事業費	99, 512	◎ 高額介護予防サービス費 ・給付件数 80 件
(5) 高額医療合算 介護サービス 等 費			
1 高額医療合算 介護サービス 費	高額医療合算 介護サービス 事 業 費	10, 317, 314	◎ 高額医療合算介護サービス費 ・給付件数 396 件
2 高額医療合算 介護予防サー ビス費	高額医療合算介護 予 防 サ ー ビ ス 事 業 費	27, 174	◎ 高額医療合算介護予防サービス費・給付件数6 件
(6) 特定入所者 介護サービス 等 費			
1 特定入所者 介 護 サービス費	特定入所者介護サービス事業費	145, 870, 255	 ● 特定入所者介護サービス費 種類 件数(件) 給付費(円) 食 費 4,218 100,384,745 介護老人福祉施設 2,320 62,198,800 介護老人保健施設 942 23,581,250 介護療養型医療施設 221 5,752,070 短期入所生活介護 590 7,548,435 短期入所療養介護(老健) 145 1,304,190 居住費 2,984 45,485,510 介護老人福祉施設 2,329 39,916,050 介護老人保健施設 50 888,120 介護療養型医療施設 11 123,580 短期入所生活介護 590 4,546,570 短期入所療養介護(老健) 4 11,190
2 特定入所者 介 護 予 防 サービス費	特定入所者介護予防サービス事業費	132, 530	 ○ 特定入所者介護予防サービス費 種類 (件数(件) 給付費(円) 食 費 13 81,610 短期入所生活介護 13 81,610 居住費 12 50,920 短期入所生活介護 12 50,920

3款 基金積立金

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 基金積立金			
1 介護給付費 準 備 基 金 積 立 金	基金積立金	55, 525, 808	 ◎ 介護給付費準備基金 介護保険財政の安定化のため、事業計画(3か年)に基づき 基金運用した。

4款 地域支援事業費

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 介護予防事業費			
1 二次予防 事業費	二 次 予 防 事 業 対象者把握事業費	725, 280	◎ 要支援、要介護状態となる可能性が高いと考えられる高齢者 (二次予防事業対象者)の把握を行い、運動器の機能向上プログラムへの参加が望ましいとされるものの内、運動教室を希望する者に生活機能評価を実施した。・生活機能評価を医療機関で実施 79人
	通所型介護予防事 業 費	14, 474, 398	 ○ 二次予防事業対象者を対象に、通所により介護予防を目的に事業を実施した。 ・筋力向上トレーニング事業 215 回 実人数 122人 延べ 1,797 人 ・口腔機能の向上事業 30 回 実人数 39人 延べ 215 人 ・生きがいデイサービス事業 239 回 実人数 98人 延べ 1,609 人 ・膝痛・腰痛対策事業 47 回 実人数 56人 延べ 527 人
	訪問型介護予防事 業 費	637, 415	◎ 閉じこもり、認知症、うつ等のおそれ又は栄養改善の必要のある二次予防事業対象者に、保健師・栄養士等がその居宅を訪問し、生活機能に関する問題を総合的に把握評価し、必要な相談・指導を実施した。・訪問回数 延べ 27回

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
2 一次予防事業費	普及啓発事業費	2, 025, 729	● 介護予防に関する知識とその重要性についての認識を共有し、 高齢者自らの自主的な介護予防への取組を支援した。 介護予防情報誌発行 2回 認知症を考える会の開催 1回 113人 認知症サポーター養成講座 9回 183人
	健康・事業・費り	4, 771, 877	 ○ 高齢者の外出を促し人と交流することにより心身の健康を保ち、介護予防、食の改善対策等の知識による健康づくりを実施した。 ・さんさん講座 6 講座 25回 延べ 305人内訳 事業名及び講座名 回数 受講者 延人数(人)(人)(人) 突はく脳と体を使ってみよう 4 27 92 絵手紙を作ろう 4 12 40 いきいきシニア栄養講座 4 7 27 男の腕まくり!男の料理教室 4 5 19 楽しく歌って心も体もリフレッシュ 4 26 90 健康づくり教室 5 10 37 計 25 87 305 口腔機能向上教室 25 回 244 人 (延べ)栄養改善事業 21 回 313 人 (延べ)生活習慣改善事業 60 回 764 人 (延べ)
(2) 包括的支援 事業・任意 事 業 費			
 介護予防ケ アマネジメ ント事業費 	介 護 予 防 ケアマネジメント 事 業 費	19, 954, 662	◎ 自立保持のための身体的・精神的・社会的機能の維持向上を 目的として、介護予防プランを作成した。・予防給付ケアマネジメント519 人
2 総合相談支 援・権利擁 護事業費	総 合 相 談 支 援 ・権利擁護事業費	8, 694, 180	◎ 地域の高齢者の実態把握や介護サービス以外の生活支援サービスとの調整及び成年後見制度の活用促進、高齢者虐待対応等の権利擁護事業を行った。・相談件数2,274 件
3 包括的・継 続的ケアント 支援事業費	包括的・継続的 ケアマネジメント 支援事業費	503, 127	 ◎ 高齢者一人一人の状態変化に対応して、包括的かつ継続的に 支援していくため、地域における連携・協働の体制づくりや 介護支援専門員への支援等を行った。 ・保健・医療・福祉事例検討会 ・介護支援専門員連絡会・研修会 14 回

	<u> </u>		
項 目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
4 任意事業費	介護費用適正化事業費	205, 280	◎ 介護給付費を通知することにより、利用者のサービス利用にかかる意識の啓発をし、不正請求の防止に努めた。・費用通知1回
	家族介護支援事業費	20, 040, 965	 ◎介護による、家族等の身体的・精神的・経済的な負担軽減を図った。 ・要介護高齢者等介護用品給付事業 給付券交付者数
	地域自立生活支援等事業費	3, 395, 600	 ◎ 高齢者が地域において、自立した生活を継続するための事業を実施した。 ・配食サービス事業利用者数 100人延べ利用回数 16,928回事業費 3,385,600円 ・住宅改修支援事業申請件数 5件 付助金額 10,000円 ・制度利用相談件数 5件
	成年後見制度利用支援事業費	8, 208	◎ 判断能力の十分でない高齢者の権利と財産を守るために、成 年後見制度を利用する際の必要な手続き等を支援した。・制度利用相談件数5 件
	生活管理指導事業費	40, 260	◎ 日常生活上の援助を必要とする独り暮らし高齢者等に対し、 必要な支援を行った。・生活支援ホームヘルプサービス事業 利用者数1 人
	介護相談員派遣事業費	550, 600	◎ 介護保険施設に介護相談員を派遣し、入居者等の相談に応じることにより不平、不満、不安などの解消を図った。・介護相談員派遣事業相談員 8人派遣施設 33施設 36回
	介護サービス利用 奨励給付金支給 事業費	31, 689, 759	◎ 要介護1以上の認定を受けた市町村民税非課税世帯に属する者について、所定の用件に該当する場合に、介護サービスの利用を促進するために給付金の支給を行った。支給人数332 人

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 総務管理費			
1 一般管理費	一般管理事務費	1, 438, 409	 ● 倭財産区所有の財産の適正な管理業務を行った。 ・財産管理状況

永田財産区事業特別会計

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 総務管理費			
1 一般管理費	一般管理事務費	331, 029	 ② 永田財産区所有の山林の適正な管理業務を行った。 ・財産管理状況

中野財産区事業特別会計

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 総務管理費			
1 一般管理費	一般管理事務	1, 865, 298	 ○ 中野財産区の財産の適正な運営に努めた。 ・区有財産状況 区分 面積 (㎡) 区画数 三好町駐車場 495.67 20区画 三好町貸付地 54.51 陣屋・県庁記念館敷地 1,618.74 東町駐車場 575.20 25区画 神社境内 280.99 その他 39.66 計 3,064.77 ○ 中野財産管理基金 運用により生じた益金等を、財産区財産の維持管理の費用に充てるため積立した。 (単位 円) 平成27年度末 現在高 4年度積立額 本年度取崩額 平成28年度末 現在高 14,953,000 1,373,000 0 16,326,000
2 財産管理費	財産管理事業	71, 214	◎ 中野財産区の適正な財産管理を行った。

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
(1) 営業費用			
1 管 渠 費	下 水 管 維 持管 理 事 業 費	61, 660, 151	◎ 汚水管路施設の適正な維持管理を図るため、計画的に管路清掃や管路施設の点検を実施し、必要な修繕を行った。
			・管路清掃委託料20,540,640 円・都市下水路清掃委託料128,640 円・管路施設補修工事費27,454,680 円
2 処理場費	如 理	351, 804, 500	(公共・特環) ◎ 終末処理場の適正な管理を行い、公共用水域の水質汚濁防止に努めた。 ・終末処理場運転管理委託料 75,168,000 円年間処理水量 2,738,280 m³日平均処理水量 7,502 m³・長嶺浄化管理センター年間処理水量 60,347 m³日平均処理水量 165 m³・高丘浄化管理センター年間処理水量 731 m³・上今井浄化管理センター年間処理水量 82,522 m³日平均処理水量 731 m³・上今井浄化管理センター年間汚泥発生量 2,114.00 t・周丘浄化管理センター年間汚泥発生量 180.00 t・高丘浄化管理センター年間汚泥発生量 180.00 t・上今井浄化管理センター年間汚泥発生量 180.00 t・上今井浄化管理センター年間汚泥発生量 180.00 t・上今井浄化管理センター年間汚泥発生量 180.00 t・財別の理委託分年間汚泥処分量 1,783.00 t・堆肥化分年間汚泥処分量 1,783.00 t・増肥化分年間汚泥処分量 591.00 t (農集) ◎ 草間、延徳、長丘、日野、平岡、科野、倭、大俣、毛野川、永江、豊田処理場、堆肥化施設、移動脱水車の適正な運営及び維持管理を行った。 ・処理施設等維持管理業務委託料 26,352,000 円・汚泥運搬処分業務委託料草間、毛野川、永江、豊田処理場 3,851,625 円・処理施設の管理点検業務委託料
			平岡ほか農業集落排水施設管理組合 11,880,000 円 中野広域シルバー人材センター 289,707 円 © 処理施設の適正な維持管理を図るため、計画修繕工事及び緊 急修繕工事を行った。
0 444 767 344	₩ X4 615 110 ± ₩ ±	16,000,007	・処理施設修繕工事費 68,682,060 円
3 業 務 費	業務管理事業費	16, 002, 895	 ◎ 量水器の一斉交換等、量水器検針業務を適正に実施するための業務管理に努めた。 ・量水器取替工事費(副メーター) 964,742 円・量水器一斉交換工事負担金 5,537,008 円・使用料徴収業務負担金 9,501,145 円

項目事業	名 事業	費主	要事	業の		 を び 成	果
	(単位		(事		容及び		
4 総 係 費 総務管理	事業費 57,692	, 015 ◎ 料金	を及び会計シ	·ステムによる	る効率的な事務	管理に努めた。	
		• 7	下水道受益者	負担金システ	保守業務委託料 テム保守等委託	料 226,800	
					申請書作成業務	5, 050, 000	
				:計システム(:負担金シスラ	告上料 テム借上料	1, 086, 048 710, 328	
				システム使用		384, 396	
						をあっせんし、 金利子補給を行	
		 <水洗化の	状況>(公共		0 11 16-50.		→
			一般家庭	戸	公共施設戸	計 水洗化	%
		平成26年度末 平成27年度末	9, 892	644 664	131 131	10, 687	6. 8 7. 4
		平成28年度末	<u> </u>	693	135	10, 915 8'	7.8
		中里	先化率(戸数 妤処理区		90.6	%	
			質処理区 / 入処理区	3	307 戸 100.0 4 戸 36.4		
			丘処理区 京処理区	8	382 戸 72.8 390 戸 80.4	•	
			,并処理区 F間総汚水量		249 戸 63. 4 48, 231 m ³	%	
		• 左	F間有収水量 可収率		20, 991 m ³ 83. 3 %		
			k洗化の状況 年度 水泡	」>(農集) 先化済件数┃	人数(人)	水洗化率(%)	
		平原	大26年度 大27年度	3, 429	10, 135 10, 217	81. 5 82. 5	
			文28年度 大28年度	3, 570	10,457	83. 2	
		◎ 対∮	カ 戸 米kr 4	266戸	一人区域门人	12,001/	
			草間 128	戸 延徳		倭 449 戸	
			長丘 446 平岡 751	戸 科野	473 戸	大俣 78 戸 毛野川 35 戸	
			永江 251		567 戸		
			先化戸数 3, 草間 128	戸 延徳		倭 320 戸	
			長丘 434 平岡 651	戸 科野	308 戸	大俣 38 戸 毛野川 37 戸	
			永江 208		417 戸		
		直	先化率(戸数 章間 100.0	% 延徳		71.3 %	
		<u>7</u>	長丘 97.3ド岡 86.7	% 科野	65.1% 毛野		
		Ž.	k江 82.9	% 豊田	73. 5 %		

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
			・利子補給状況 本年度中 本年度中 利子補給額
6 減価償却費	固定資産減価償却費	1, 563, 278, 521	(有形固定資産減価償却費) ・建物 ・構築物 ・機械及び装置 ・工具器具及び備品 ・工具器具及び備品 ・工具器具及び備品 ・工の他施設利用権 ・その他施設利用権 ・表の他施設利用権 ・表の他施設利用権 ・表の他施設利用権 ・表の他施設利用権 ・表も18,913円
7 資産減耗費	固定資産除却費	11, 491, 717	・構築物 4,125,356 円 ・機械及び装置 7,357,361 円 ・工具器具及び備品 9,000 円
(2) 営業外費用			
1 支払利息及 で 扱 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報	企業債利息	313, 290, 213	 ● 財政融資資金 156,014,415 円 6 簡保資金 51,470,860 円 地方公共団体金融機構資金 79,583,281 円 26,221,657 円

	項	目		事	業	名		事 業 (単位		主	要	事 (事			美家	実 績 及 て		び 果)	成	果
(1)	建設	设改良	上費					(毕业_	<u>门)</u>			(尹			<u>容</u>	<u></u> 及 C	<u> </u>	<u>未)</u>		
2	下施	水設	管費	公共下長 寿				28, 652	, 400	野! と	処理区管 してマン	管路施ンホー本整備	設長ル蓋総合	寿命化 の取替 交付金	計画 工事 事業	し、平, に基づ (75か) 中野処	き、管所)を	渠長 <i>夷</i> 行った 水道管	₣命化] こ。	工事 寿命
				下水改良	等事	施業	設費	65, 117	, 520	· (公 ②公	中野市総共)	流合型 首事業	地理	情報上	下水	安定し 道台帳 期事業	デジタ	ル化第 28,8	美務委詞 79, 200) 円
									処理		面整備岩	犬況	-	7年度末		年度	平成28年	三度末	進捗	:率
									中七		94	ha 43. 00	7	ha '62. 56 19. 00		ha 2. 52 0. 00	76	ha 5. 08 9. 00		% 81. 1 00. 0
										計		62. 00	7	'81. 56	<i>緬加</i>	2. 52		4. 08		81. 5
										È	管径另			27年度	_	本年			戈 28年』	度末
												mm 75		1, 658	m . 04		0. 00		1,65	m 8. 04
												100		339			0.00			9. 12
												150 200		14, 592 87, 294			0.00	_	14, 76 87, 29	
											2	250		33, 099	. 37		0.00)	33, 09	9. 37
												300 350		3, 086 1, 762			0.00	_		6. 35 2. 10
												100		446			0.00	_		6. 60
												150		839	. 80		0.00	_	83	9.80
												500 500		1, 318 1, 150			0.00	_		8. 90 0. 30
											7	700		2, 097	. 60		0.00)	2,09	7.60
											1, C 計	000	14	941 48, 626			0. 00 170. 80) 1	94 148, 79	1. 02 6. 97
										-	フンホー 設置コ		1	É	箇所		箇所	_		箇所
										マン	_ <u>収 但 1</u> /ホール7 設置 1	ポンプ		5,	284 14		()	5	, 291 14
															円		F.			円
											工事費原材料			25, 373, 5, 183,		50, 5	523, 480		75, 897 5, 183	
											原材料 補償費			2, 041,					52, 183 52, 041	
											計			52, 598,	_	50, 5	523, 480	_		

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
		処:	(特環) 高丘地区の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、計画区域内の面整備を実施した。 ・面整備状況 理区 認可面積 平成27年度末 本年度 平成28年度末 進捗率
		高 竹	人 入 ha ha ha ha % ノ 入 13.90 4.00 0.00 4.00 28.8 丘 167.00 153.02 0.15 153.17 91.7 原 40.00 39.65 0.07 39.72 99.3 今 井 33.00 33.00 0.00 33.00 100.0
			計 253.90 229.67 0.22 229.89 90.5 ・管路布設状況(高丘処理区) 管径別 平成27年度末 本年度 平成28年度末
			mm m m m 75 847.50 0.00 847.50 100 306.97 0.00 306.97 150 12,451.38 0.00 12,451.38 200 18,014.33 0.00 18,014.33
			250 689. 18 0. 00 689. 18 300 172. 54 0. 00 172. 54 350 1, 230. 78 0. 00 1, 230. 78 400 44. 00 33, 756. 68 0. 00 33, 756. 68
			マンホール 設置工箇所 1,148箇所 0箇所 1,148マンホールポンプ 設置工10010
			工事費 3, 247, 320, 899 2, 127, 600 3, 249, 448, 499 補償費 64, 292, 168 64, 292, 168 計 3, 311, 613, 067 2, 127, 600 3, 313, 740, 667
			(農集) ◎ 生活環境の改善及び農業用水と公共水域の水質保全を図り、 生産性の高い農業の実現と、活力ある農村社会を形成するため施設整備を行った。 ・管路施設工事 4,712,040円
3 公共下水道 事 業 費	公 共 下 水 道 処 理 施 設 再 構 築 事 業 費	114, 120, 000	 ○ 社会資本整備総合交付金を活用し、平成26年度に策定した中野浄化管理センター長寿命化計画に基づき、中野浄化管理センター再構築工事として、管理棟及び監視制御盤の長寿命工事並びに管理棟及び渡り廊下の耐震化工事委託を行った。 ・社会資本整備総合交付金事業中野浄化管理センター再構築工事委託 その1 114,120,000円
4 特 定 環 境 保 全 公 共 下水通事業	特定環境保全公共下水道整備事業	12, 169, 598	◎ 特定環境保全公共下水道処理施設において、適正な汚水処理を図るため、機械部品の更新工事を行った。・高丘浄化管理センターオートストレーナー更新工事7,020,000円

項	目	事業名	事業費	主要事業		び成果
5 農	業集済	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	(単位 円) 8,567,640	(事 業 ◎ 農業集落排水施設処理		果) ポル理を図るた
	水事		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	め、機械部品の更新工	事を行った。	717C-12 E E O TC
				・科野処理場記録計更 ・平岡処理場流量調整 ・延徳・平岡処理場高	槽水位計更新工事	
				・その他処理施設設備		3, 780, 000 円 651, 240 円
6 営 設	· 備	 	1, 159, 596	◎ 新設量水器	, 50 0 /4	
設	備	· 購 入 事 業 費		・ φ 13mm 0 個 ・ φ 20mm 0 個 ・ φ 25mm 3 個	・φ 50mm 2 個 ・φ 75mm 3 個 ・φ100mm 1 個	
				・ φ 40mm 1 個 ・ 量水器購入費	ψ I V V IIIII I I I III	447,876 円
				◎ 処理場備品		711 700 H
				・機械及び装置購入費	'	711,720 円
(2) 企	業					
	還					
1 企 償	業量		1, 350, 376, 591	◎ 企業債元金	1,	350, 376, 591 円
		W = 4		The state of the s	I to datt a dec	(単位:円)
		借入先 財政融資資金	平成27年度末 7,366,02			成28年度末現在高 6,915,178,125
		簡保資金	2, 588, 16			2, 417, 476, 624
		地方公共団体金融機構			1	5, 019, 849, 125
		その他(市中銀行等)	4, 523, 74		415, 800, 000	4, 612, 088, 000
		∄	19, 824, 46	68, 465 1, 350, 376, 591	490, 500, 000	18, 964, 591, 874

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1) 営業費用			
1 原水及び 浄水費	水源施設管理運営事業費	108, 408, 579	◎ 取水及び浄水施設の適正な管理を行い、清浄な水の安定供給 に努めた。
			・水源施設等点検委託料 4,104,000 円 ・残留塩素検査委託料 604,981 円 ・浄水場等運転及び保守管理業務委託料 41,472,000 円 ・浄水場汚泥産廃処理委託料 7,946,640 円 ・水源施設等敷地借料 4,322,552 円 ・動力費 37,284,108 円 ・薬品費 5,860,048 円 ・その他管理費 6,814,250 円
	水源施設維持管理事業費	13, 240, 800	◎ 水源施設の維持修繕を実施し、機能回復と能力向上を図った。・取水施設等修繕工事費 1 件 166,320 円・浄水施設等修繕工事費 11 件 13,074,480 円
	水質管理事業費	7, 811, 640	◎ 水質の確保と衛生管理の強化を図るため、諸検査を実施した。
			・水質検査手数料 7,811,640 円 原水水質検査 13水源、1浄水場 919 項目
			海水水質検査 8水源系 1,447 項目 放射能測定 2浄水場 汚泥溶出試験 1浄水場
2 配 水 及 び 給 水 費	配水施設管理事業費	56, 643, 902	 ◎ 適正な維持管理を行い配水の確保に努めた。 ・配水管台帳作成等委託料 2,399,976 円 ・浄水場等運転及び保守管理業務委託料 22,809,600 円 ・動力費 12,531,567 円 ・その他管理費 18,902,759 円
	配水施設維持修繕事業費	36, 978, 843	 ○漏水及び破裂等による配水管・給水管等の修繕を行い、有収率の向上に努めた。 ・配水管給水管等修繕工事費 69 件 9,184,362 円・空気弁制水弁等修繕工事費 19 件 5,523,120 円・止水栓修繕工事費 52 件 1,874,486 円・消火栓修繕工事費 5 件 3,061,692 円・配水施設修繕工事費 7 件 2,118,960 円・量水器取替工事費 2,788 件 15,216,223 円

項目	事業名	事業費(単位円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
4 総 係 費	総務管理事業費	91, 959, 765	◎ 量水器検針業務等を適正に実施するとともに料金及び会計システムにより効率的な事務管理に努めた。
			・業務量 (平成29年3月31日現在) 事項 実績 単位 備考
			事項 実績 単位 備考 年度末給水人口 43,973 人 給水普及率
			年度末給水戸数 16,550 戸 行政区域 97.4%
			年間総配水量 5,856,243 m³ 給水区域 97.5%
			一日最大配水量 18,595 m ³
			一日平均配水量 16,045 m ³
			有収水量 4,850,150 m³ 有収率 82.8 %
			口 口径 13mm 2,911,987 m³ 構成比率 60.0% 径 " 20mm 530,377 m³ " 10.9%
			有 // 40mm 266,609 m ³ // 5.5 %
			収 " 50mm 274,981 m³ " 5.7%
			水 " 75mm 281, 487 m³ " 5.8 % 量 " 100mm 2324, 945 m³ " 6.7 %
			" 100liiii 324, 945 iii " 0. 7 /6
			水道料金年間調定件数 109,405 件 開栓・閉栓件数 3,208 件 開栓1,649件 閉栓1,559件
			・水道料金システム保守点検等委託料570,618 円・量水器検針等委託 10人 122,393 件11,274,870 円・水道事業会計システム保守点検委託料583,200 円・水道料金コンビニ収納業務委託料938,495 円・水道料金口座振替手数料1,068,500 円・水道料金システム賃借料5,428,836 円・水道事業会計システム賃借料2,604,540 円・その他管理費69,490,706 円
5 北部簡易水道 費	北部簡易水道維持管理事業費	13, 607, 287	 ○ 北部簡易水道の適正な管理運営に努めた。 ・残留塩素検査委託料 139,611 円 ・浄水場等運転及び保守管理業務委託料 4,838,400 円 ・水道料金システム保守点検等委託料 32,022 円 ・量水器検針等委託料 2人 6,968 件 568,960 円 ・水質検査手数料 1,038,312 円 原水水質検査 2水源 80 項目 ・水道料金システム賃借料 304,284 円 ・配水施設等修繕工事費 1 件 9,720 円 ・配水管給水管等修繕工事費 7 件 845,348 円 ・空気弁制水弁等修繕工事費 5 件 1,128,600 円 ・量水器取替工事費 17 件 81,314 円 ・動力費 3,819,354 円 ・その他管理費 801,362 円

		I alla alla	
項 目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
6 減価償却費	有形固定資産減価償却費	433, 613, 116	・建物6,924,588 円・構築物329,969,347 円・機械及び装置88,902,668 円・車両運搬具1,028,417 円・工具器具及び備品6,788,096 円
7 資産減耗費	固定資産除却費	46, 844, 494	・原水及び浄水設備31,619,632 円・配水設備7,147,002 円・機械及び装置8,077,860 円
(2) 営業外費用			
1 支払利息及 び企業債 取扱諸費	企業債利息	65, 277, 567	◎ 長期債利息・財政融資資金・地方公共団体金融機構資金・市中銀行37,873,775 円25,733,033 円1,670,759 円
(3) 特別損失			
1 過年 正 損損	過年度損益修正損	62, 640	© 平成27年度分給水装置工事加入者分担金 調定減額分 1 件 62,640円

項目	事業名	事 業 費 (単位 円)	主要事業の実績及び成果 (事業内容及び成果)
(1) 建設改良費		()	
2 浄 水 施 設 改 良 費	浄水施設改良 事 業 費	100, 660, 320	◎ 老朽化が著しい浄水場の施設改良工事を行い、安定した水の確保に努めた。・田麦浄水場高圧受電設備更新工事 他12工事 100,660,320 円
	水 源 施 設 改 良 事 業 費	12, 938, 400	◎ 老朽化した水源施設を整備し、安定した水の確保に努めた。・竹原第1水源№.1取水ポンプ更新工事 他2工事 12,938,400 円
3 配 水 施 設 改 良 費	配 水 管 再 整 備 事 業 費	19, 701, 224	 ◎ 老朽等による配水管の布設替工事及び仮舗装になっている箇所の本復旧工事を行った。 ・市道上小田中13号線・更科12号線舗装本復旧工事他1工事 11,264,400円 ・舗装本復旧工事負担金(国道117号中野市替佐~静間バイパス、中野25号線) 4,980,824円 ・東山地区配水管布設替工事 3,456,000円
	配水施設改良事業費	53, 966, 269	 ◎ 配水施設を改良し、安定した配水に努めた。 ・飯山線上今井駅構内 6 k 845m付近横断管路新設工事業務 委託 他 3 委託 39,321,469 円 ・若宮地区配水管布設工事 他 4 工事 14,644,800 円
	配水安定化事業費	45, 835, 200	◎ 配水施設の整備及び配水管の管網化を行い、配水の安定を図った。・前田橋配水管添架工事 他4工事 45,835,200 円
4 第 7 次 拡張事 業 費	水源開発事業費(角間ダム)	356, 301	○ 今後の安定取水にむけた取り組み。但し、「脱ダム宣言」により事業は中断。・建設利息356,301 円

項	〔 目		事業名	事 業 費 (単位 円)	主 要 事 業 の 実 績 及 び 成 果 (事 業 内 容 及 び 成 果)
7.	比 部 簡 k 道 施 女 良		北部簡易水道施設改良事業費	4, 633, 200	◎配水施設等整備工事を行った。・倭北部ポンプ井水位計緊急更新工事 他2工事 4,633,200 円
6 È	学 设 備	業費	量水器購入事業費	375, 790	
	企 業 賞 還	債 金			
	企 業 賞 還	債 金	企業債償還金	310, 849, 627	◎ 企業債元金
			借入先 財政融資資金 地方公共団体金融機構 その他(市中銀行) 計	5 2,762,800,0 872,200,0	前年度末残高